

はじめに

「生きる力」をはぐくむという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力、判断力、表現力などの育成を重視した新しい学習指導要領が全面実施となりました。すべての学習活動の基盤となる言語に関する能力の育成や、理数の力を育成することも重視されています。

私たちは、次代を担う子どもたちが、安心、安全な環境の中で、確かな学力をもち、心身ともに健やかな人間に育ってほしいと願っています。その願いを実現し、豊かな「人間力」を育成するためには、「知・徳・体」の調和のとれた子どもたちをはぐくむ教育の展開を強く押し進めていかなければならないと思います。

一方、時代の移り変わりとともに社会環境も変化する中で、あらゆる世代の人々が健康で心豊かに生きがいのある生活を送るための「生涯学習」へのニーズはますます大きくなっています。誰もが生涯を通じ、主体的に学び、スポーツに親しむことができる場を提供することも合わせて重要であります。

個性を生かし多様な能力を育む学校教育、人生を豊かにする生涯学習の推進など、学校、家庭、地域、そして行政が一体となって、豊かな人間性を育むための施策の推進に努めてまいります。

最後になりましたが、本書は幸田町における学校教育、生涯学習の取り組みについての概要をまとめたものです。多くの皆様にご活用いただければ幸いです。

平成24年6月

幸田町教育委員会

教育長 内 田 浩

目 次

幸田町の現況	1
幸田町行政組織図	2
教育予算前年度との比較	3
学 校 教 育	
学校教育推進機構	4
教育の指針	5
平成 24 年度児童・生徒数	6
坂崎小学校	7
幸田小学校	10
中央小学校	13
荻谷小学校	16
深溝小学校	19
豊坂小学校	22
幸田中学校	25
南部中学校	28
北部中学校	31
教育相談室・適応指導教室	34
地域に根ざした学校づくり事業	35
幸田町奨学金制度	36
平成 23 年度就学援助費受給者内訳	37
学校給食	38
生 涯 学 習	
生涯学習機構	42
生涯学習	
1 重点目標	43
平成 24 年度生涯学習事業計画	44
2 生涯学習事業の概要	
(1) 生涯学習の推進	45
(2) 生涯学習の観点に立った学習の推進	45
(3) ライフサークル事業の推進	46
(4) 公民館活動	46
(5) 視聴覚教育活動	46
(6) 文化振興・文化財保護活動	46
(7) 幸田町郷土資料館	48
(8) 幸田文化広場・さくら会館	48

(9) 公民館	49
3 幸田町指定文化財一覧表	50
4 平成 23 年度利用実績	
(1) 視聴覚ライブラリー備品貸出件数	51
(2) 中央公民館利用状況	52
(3) さくら会館利用状況	53
(4) 郷土資料館利用状況	54
(5) ライフサークル事業実績	55
5 各種委員名簿	
(1) 生涯学習推進本部実施委員	55
(2) 社会教育委員	56
(3) ライフサークル事業推進委員	57
(4) 視聴覚ライブラリー運営委員	57
(5) 青少年問題協議会委員	58
(6) 青少年健全育成地域推進員	59
(7) 文化財保護委員	59
(8) 子ども読書活動計画推進委員	60
(9) 男女共同参画プラン推進委員	61
スポーツ	
1 重点目標	62
2 社会体育組織図	62
3 社会体育事業の概要	63
平成 24 年度社会体育事業計画	64
4 平成 23 年度事業実績	
(1) 体育協会の育成	65
(2) スポーツ教室の開設	65
(3) 各種スポーツ大会等の開催	65
(4) 国・県等が開催する大会への参加	66
(5) 体育表彰	67
(6) 学校体育施設一般開放の現況	67
(7) スポーツクラブの現況	67
(8) 社会体育施設の状況	68
① 社会体育施設の建設状況	68
② 社会体育施設の概要と使用料	70
平成 23 年度社会体育施設利用状況	71
平成 23 年度学校体育施設スポーツ開放利用状況	72
5 各種委員名簿	
(1) 体育協会役員	74
(2) スポーツ推進委員	74
(3) 地区スポーツリーダー	75

施設管理

1	重点目標	76
2	平成 24 年度事業計画	76
3	ハッピネス・ヒル・幸田 施設の概要	
(1)	町民会館	77
(2)	図書館	78
(3)	町民プール	78
(4)	思索の森、センタープラザ及びその他の屋外施設	79
(5)	その他	79
4	平成 23 年度実績	
(1)	ハッピネス・ヒル・幸田全体	80
(2)	町民会館	84
(3)	図書館	86
(4)	町民プール	88
(5)	文化振興協会	89
5	指定管理者制度導入への経過	90

参 考 資 料

幸田町子ども読書活動推進計画	91
幸田町男女共同参画プラン	92
幸田町子どもの権利に関する条例	94

幸 田 町 の 現 況

幸田町は、中部圏の中核都市名古屋市から45 km圏内にあり、南北10.55 km、東西10.25 km、面積56.78 km²、人口38,463人（平成24年4月1日現在）のまちです。

町の中央部を南東から北西にかけてJR東海道新幹線が通過し、南北にJR東海道本線と国道248号が縦貫し、東西に名豊バイパスが横断し、蒲郡の臨海工業地帯と岡崎・豊田の内陸工業地帯を結ぶ交通の要衝となっており、JR3駅（幸田・三ヶ根・相見）周辺市街地に、ハピネス・ヒル・幸田周辺の地域交流拠点を加えた4極を、都市の骨格を形成する都市核と位置づけています。

本町は、目指す将来像を「人と自然を大切にする緑住文化都市」として掲げ、各種事業を展開し、学校教育面においては、各学校が創意工夫を生かし、特色ある教育・学校づくりを進め、「生きる力」を育む新しい学校教育を、また生涯学習の面は、国際化や高齢化の進展に伴い、生涯に及ぶ学習要求に対応する機会を提供しながら、町民の人間性を育む環境づくりに努めています。



ユニバーサルホッケー大会



豊坂小学校「ナス栽培」

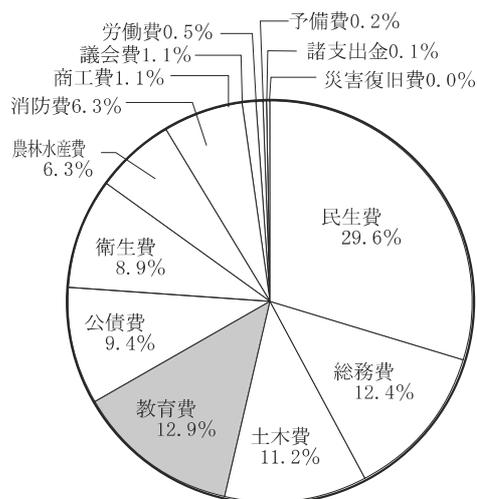


北部中学校「陸上大会」

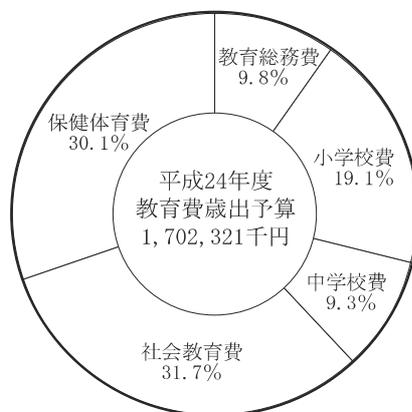


親子ふれあいクリスマス会

予算歳出款別構成比



教育費歳出予算項別構成比

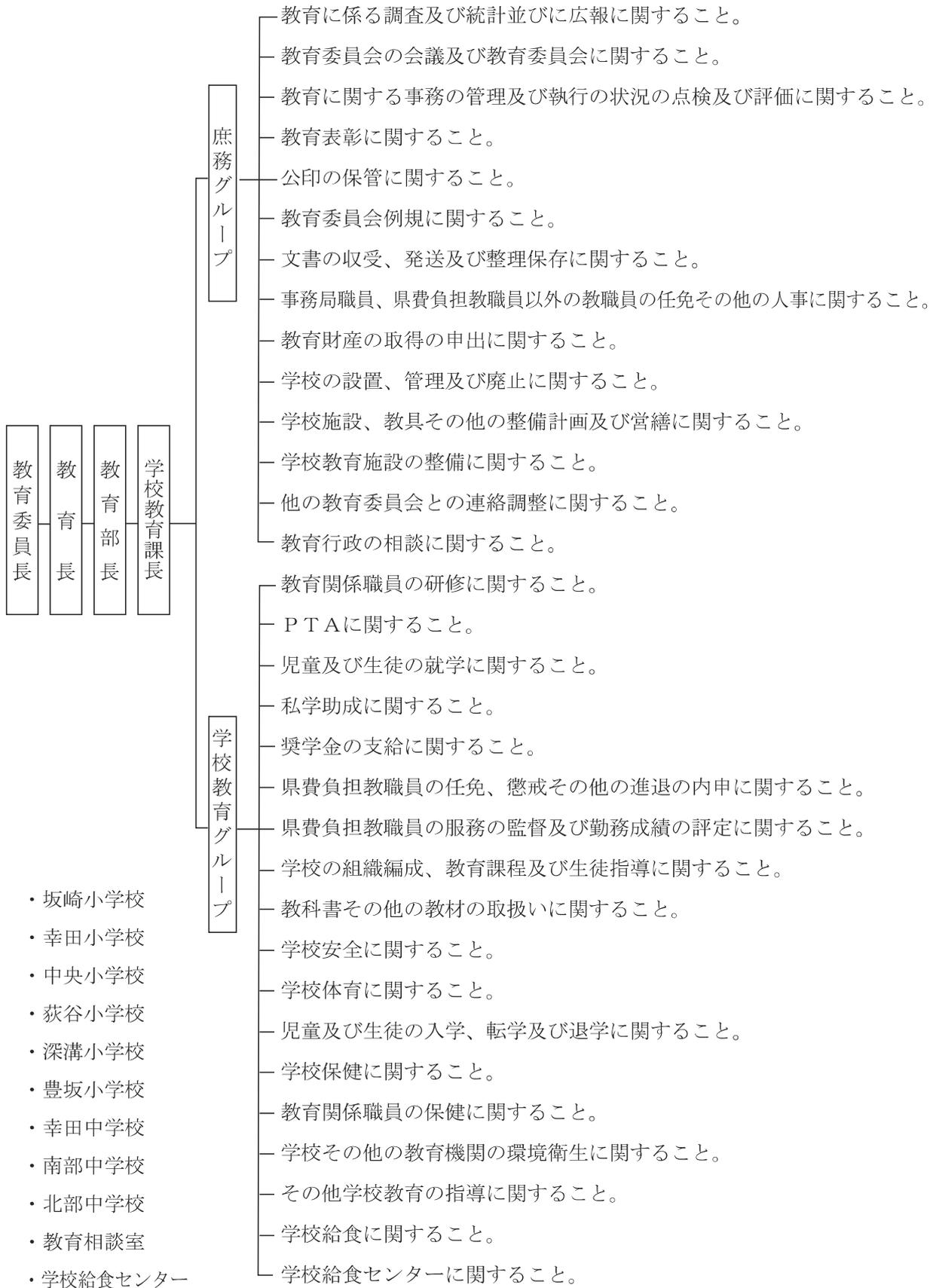


教育予算前年度との比較

(単位 千円)

項目	24年度	23年度	比較増減	伸率(%)
1 教育総務費	167,354	166,511	843	0.5%
1 教育委員会費	13,901	13,906	-5	-0.04%
2 事務局費	118,568	152,605	-34,037	-22.3%
3 幼児教育奨励費	34,885	0	34,885	100%
2 小学校費	324,342	231,237	93,105	40.3%
1 学校管理費	237,408	200,404	37,004	18.5%
2 教育振興費	12,434	13,333	-899	-6.7%
3 学校建設費	74,500	17,500	57,000	325.7%
3 中学校費	157,769	174,969	-17,200	-9.8%
1 学校管理費	143,400	161,878	-18,478	-11.4%
2 教育振興費	12,369	13,091	-722	-5.5%
3 学校建設費	2,000	0	2,000	100.0%
4 社会教育費	540,572	532,880	7,692	1.4%
1 社会教育総務費	87,735	96,746	-9,011	-9.3%
2 公民館費	17,867	18,713	-846	-4.5%
3 町民会館費	288,162	280,613	7,549	2.7%
4 図書館費	88,220	83,180	5,040	6.1%
5 文化振興費	45,408	29,581	15,827	53.5%
6 視聴覚ライブラー費	0	957	-957	-100.0%
7 ライフサークル運動推進費	7,221	7,221	0	0.0%
8 文化広場費	5,959	15,869	-9,910	-62.4%
5 保健体育費	512,284	489,531	22,753	4.6%
1 保健体育総務費	40,665	40,460	205	0.5%
2 保健体育施設費	118,849	109,208	9,641	8.8%
3 給食センター費	352,770	339,863	12,907	3.8%
合計	1,702,321	1,595,128	107,193	6.7%

学 校 教 育 推 進 機 構



心身ともに健やかな子どもたちの育成をめざして

—幸田の教育の推進—

平成 24 年度 学校教育展開の指針

(1) 家庭や地域に開かれた学校経営を進める。

- ① 保護者・地域が一体となって子どもを育てるという機運を高める。
- ② 学校評議員などの意見も参考にし、開かれた学校経営に努める。
- ③ 学校評価を適切に行い、学校経営の改善に努める。

(2) 確かな学力を育む。(知)

- ① 学習指導要領の内容を踏まえた学習指導に取り組む。
- ② 少人数指導等による個に応じた指導の充実を図り、基礎・基本をはじめとする学習内容の確実な定着を図るとともに、あらゆる学習の基盤となる言語活動を充実させ、思考・判断・表現力の育成に努める。
- ③ 体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、学習意欲を高め、学ぶことの楽しさと成就感を味わう活動を展開する。
- ④ 学力や学習状況を的確に把握分析し、授業改善に取り組む。
- ⑤ キャリア教育を教育課程に明確に位置づけ、発達段階に合わせて小学校段階から系統的なキャリア教育を推進する。

(3) 豊かな心を育む。(徳)

- ① ふれあい活動を通し、「いのちを大切に作る心」「思いやりの心」等、心を耕す教育を進める。
- ② いじめ、不登校、暴力行為等への予防、早期発見、早期対応に努める。
- ③ 情報化社会に対応するために、保護者との連携を図りながら情報モラル教育を推進する。
- ④ 読書指導の充実を努め、本に親しみ、読書を楽しむ子どもを育てる。

(4) たくましく健康な体をつくる。(体)

- ① 集団で遊ぶ、仲間とともに運動する活動を奨励する。
- ② 体力や運動能力の状況を的確に把握分析し、体力の向上を図る。
- ③ 学校給食を中心に食について総合的に考え、望ましい食習慣を形成するなど食育を推進する。

(5) 特別な支援が必要な子どもへの適切な対応に努める。

- ① 特別支援教育委員会を中心に、特別支援教育に関わる指導体制を充実させ、子どもの特性に応じた適切な支援を推進する。
- ② 通常の学級において、特別な支援が必要な子ども（日本語指導が必要な子どもを含む）に対しては、障害の状態に応じたきめ細やかな指導を通級指導教室等で行い、困難の改善・克服を目ざす。

(6) 児童生徒の安全確保に努める。

- ① 各学校の実情に沿った安全教育、防災教育の推進を図る。
- ② 校内の安全確保に努めるとともに、子どもたちに自らを守ろうとする意識や、危機から身を守るすべを付けさせる。
- ③ 学校と地域が一体となって、子どもの安全を確保するという機運を高める。

平成24年度児童・生徒数一覽表

(平成24年5月1日現在)

学年 学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	総計	学校嘱託医				
										内科	歯科	眼科	耳鼻科	薬剤
坂崎小学校	男	16(1)	13	15	20	13	22	99(2)	101	小原中央生	平野達也	鬼頭和裕	西山礼二	鈴木拾男
	女	17	26	15	16	13	15(2)	102(2)	104					
	合計	33(1)	39	30	36	26	37(2)	201(4)	205					
	学級	1	2	1	1	1	1	7(2)	9					
幸田小学校	男	62	62	56	61	60(1)	45	346(1)	347	山崎泰爾	伊藤清亮	内藤賢吾	西山礼二	鈴木拾男
	女	63	55	61	63	47(1)	50(1)	339(2)	341					
	合計	125	117	117	124	107(1)	96(1)	685(3)	688					
	学級	4	4	3	4	3	3	21(2)	23					
中央小学校	男	28	35(2)	46	46	39(1)	44	238(3)	241	金野浩二	磯貝正士	内藤賢吾	西山礼二	鈴木拾男
	女	43(2)	41	45	37	33(1)	39	238(3)	241					
	合計	71(2)	76(2)	91	83	72(2)	83	476(6)	482					
	学級	3	3	3	3	3	3	17(2)	19					
荻谷小学校	男	38(2)	48	49(1)	33(1)	55	45(1)	268(5)	273	富田博	植田年夫	鈴木裕之	西山礼二	鈴木康司
	女	39(1)	41	36	32	47	38	233(1)	234					
	合計	77	89	85(1)	65(1)	102	83(1)	501(6)	507					
	学級	3	3	3	2	3	3	17(2)	19					
深溝小学校	男	26	19	26	24(1)	25	30(1)	150(2)	152	日高恵一	榊原泰二	鈴木裕之	西山礼二	鈴木康司
	女	30	22	29	28	20	25	154	154					
	合計	56	41	55	52(1)	45	55(1)	304(2)	306					
	学級	2	2	2	2	2	2	12(2)	14					
豊坂小学校	男	33	24	26	41	25(1)	26(1)	175(2)	177	野々村仁志	不破金好	鈴木裕之	石田正人	鈴木康司
	女	29	38(1)	27	29	21	24	168(1)	169					
	合計	62	62(1)	53	70	46(1)	50(1)	343(3)	346					
	学級	2	2	2	2	2	2	12(2)	14					
小学校計	男	203(3)	201(2)	218(1)	225(3)	217(3)	212(3)	1,276(15)	1,291					
	女	221(3)	223(1)	213	205	181(2)	191(3)	1,234(9)	1,243					
	合計	424(6)	424(3)	431(1)	430(3)	398(5)	403(6)	2,510(24)	2,534					
	学級	15	16	14	14	13	14	86(12)	98					
幸田中学校	男	118(1)	90(2)	76(2)				284(5)	289	神谷文雅	植田晃弘	内藤賢吾	石田正人	鈴木拾男
	女	75	90	84				249	249					
	合計	193(1)	180(2)	160(2)				533(5)	538					
	学級	6	5	4				15(2)	17					
南部中学校	男	38(1)	51	38(3)				127(4)	131	金子佳史	武藤俊一	鈴木裕之	西山礼二	鈴木康司
	女	25	46(1)	40				111(1)	112					
	合計	63(1)	97(1)	78(1)				238(5)	243					
	学級	2	3	2				7(2)	9					
北部中学校	男	65(2)	51(2)	59(1)				175(5)	180	山崎泰爾	渡部真法	鬼頭和裕	西山礼二	鈴木拾男
	女	53	71	65				189	189					
	合計	118(2)	122(2)	124(1)				364(5)	369					
	学級	4	4	4				12(2)	14					
中学校計	男	221(4)	192(4)	173(6)				586(14)	600					
	女	153	207(1)	189				549(1)	550					
	合計	374(4)	399(5)	362(6)				1,135(15)	1,150					
	学級	12	12	10				34(6)	40					
小中学校計	男							1,862(29)	1,891					
	女							1,783(10)	1,793					
	合計							3,645(39)	3,684					
	学級							120(18)	138					

()は特別支援学級児童・生徒数

坂崎小学校

校長 山田 富久

所在地 幸田町大字坂崎字揚り山31番地 電話 62-0115 FAX 62-0197

E-mail sakazaki@town.kota.aichi.jp

校訓

校章

よ い 子

つ よ い 子

か し こ い 子



里山に手作り看板を設置

1 教育方針

(1) 本校の教育目標

校 訓	め ざ す 子 ども 像
よ い 子	礼節を重んじ、力を合わせて、心豊かに生活する子 (心)
つ よ い 子	命を尊び、心や体を鍛え、汗を流す子 (体)
か し こ い 子	学ぶ楽しさを求め、深く考え、自ら学ぶ子 (知)

「自分には、自分なりのものがある」という自己価値観の育成

豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる坂崎っ子の育成

(2) 経営方針

- ア 知・徳(心)・体の調和のとれた子どもの成長を目指す。
- イ 学校・家庭・地域が、子どもの健やかな成長と安全を願って協力する。
- ウ 魅力ある教師(情熱と指導力、人間性を備えた教師)になるよう、日々努力する。
- エ 子どもと教職員の信頼関係を大切にして教育活動を推進する。

(3) 本年度の重点努力目標

ア 豊かな心をもつ子ども(よい子)

自然・人・書物などを豊かに感じ、表現する子どもの育成

- ・ あいさつや礼儀を大切にし、共に「生きるよろこび」を体感できるようにする。
- ・ 豊かに感じる心と素直に表現する心を養う。
- ・ 子どもの心の襞を振るわず体験活動を意図的・計画的に展開する。
- ・ 本に親しみ、読書を楽しむ読書活動を推進する。

イ たくましく生きる子ども(つよい子)

自ら進んで自分を鍛える たくましい心と体の育成

- ・ 5分間完走かけ足と遊育を推進する。
- ・ 欠席0の日が1日でも多くなるように、健やかな心と体を養う。
- ・ 学校安全・防災の見直しを図ると共に子どもの安全や心身の健康管理に十分気を配り、情報交換を密にする。
- ・ 楽しい会食を通して、望ましい食習慣を形成する。

ウ 目を輝かせて学ぶ子ども（知）

意欲的に授業に参加する子どもの育成

- ・ 子どもの心と目を惹きつける魅力ある授業づくりに努める。
- ・ 子どもの分かる過程を大切に単元構想・授業展開をする。
- ・ 子どものつぶやき・表情を鋭く感じ取り、指導に生かす教師の感性を磨く。
- ・ 一人ひとりに寄り添い、将来の夢や希望を抱く指導に努める。

2 現職教育の研究課題・研究分野

(1) 研究の方針

- ・ 「豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる子」の育成をめざし、全教科全領域において、魅力ある教材を発掘し、かかわり合いの方策と追究意欲を高める単元構想のあり方を求め、授業研究を推進する。
- ・ 少人数指導をより一層充実させ、子どもに生きた時間になるよう、授業形態や教材・教具の工夫や指導法の改善に努め、学力の向上と定着を図る。
- ・ 指導内容の精選と指導法の改善に努め、基礎・基本の指導の徹底と学力向上を図る。
- ・ 専門職としてふさわしい力量を身につけるための校内研修の充実を図る。

(2) 研究課題

- 研究主題 「豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる子の育成」
－かかわり合いを通して、学ぶ喜びを味わう授業づくり－
- 研究の方法
 - ア 子どもの思いを生かした単元構想の元に、問題解決型授業の実践をする。
 - イ ひと・もの・こととのかかわり合いを重視した授業展開を工夫する。
 - ウ 子ども同士の「対話」を通して、お互いの考えを響き合わせ、共同で創造する授業をめざす。
 - エ 一人ひとりの子どもが生きる指導・評価のあり方を追究する。

3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員 (主事)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	介助員	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	8	1	0	1	0	1	2	1	1	0	1	20

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	1	2	1	1	1	1	2	9
人数	33	39	30	36	26	37	4	205
実家庭数	19	24	16	28	25	36	4	152

5 クラブ活動・部活動等の編制状況

(1) 運動系

名 称	球技1	球技2	バドミントン	卓 球
人 数	20	29	12	16

(2) 文化系

名 称	テーブルゲーム	物作り
人 数	14	11

6 教育課程・日課編成上の特色

- 少人数指導 確かな学力を定着させるために、国語(6年) 算数(1年、2年、3年、4年、5年、6年)の授業において行う。
- 通級指導 生活上、学習上でつまずきをもつ児童に個別の支援を行う。
- 委員会 月曜日 第6時限(隔週)4～6年 常時活動を重視する。
- 集会活動 月曜日 8時20分～8時40分(隔週)
- 読み聞かせ 水曜日 8時20分～8時30分
- 読書タイム 金曜日 8時20分～8時30分
- ドリルタイム 火・木曜日 8時20分～8時30分
- かけ足タイム 毎日 10時25分～10時30分
- お話図書館 木曜日 25分放課(昼休み)
- 子どものゆとり 20分放課(午前1回) 20分放課(昼休み)

7 その他特色ある活動

「あいさつ」「思いやり」「自分から」の姿が子どもに見られるようになることを目標に、次のような活動を展開する。

(1) 豊かな道徳性の育成を図る体験活動

- ・ 学校田、畑における勤労体験学習(4月～11月)
- ・ うさぎや魚などの飼育活動
- ・ 「アルミ缶集め運動」や「あいさつ運動」などの児童活動
- ・ 縦割り班による清掃活動や集会活動、仲間遊び
- ・ 親子活動(各学年2回)
- ・ 地域のお年寄りの方々との交流活動(「生き生きサロン」「つつじヶ丘慰問」への参加)

(2) 学校、家庭、地域が連携した体験活動

- ・ 地域の人を講師にして実践する学習活動
- ・ グラウンドゴルフ交歓会
- ・ 郷土を見直す親子ふれあい「学区ウォークラリー」
- ・ 保護者・地域の人による読み聞かせ
- ・ 里山保全活動

〔PTA役員〕

会 長	1名
副 会 長	3名
書 記	3名
会 計	2名
母 親 代 表	3名
会 計 監 査	2名
坂小だより	2名
幹 事	2名

8 PTAの組織(役員・委員の名称及びその人数)

幸 田 小 学 校

校長 廣 間 義 康

所在地 幸田町大字大草字三ツ石18番地 電話 62-0118 FAX 62-0416

E-mail kotaes@town.kota.aichi.jp

校訓 「きたえ みがく」

校章

健康で、けじめのある学校

(基本的な生活習慣を育成する)

みんなで力を合わせることのできる学校

(共に生きる集団生活の高まりをめざす)

競い合い、励まし合える活気のある学校

(自らをきたえる意欲を高める)



1年生を迎える会

1 教育方針

(1) 本校の教育目標

校訓「きたえみがく」のもと、めざす子ども像として「豊かに感じ、考え、表現できる子」を育成する。

(2) 経営方針

ア 体験的な活動をとおり、感性豊かな人間性及び自ら学ぶ態度とその習慣の育成に努める。

イ 「温かく深い児童理解」「一人一人のよさを伸ばす指導」「学習意欲を高める評価」に努める。

ウ 教師の個性と意欲を尊重した現職教育を推進し、特別な支援が必要な児童の指導に努める。

エ 学校における道徳教育と家庭における躾や心の教育とが互いに響き合い、共通理解のもとで生きる力の基となる基本的な生活習慣の育成に努める。

オ 家庭及び地域社会が一体となって児童の安全を守り、協力して健全な児童の育成に努める。

(3) 本年度の重点努力目標

ア 学習の基礎基本の重視し、確かな学力を育む

・学習指導要領の主旨を踏まえた教育課程を編成し、学ぶ楽しさと成就感を味わわせる。

・個に応じた指導の充実のため、少人数指導等を活用し、学習内容の確実な定着を図る。

・詩の暗唱を通して、発表力の育成を図る。

・お互いに「よいところ」を見つけて、良好な人間関係づくりに努める。

イ 基本的な生活習慣の指導を徹底する

・生活リズムをつくる……「げんきアップ」週間を通して、生活リズムを振り返る。

・自立の心を育てる……「あいさつ」「姿勢」「はきものの整とん」を繰り返し指導する。

ウ 思いやりの心を核とした道徳指導を実践する

・思いやりの心、いのちを大切にすること、心を耕す教育を推進する。

・勤労と公共奉仕の態度を養い、郷土や自然を愛する心豊かな児童を育成する。

エ けが、交通事故の防止と「食」に関する指導の充実を図る

・「自分の命は自分で守る」という健康管理と安全意識の高揚を図る。

・「食」に関する知識を深め、望ましい食習慣の育成をめざす。

オ 防災教育を推進する

・防災計画を見直し、地域と一体となった安全確保に努める。

カ 好ましい子ども文化を創造する

・「えがおであいさつ あつい友情 ひかりかがやけ幸田小」のスローガンのもと、児童主体の委員会活動を展開する。

・「歌声タイム」「ふれあい集会」「縦割り活動」等を通して、楽しい学校づくりを推進する。

2 現職教育の研究課題・研究分野

研究主題 「考える力・表現する力を伸ばす算数の学習」

研究副主題 ～子どもたちが進んで学び合う授業づくりをめざして～

・「考える足場づくり」を授業に位置づけ、考える足場を意識した設問のあり方を追究していく。

・読み取り教材を使った授業を展開し、考える力を伸ばすための方策を追究する。

・「ペア学習」「グループ学習」を取り入れ、人とかかわり合いながら、自分の考えを深め、それを伝え合う場面設定を工夫する。

3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主査)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	介助員	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	27	1	0	1	0	1	2	1	2	1	1	41

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	4	4	3	4	3	3	2	23
人数	125	117	117	124	107	95	3	688
実家庭数	79	66	72	99	104	94	3	517

5 委員会・クラブ活動の編制状況

(1) 委員会活動

組織 12の委員会を組織し、5・6年全員が参加

内容 日常の委員会活動と、各委員会主催行事の企画運営

活動グループ名	5年	6年	活 動 内 容
企画委員会	6	9	児童会活動の企画、運営、ふれあい集会の企画運営
歌声委員会	10	8	児童集会・全校音楽集会、歌声タイムの企画運営
放送委員会	9	8	校内放送の企画運営や児童活動の広報、放送当番
図書委員会	9	9	本の紹介、読書活動の企画運営、図書当番
美化委員会	9	8	清掃、勤労奉仕活動の企画運営、清掃道具点検、ごみ分別
保健委員会	10	6	健康に関する活動の企画運営、保健当番
給食委員会	10	8	給食に関する活動の企画運営、配膳室当番
福祉委員会	10	8	福祉活動の企画、アルミ缶リサイクル運動、募金
広報委員会	9	8	掲示に関する企画管理、掲示板・掲示黒板の管理
栽培委員会	10	8	学校花壇の管理、花いっぱい運動の企画
体育委員会	9	8	運動に関する企画運営、体育備品の管理
環境委員会	9	8	「グリーンたっぷりパーク」の整備、遊具の管理点検

(2) クラブ活動

14クラブを設置。4年生以上が全員参加する。年間13回、火曜日第6校時に実施する。

クラブ名	人数(人)				クラブ名	人数(人)			
	4年	5年	6年	合計		4年	5年	6年	合計
ソフト・サッカー	0	14	9	23	手 作 り	23	3	5	31
アウトスポーツ	15	13	2	30	音 楽	6	2	2	10
グラウンドゴルフ	9	6	14	29	インターネット	4	12	14	30
ネット	15	14	3	32	茶 花	12	6	3	21
ユニバーサルホッケー	5	7	21	33	絵 手 紙	4	10	0	14
雅 楽	19	0	0	19	手 品	0	7	9	16
作って遊ぼう	12	5	13	30	な か よ し	0	10	1	11

6 教育課程・日課編成上の特色

(1) 教育課程の特色

① 教科学習

話す・聞く力を育て、話し合いや人とのかかわり合うことを大切に学習をする。

② ほなみ学習

教科学習を生かし、総合的な学習の時間・生活科・生活単元学習を軸にした問題解決的な学習をする。

③ 好ましい子ども文化の創造

児童委員会活動やふれあい集会、学芸会などの学校行事を軸にした、児童主体の活動をする。

④ 道徳

思いやりの心を核とした道徳指導、児童委員会の企画による全校活動をする。

(2) 日課の特色

	月	火	水	木	金
8:20～8:25	職員朝礼		職員朝礼	歌声タイム	職員朝礼
いきいきタイム 8:25～8:50	読書タイム 朝会(朝の会)	ドリル 朝の会	ル 朝の会	朝の会	読書タイム 朝の会
1限 8:50～9:35				ふれあい集会 (年間6回)	
2限 9:40～10:25	フレックスタイム第1ユニット				
	のびのびタイム(25分)				
3限 10:50～11:35					
4限 11:40～12:25	フレックスタイム第2ユニット				
12:25～13:15	給食・はみがき				
13:20～13:35	清掃				
13:35～13:55	放課(20分)				
5限 13:55～14:40			フレックス	フレックス	フレックス
14:50～	6限 14:45～15:30	帰りの会	帰りの会	タイム 第3ユニット	タイム 第3ユニット
	15:35～15:45	職員会 現職教育	委員会 クラブ	帰りの会	帰りの会
				タイム 第3ユニット	タイム 第3ユニット
				帰りの会	帰りの会

7 PTAの組織(役員・委員の名称及びその人数)

会長	1名	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 教養委員会 16名 保健体育委員会 15名 校外指導委員会 15名 </div>	
副会長	3名		
会計	2名		
庶務	2名		
母親代表	2名		
教養委員長	1名		
保健体育委員長	1名		
校外指導委員長	1名		
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 学級委員会 44名 </div>

中央小学校

校長 林 昭 広

所在地 幸田町大字横落字北門1番地 電話 62-8050 FAX 62-8116

E-mail chuoos@town.kota.aichi.jp

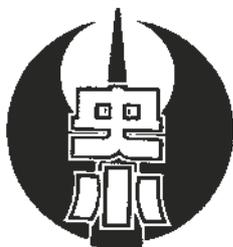
校訓

なかよく

つよく

こんきよく

校章



5・6年 組立体操

1 教育方針

(1) 教育目標

校訓「なかよく・つよく・こんきよく」のもと、生きる力を育む教育活動を推進し、「自ら学び心豊かにたくましく生きる子ども」を育てる。

(2) 経営方針

ア 学校・家庭・地域の連携のもと、安全で安心できる学校環境づくりに努める。

- 学校・家庭・地域が連携した実践活動を通し、一体となって子育ての推進を図る。
 - ・教育計画書や通信（学校・学年・学級）・ホームページの充実を図り、開かれた学校・信頼される学校づくりに努める。
 - ・PTA・コミュニティ・家庭教育学級等の活動と連携し、安全・安心な教育環境の整備に努める。
 - ・防災教育や防犯教育を充実させ、学校や地域・家庭が一体となって命を守る教育を推進していく。

イ 一人一人を大切にし、子どもに寄り添った教育活動を展開するなかで、生きる力を育む。

- 加点評価による教育活動を推進し、子どもの学力や社会性を伸ばす。
 - ・基礎基本の定着を図り、わかる喜びと仲間と学ぶ楽しさを体感する授業づくりに努める。（知）
 - ・人とかかわり合う体験活動や交流活動を通して、思いやりの心や命を大切にする心を育てる。（徳）
 - ・日々の遊びや体育的活動を効果的に実践し、健やかでたくましい体づくりに努める。（体）
- 子どもにかかわる諸問題の早期発見・対応に努めるとともに、支援体制の充実を図る。
 - ・いじめ・不登校および生徒指導上の問題等に対し、適切な対応に努める。
 - ・危機管理に対応できる組織・連絡体制を整え、迅速な情報の収集・発信に努める。
- 特別な支援が必要な子どもに対する支援の充実を図る。
 - ・担任及び日本語指導・通級指導担当者との連携を密にし、的確な支援に努める。
 - ・全職員の共通認識を図り、子ども理解に努める。

ウ 教育者の使命を自覚し、教育愛と情熱を持ち、自己研鑽に励み、指導力の向上を図る。

- 現職教育の充実と教職員の資質向上を図る。
 - ・学習指導要領の内容を踏まえた教材研究を深め、授業力の向上に努める。
 - ・教員評価や学校評価（内・外部）を学校改善や教員の意識改革・指導力の向上に生かす。

2 教職員構成現職教育の研究課題・研究分野

○ 主 題

「自ら学び心豊かにたくましく生きる子どもの育成」

～子ども同士がかかわり合い、「わかった」「なるほど」と実感できる授業づくりを通して～

○ 研究の方針

- ・自ら学ぶ姿勢や粘り強く追究する態度を養う学習を大切にする。
- ・1時間1時間の授業を大切にするとともに、個に応じた教育を充実させ、基礎学力の向上を図る。
- ・望ましい生活習慣・学習習慣の確立を図るとともに、家庭・地域と連携した支援体制の拡充を図る。
- ・全教員が「かかわり合い」をキーワードに、「聴く・話す・書く」を大切にした授業づくりを進める。

3 教職員構成

名 称	校 長	教 頭	主 幹 教 諭	教 務 主 任	校 務 主 任	教 諭 ・ 講 師	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	事 務 職 員 全 体	任 期 付 任 用	県 費 非 常 勤	町 嘱 託 教 員	用 務 員	介 助 員	S カ ウ ン セ ラ ー	図 書 館 指 導 員	教 職 員 計
人 数	1	1	1	1	1	20	1	0	1	0	3	3	1	1	0	1	36

4 学級編制状況

学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別支援	計
学 級 数	3	3	3	3	2	3	2	19
人 数	71	76	91	83	72	83	6	482
実家庭数	43	36	61	68	68	83	2	362

5 クラブ活動・部活動等の編制状況

(1) 運動系

名 称	ソフトボール	球 技	バスケットボール	サッカー	ゲートボール
人 数	20	18	15	20	10

(2) 文化系

名 称	三河万歳	凧	パソコン	将 棋	茶 道	版 画	切り絵	絵手紙	トールペイント
人 数	14	15	30	16	12	15	11	20	24

6 教育課程・日課編成上の特色

(1) 教育課程の特色

ア 少人数指導授業、特別支援教育、通級指導、日本語適応指導等の個に応じた教育の充実
 少人数指導授業は、第3学年～第6学年の算数で実施。第3・4学年の算数は学級を2分割した均等若しくは習熟度別授業、第5・6学年の算数は学年体制による3コース5グループ（5年は4グループ）の習熟度別授業。

日本語指導は、日本語指導教室を設置して、個別・グループ別指導を実施。日本語指導教員による日本語能力や生活経験の差に応じた指導。母国語支援員による個に寄り添った支援。

イ 追究力を育む学習の推進

子どもたちの興味・関心(願い・思い)と教師や教科等のねらいをもとにテーマを決め、教科・総合的な学習など問題解決学習の過程を大事にした授業。

(2) 日課の特色

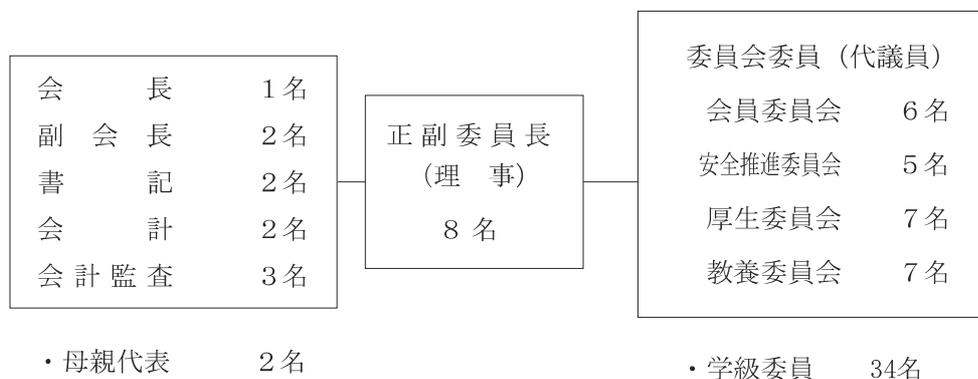
- ・たくましい体と心をつくる業間ランニングとなかよし遊び
- ・下校時の安全に配慮した集団下校体制

	月	火	水	木	金
朝会・読書・朝の会 8:15～8:40	朝会・集会	読書・朝の会	読書・朝の会	読書・朝の会	読書・朝の会
第1限 8:40～9:25	8:55～9:40				
第2限 9:35～10:20	9:50～10:35				
	業 間 (30分) 火～木・ランニング、金・にこにこ遊び				
第3限 10:50～11:35					
第4限 11:45～12:30					
	給 食 (12:30～13:20) 清 掃 (13:20～13:35)				
第5限 14:00～14:45					
第6限 14:55～15:40	職員会・研修	2・4～6年授業	3～6年授業	クラブ・委員会	3～6年授業
帰りの会 15:40～15:55					
集 団 下 校	1便 (15:15)・2便 (16:15)・3便 (※最終下校時刻) 4月～9月 16:45 10月～3月 16:15				

7 その他特色ある活動

- 児童会を中心として、3+2の宝（掃除、あいさつ、ランニング+整理整頓、後片付け）づくりを展開し、子ども自身による基本的な生活習慣の確立をめざしている。
- 「三河万歳クラブ」「凧クラブ」「ゲートボールクラブ」「茶道クラブ」等で、地域の人材を活用し、交流を図るとともに伝統・文化の継承をめざしている。
- 「にこにこ遊び」、「にこにこ集会（月曜集会）」等の「縦割り活動」を実施することで、高学年のリーダー意識を高めるとともに、異年齢の交流を深めている。
- 社会福祉協力校として、家庭や地域とのふれあいを大切にした福祉実践教室等の活動を行い福祉への関心を高めている。
- 「親子ふれあい作業」等の活動を行い、親子のふれあいと奉仕の心を育てている。
- 学級生（保護者）が、全学年で「家庭教育学級」を自主的に企画・運営し、互いの交流と研修を図っている。

8 PTAの組織（役員・委員の名称及びその人数）



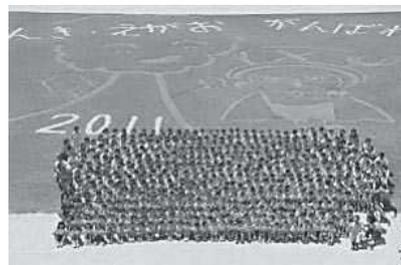
所在地 幸田町大字芦谷字東山1番地 電話 62-0117 FAX 62-0649

E-mail ogiyaes@town.kota.aichi.jp

校訓

きまりよく { かしこい子
あかるい子
げんきな子

校章



芝生アート

1 教育方針

(1) 本校の教育目標

めざす児童像として「かしこい子 あかるい子 げんきな子」を掲げて、次のような児童の育成を図る。

- ア 基本的な知識技能を有し、よく考え、判断し、表現できる児童
- イ よき生活習慣を身につけた、心豊かな児童
- ウ 友とともに自分を鍛え、ものごとをやりぬく児童

(2) 経営方針

- ア 学校・家庭・地域が連携して教育活動を進め、児童が伸び伸びと育つ教育を推進する。
 - ・ 芝生の運動場、オープンな図書室等を効果的に使うとともに、体験活動をとおして、児童の学習意欲と感性を高める。
 - ・ 学校と家庭・地域が相互通行できる連携づくりを進める。
- イ 「わかる・できる」授業づくりを推進し、学力向上を図る。
 - ・ 基礎基本を大切にし、思考力・判断力・表現力を培う実践に努める。
 - ・ 教師の個性や特性を生かし、たゆみない研修と実践に努める。
- ウ 児童が健康な心身を保持して、安全な学校生活を送ることができる環境づくりをめざす。
 - ・ きまりを守った生活、支え合い励まし合う集団づくりを進める。
 - ・ 楽しく健康づくりを進めるとともに、児童の危機管理能力を高める。

(3) 本年度の重点努力目標

- ア 地域の教育力を十分に活用し、地域とともに歩む教育を進めよう。
 - ・ 家庭教育学級・おやじの会を有効に活用し、親と教師が連携して児童を育てよう。
 - ・ 地域のひと・こと・ものに学ぶ「とぼね学習」を充実させよう。
- イ 基礎的・基本的なことがらは確実に身につけさせ、学習意欲を高めよう。
 - ・ 少人数指導やTT指導、通級指導、日本語指導を有効に活用しよう。特別に支援が必要な児童への共通理解を図り、よりきめ細かな指導に努めよう。
 - ・ 全校読書の時間を充実し、オープンな図書室を積極的に利用させ、児童の読書量の向上を図ろう。
- ウ 教師の確かな指導力を身につけよう。
 - ・ 学習指導要領の内容をふまえ、児童の学びの過程を大切にして児童が主役の(わかる・できる)授業づくりに努めよう。
 - ・ 現職教育に進んで参加し、授業研究や生徒指導研修に取り組もう。
- エ 温かい心の醸成と健康な体づくりへの取り組みを進めよう。
 - ・ 「気づき、考え、実行する」児童会活動(ぴかぴか運動、あいさつ運動など)、「みどりのチーム」での活動を支援し、気づきや思いやりの心を育てよう。また、児童たちの好ましい人間関係づくりに努めるなど、人権意識の高揚を図り、いじめ・不登校対策に気を配っていこう。
 - ・ 多様な運動も取り入れた「走ろう会」などの毎日の運動や、学校給食を中心とした食育を進め、児童の健康に対する関心を高めて健康な体づくりをしよう。

オ 児童たちにとって安全で、生活しやすい学習環境づくりをしよう。

- ・ 校外における安全指導や情報モラル教育、防災教育を推進し、地域と一体となって児童の安全確保に努めよう。
- ・ 校内を掃除、整理、整とんとするとともに、芝生の管理を協力して進め、快適で安全な学びやすい環境づくりをしよう。

2 現職教育の研究課題・研究分野

(1) 本年度の方針

教育への見識と教員としての資質を高めるため、教育活動のあり方について実践的に研修する。特に、授業の指導技術の向上と教育課程運営の工夫に努める。

(2) 研究課題

今までの研究主題である「瞳を輝かせて自ら学ぶ子の育成～かかわり合いを大切にした授業を築く～」の研究実践の成果をふまえ、子どもたちの学校・家庭・地域での生活経験全体を土台に授業や活動を構築する。

本研究のねらいを、「心豊かにたくましく自ら学ぶ子の育成」とし、子どもの活動過程を重視した授業等の改善をめざし、「かかわり」から「かかわり合い」（価値あるかかわり）の場へと展開できるように取り組む。

3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主事)	栄養職員(技師)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	介助員	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	21	1	1	2	0	1	1	2	1	1	1	1	37

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	3	3	3	2	3	3	2	19
人数	77	89	85	65	102	83	6	507
実家庭数	37	46	58	48	100	82	6	377

5 クラブ活動・部活動等の編制状況

(1) 運動系

名称	バレーボール	バスケットボール	ソフトボール	グラウンド・ゴルフ	サッカー	ドッジボール
人数	16	24	25	17	22	34

(2) 文化系

名称	手作り	実験	イラスト	パソコン
人数	33	30	33	18

6 教育課程・日課編成上の特色

(1) 教育課程の特色

ア さわやかタイム …… 毎朝8:25～8:55（月～金曜日）の30分間を、基礎的基本的内容の定着の場（火・水・金：国語の学習）と豊かな心づくりの場（木：読み聞かせ）、学級づくりの場（火～金：朝の会）とする。

イ 読書タイム …… 読書の習慣をつけるために、給食の後の13:20～13:30を読書タイムとする。

- ウ つばきの活動 …… 月曜日の第6時限（15：10～15：55）を、「つばき」の時間として、5・6年生を中心に活動する。マーチング班と和太鼓・コンピュータ班の二つに分かれて活動し、学区大運動会などにその成果を発表する。
- エ とぼね学習 …… 各教科の学習などで身につけた力を生かし、自ら学び・考えながら、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。また、地域を学習の場として、地域の「ひと・こと・もの」に学ぶ体験活動を重視する。

(2) 日 課

		月	火	水	木	金
さわやかタイム	8:25～ 8:55	朝会・集会	国語の学習	国語の学習	読み聞かせ	国語の学習
第1時限	8:55～ 9:40					
第2時限	9:45～10:30					
業 間 (25分)						
第3時限	10:55～11:40					
第4時限	11:45～12:30					
		給食・はみがき (12:30～13:20) 読書タイム (13:20～13:30) 清 掃 (13:35～13:50)				
第5時限	14:10～14:55				帰りの会	
第6時限	15:00～15:45	帰りの会			ク ラ ブ 委 員 会	
帰りの会	15:45～15:55	つばき	帰りの会	帰りの会		帰りの会

7 その他特色ある活動

(1) みどりのチーム

全校縦割りのグループを編成し、学級・学年・教科の枠を越えた学習の場とする。

〈主な活動〉

芝生の管理、春の遠足、集会活動

サツマイモ栽培、収穫祭、6年生を送る会など

(2) 福祉実践教室

福祉実践協力校として、多くの方々とふれあい、思いやる心や助け合う心を育てる。



朝の走ろう会

8 P T A の組織（役員・委員の名称及びその人数）

*理事会

[役員]				[委員会]	
会 長	1名	書 記	2名	・会員委員会	13名
副会長	3名	会計監査	2名	・保体委員会	15名
会 計	2名	母親代表	2名	・教養委員会	15名
				・広報委員会	14名

* 学級委員会
(各学級の保護者から選出する)

深溝小学校

校長 福田 安彦

所在地 幸田町大字深溝字南道祖神11番地 電話 62-0119 FAX 62-0958

E-mail fukouzues@town.kota.aichi.jp

校訓

みんななかよく
進んで勉強
健康なからだ
よく考え よく働く

校章



実験大成功！（理科の授業）

1 教育方針

(1) 本校の教育目標

知・徳・体の調和のとれた創造性豊かな子どもの育成

校 訓
みんななかよく 進んで勉強 健康なからだ よく考え よく働く

めざす子ども像
温かい心で人に接し、力を合わせて心豊かな生活を築く子 自ら学び、他と交流しながら主体的に追究する子 いのちを大切に、心やからだを鍛え、粘り強くやりぬく子 深く考え、汗を流して働くことを喜び、積極的に取り組む子

(2) 経営方針

- ア 学び合い、鍛え合い、助け合うことを核とし、地域から信頼される教職員集団をめざす。
- イ 遊びや学びの楽しさの実感を基盤にし、子どもの生きる力をはぐくむ教育活動を進める。
- ウ 家庭や地域との連携を深め、安全・安心の中で、地域の教育力の一層の活用をめざす。

(3) 本年度の重点努力目標

- ア 学習指導要領の内容を踏まえた教育課程を編成し、学習指導の充実と授業改善に取り組む。
- イ 「よく遊び よく学べ」を合言葉に、学ぶ意欲を高め、体力・気力の増進を図る。
- ウ どの子も分かり、どの子もできる授業の実現に向け、教育のバリアフリー化をめざす。
- エ 読書や表現活動を大切に、あらゆる学習の基盤となる言語活動の充実を図る。
- オ いのちを大切に、安全で健康的な生活を主体的に築こうとする態度を養う。
- カ 飼育・栽培活動やビオトープを生かしながら、いのちの教育、環境教育の充実を図る。
- キ 豊かな感性、情操を養い、潤いのある教育環境づくりを進める。
- ク 家庭や地域と連携し、自然、社会、人材を生かした教育活動・交流活動を展開する。
- ケ 学校評価を生かした、信頼される開かれた学校づくりをめざす。
- コ 地域と連携した防災教育を推進するための基盤づくりをする。

2 現職教育の研究課題・研究分野

<研究主題>

ともに学び、豊かに表現できる子どもの育成
 ー学び合いを深める多様な言語活動を通してー

<本年度の方針>

- ア 学習指導要領を踏まえた教育課程を編成し、実践的に検証、修正を図る。
- イ 教育技術や児童理解の基礎・基本を確認し、個に応じた指導のあり方を研究する。
- ウ 言語活動を重視した授業づくりを通して、豊かに表現できる子どもの育成をめざす。
- エ 体験的な活動やかかわり合う活動を大切に、学び合う学習集団づくりを進める。
- オ 地域教材の活用を通して、ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を育てる。

3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主査)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	15	1	0	1	0	0	2	1	0	0	1	25

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14
人数	56	41	55	52	45	55	2	306
実家庭数	28	23	38	42	43	55	2	231

5 クラブ活動・部活動等の編制状況

(1) 運動系

名称	ソフトボール・サッカー	卓球	ソフトバレー	グラウンドゴルフ・ゲートボール
人数	24	16	18	12

(2) 文化系

名称	将棋	郷土・遊び	茶道	和太鼓	百人一首	ものづくり・絵画	ちぎり絵
人数	12	15	10	14	10	12	11

6 教育課程・日課編成上の特色

- 読書タイム……毎朝 10 分間の読書タイムを設けて読書活動の充実を図り、本好きな子どもを育てる。
- 読み聞かせ……ボランティアの「ダンボの会」の協力を得て、木曜日に読み聞かせタイムを設定し、全学級で読み聞かせを行うことで本に親しむ環境の充実を図る。
- チャレンジタイム……低・中学年において、毎日午後 2 時 50 分から 3 時 05 分までの 15 分間を学級裁量のチャレンジタイムとし、学力向上や言語活動の充実を図るための創造的な活動を工夫して行う。2 年生においては授業時間として教育課程に位置づける。木曜日は、全学年で簡単作文等の書く活動を実施する。

- きめの細かい指導…… 確かな学力をつけるために、3～6年生の算教科において、TTや少人数指導など、個に応じたきめの細かい支援と指導を実施する。また、発達障害のある児童や特別な教育的支援が必要な児童に対し、障害の克服に向けて通級による指導を実施する。
- ふれあい学習…… 身近な地域の自然や社会を教材とし、「ひと・こと・もの」を生かした体験的な学習活動を工夫して、自ら学ぶ力の育成を図る。

学 年 別 学 習 計 画			
学 年	活 動 内 容	関 連 す る 活 動	
3 年	まち（地域探検、祭り、児童館など）	社会、理科	情報教育
4 年	自然・環境（ゴミ、水、川など）	社会、理科	福祉実践教室
5 年	産業・福祉（なす作り、福祉センター）	社会、理科、道徳、家庭科	地域マップ作り
6 年	歴史（深溝松平氏、修学旅行）	社会、理科	食育・防災教育 （深溝断層）

7 その他特色ある活動

- ビオトープ……水辺の自然環境を学校内に再現し、自然体験や環境教育の場としている。ビオトープ委員会を設け、環境整備を行うとともに、メダカや草花の観察を進めるなど、学習場面での活用に向けて日常活動を行っている。水車小屋が併設されており、自然エネルギーの活用を学ぶ場としても整備を進めている。
- たてわり活動……1年生から6年生までの異年齢グループをつくり、協力して栽培活動に取り組んだり、お楽しみ会などの活動を通して、人間関係を学ぶ機会を設けている。高学年の児童にとっては、リーダー性を養う良い機会として大切にしている。
- 小動物飼育……1年生から4年生までのたてわりグループで飼育班をつくり、交替でウサギの飼育活動に取り組むことを通して、生命に触れ、命を大切にすることを養っている。
- 福祉体験活動……ガイドヘルプ、点字学習、車いす体験、手話講座、福祉施設訪問など、各学年の発達段階に応じて福祉について体験的に学ぶ機会を設け、福祉教育の充実を図っている。

8 P T A の 組 織（役員・委員の名称及びその人数）

会 長	……	1名
副 会 長	……	2名
書 記	……	2名
会 計	……	2名
会 計 監 査	……	2名
理 事	……	4名
地 区 委 員	……	17名
学 級 委 員	……	24名



夏休みポンツク大会
(7月)



P T A 親子ふれあい活動
(10月)

豊坂小学校

校長 近藤 正義

所在地 幸田町大字野場字鶏島55番地 電話 62-1048 FAX 62-1807

E-mail toyosaka@town.kota.aichi.jp

<校訓>

さ と く
正 し く
すこやかに

<校章>

豊坂

<なすの収穫>



1 教育方針

(1) 本校の教育目標

その子のよさを生かして、生きる力を身につけた、たくましい子どもを育成する

校訓	めざす子ども像
さ と く	学ぶ喜びを通して、確かな学力を身につけた子（知）
正 し く	思いやりの心もち、豊かな人間性を身につけた子（徳）
すこやかに	心身ともに健康で、基本的な生活習慣を身につけた子（体）

(2) 経営方針

- ア 家庭・地域に開かれ、ともに歩む学校経営を展開する。
 - ・ 学校評価を適切に行い、学校経営の改善に努める。
- イ 知・徳・体のバランスのとれた発達をめざし、「生きる力」を育む。
 - ・ 学習指導要領の趣旨を踏まえた指導を展開する。
- ウ 特別な支援が必要な子どもへの適切な対応に努める。
- エ 家庭・地域・学校が一体となって、子どもの安全を確保する。
 - ・ 防災計画や防災教育の見直しを行い、子どもの安全に対して万全を図る。
- オ 互いに協力し合い自らの力量を向上させようとする職員の意識を高める。

(3) 本年度の重点努力目標

- ア 知恵づくり（知）
 - ・ 体験的な活動や問題解決的な学習を重視し、自主的・自発的な学習を促進する。
 - ・ 継続的な朝の学習を重視し、「読む」「話す」「聞く」等の基礎的な力を身に付けさせる。
 - ・ 少人数指導を積極的に取り入れ、「わかる」「できる」喜びを味わわせる。
- イ 心づくり（徳）
 - ・ 認め合い学び合う人間関係づくりを通して、「自己有用感」を体得させる。
 - ・ 福祉活動や栽培活動、環境教育等を通して、感動を味わい、生きることの楽しさを体感させる。
 - ・ 本が身近にある環境を整え、読書を楽しみ、豊かな感性をもつ子どもを育てる。
- ウ 体づくり（体）
 - ・ 食育活動を中心に、基本的な生活習慣の確立を図り、自己の健康を育む力を高める。
 - ・ 駆け足やなわとびの体力チャレンジ等を通して、自らの体力を自ら高める意識を育てる。
 - ・ 相撲大会、マラソン大会等の伝統行事を通して、たくましく生きる力の増進を図るとともに、地域と連携して運動に親しむ子どもを育てる。

2 現職教育の研究課題・研究分野

新学習指導要領の主旨を踏まえ、生きる力に必要な「自己有用感」をもたせるために、昨年度に引き続き、研究主題「自己有用感を持ち、たくましく生きる子の育成」として研究に取り組む。特に、各教科・道徳・特別活動・とよさかタイム（総合的な学習）において、授業展開の工夫や教師支援のあり方に視点をあてた実践的な研究を行う。

また、確かな学級経営を基盤とした「共に認め合う学び合い」の場を重視し、友達のよさに気づいたり、お互いに学び合ったりできるような教師支援のあり方について探る。

3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主査)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	介助員	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	14	1	1	1	0	3	2	1	1	0	1	29

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14
人数	62	62	53	70	46	50	3	346
実家庭数	34	34	37	57	43	48	2	255

5 クラブ活動・部活動等の編制状況

(1) 運動系

名称	球技	ユニバーサルホッケー	室内球技
人数	20	24	25

(2) 文化系

名称	家庭科	音楽	工作	パソコン	絵手紙
人数	24	12	26	25	12

6 教育課程・日課編成上の特色

<朝の会>

朝の会を30分確保し、今月の歌・読書・健康観察・スピーチ等を行い、子ども同士のかかわり合いの基盤づくりの場としている。

<スピーチ>

朝の会の中で15分間行う。「聞く」「話す」等の基礎的な言語力をつけ、授業でのかかわり合いに生かしたり、子どもの発言力を高めたりすることを目標としている。

<体力チャレンジ（第2時と第3時の業間）>

「相撲大会」「なわとび大会」に向けての技術向上や、「校内マラソン大会」に向けての体力づくりを目指す活動である。異学年間のふれあいを大切にしたい場でもある。

<とよさかタイム（総合的な学習）>

子どもが地域・自然・社会とかがわる大切な時間と位置づけている。

学年	主な活動内容（テーマとのつながり）	他教科等との関連
3年	ナス栽培をしよう（自然・環境）	国語・社会・理科
4年	みんな大好き！ビオトープ（自然・環境）	国語・理科
5年	うまいお米を育てよう（自然・共生）	国語・社会・理科・家庭
6年	ナスから広がるぼくらの町（福祉・共生・自然）	国語・道徳・図工・家庭・社会

<縦割り活動>

全校を24班に分け、6年生を班長として、1年生から6年生までの14～15名で1班を作る。毎日のそうじや、ドッジボール大会等でお互いのかかわりを深める。

<児童会活動>

4～6年生が9つの委員会に分かれ、子ども自らが学校生活上の問題改善に向けて自主的に取り組む場としている。

7 その他の特色ある活動

<ナスの栽培>

学級園でナスの栽培を始めて今年で12年目になる。地元の方を講師に招き、3・6年生を中心に苗植えから栽培、収穫までを行っている。収穫したナスは給食センターに運び、幸田町小中学校の給食の食材としていただいている。

<読み聞かせ（てんとう虫の会）>

毎週木曜日に、本校の保護者によるボランティア「てんとう虫の会」による読み聞かせを1年生から6年生まで行っている。

<親子観劇会>

学区コミュニティとの共催で行っている。地域が育む心の教育の場をねらいとして、小学校の児童・保護者、地域の方々が参加して観劇している。

<相撲大会>

26代木村庄之助の出身がこの豊坂学区であることから、昭和57年に土俵がつくられた。これを利用して毎年、9月下旬に相撲大会を行っている。学区全体に参観を呼びかけているので、お年寄りの参観も多い。

<ビオトープ>

本校は、昭和52年に「豊坂みどりの少年団」を結成して以来、自然を大切に活動活動を継続している。12年前に、地区の多くの方の協力を得て完成した本校のビオトープは、植物や生き物などの自然にふれあう憩いの場になっている。今年度はNPO法人などの協力を得ながら、ビオトープの生き物についての学習を深める予定である。

8 PTAの組織（役員・委員の名称及びその人数）

[PTA役員]				[PTA委員会]	
会 長	1名	会 計 監 査	2名	総務委員会	10名
副 会 長	2名	母 親 代 表	2名	広報委員会	6名
書 記	2名	幹 事	14名	環境委員会	19名
会 計	2名			保健委員会	7名
				教養委員会	8名

幸 田 中 学 校

校長 伊 藤 映 充

所在地 幸田町大字菱池字黒方19番地 電話 62-0043 FAX 62-0210

E-mail kotajh@town.kota.aichi.jp

校訓

ほがらかに
清 潔 に
よ く 考 え
よ く 働 く

校章



心響き合う、縦割りの団による応援合戦

1 教育方針

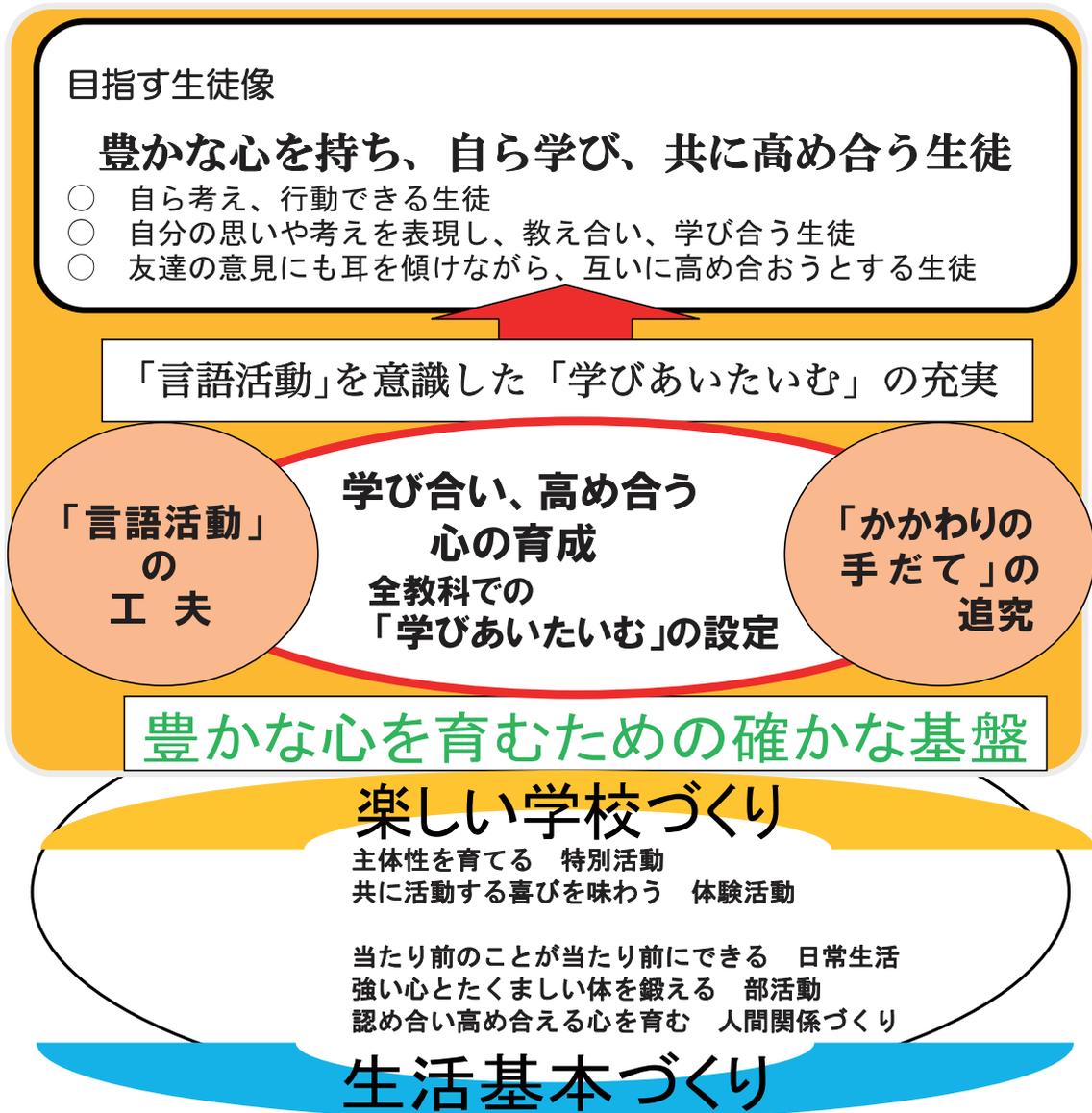
(1) 教育目標 「文武両道～知・徳・体、調和のとれた生徒の育成～」一心響き合う幸中一

- 知
 - ・基礎的・基本的な内容の確かな定着に努める。
 - ・自己の課題を設定し、解決する力の育成に努める。
- 徳
 - ・自らを律しつつ、礼節を重んじる態度の育成に努める。
 - ・他を思いやる心、人権を尊重する心、美しいものや自然に感動する心、公共に尽くそうとする心の育成に努める。
- 体
 - ・自他のいのちを大切にし、運動に励み、勤労を重んじる態度の育成に努める。
 - ・生涯を通じて、健康・安全で活力ある生活を送ろうとする態度の育成に努める。

(2) 本年度の重点努力目標

- ア 確かな学力の定着をめざす授業
 - ・友達と高め合う「学びあいたいむ」の工夫
 - ・「聞く力」「書く力」「話す力」の向上
 - ・学習習慣を身につける家庭学習の充実
- イ 心と体を鍛える部活動
 - ・所属感、連帯感のあるチーム・仲間づくり
 - ・達成感、成就感を味わえる目標設定
 - ・確かな技術・技能の習得をめざす活動
- ウ 主体性を育てる特別活動
 - ・生徒の手による月曜集会の企画・運営
 - ・学年を越えた一体感のある縦割り団活動
 - ・学校生活の活性化を図る委員会活動
- エ 豊かな心を育む活動
 - ・[すてきハート]をつくる学校行事
 - ・心を耕す「朝の読書」・「幸中生に贈る111冊」の活用
 - ・心響き合う全校合唱・全校ダンス・花いっぱい運動
- オ 当たり前のことが当たり前に見える日常
 - ・生活基本七訓を心がけた日常生活
 - ・学校を休まない健やかな心とからだ
 - ・いじめのない明るい学校生活
- カ 家庭と地域に開かれた学校
 - ・地域との交流を深めるボランティア活動
 - ・心を通わすあいさつ・ふれあい活動
 - ・学校便りやホームページの充実

2 現職教育の研究課題・研究分野



3 教職員構成

名称	校長	教頭	事務長	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	介助員	Sカウンセラー	図書館指導員	全教職員
人数	1	1	1	0	1	1	25	1	0	1	3	2	1	0	1	1	40

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	特別支援	計
学級数	6	5	4	2	17
人数	193	180	160	5	538
実家庭数	162	170	158	5	495

5 部活動等の編制状況

(1) 運動系

名 称	野 球	ソフトボール	テニス	卓 球	バレーボール	バスケットボール	剣 道	弓 道
人 数	4 4	2 3	3 2	6 6	8 0	6 1	3 9	7 8

(2) 文化系

名 称	科 学	吹奏楽	工 芸
人 数	3 3	5 7	2 5

6 教育課程・日課編成上の特色

(1) 3 Tタイム

総合的な学習の時間をその活動内容や目標をイメージでき、親しみやすいように「3 Tタイム」と名付けて取り組んでいる。3 Tとは「Theme」「Together」「Technique」の頭文字をとったもので、自らテーマを設定し、共同で学び方を学習するという意味である。1年生では「地域」を、2年生では「人」を、3年生では「社会」を中心に、環境・福祉・生き方・防災の4つの分野について追究を深め、学習成果を発表し、発信する機会を積極的に取り入れていく計画である。

(2) 学校と家庭・地域を結ぶ活動

ア 「学校の方針を示す」取り組み

本年度の教育目標、重点努力目標とその活動の目的や内容、年間活動計画について掲載した『幸中カレンダー』を年度始めに生徒の家庭や学区の関係者に配布し、基本的な学校の方針についての共通理解を図る。

イ 「学校から発信する」取り組み

『月報幸中タイムズ』を毎月1回発行し、学校生活の様子を家庭や地域に発信する。また、ホームページの更新回数を増やし、内容の充実を図るなど、積極的な情報発信に努める。

ウ 「学校を開く」取り組み

「学校公開の日・授業参観日」を設定し、生徒が学校生活をどのように送っているか、直接生徒の姿を見ていただく機会を増やす。教科等の授業公開（4月・5月・11月・1月）、部活動の公開（5月）、校内体育大会（9月）、文化祭（10月）の7回を平日や土曜日に開催し、保護者や地域の関係者に公開する。

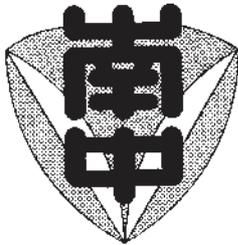
エ 「学校と共に活動する」取り組み

生徒の安全確保のために、学校と家庭・地域が一体となった安全対策を推進する。また、地域や保護者の声を生かす「学校診断」を実施し、教育活動の改善を図る。

7 P T Aの組織（役員・委員の名称及びその人数）

〔 P T A 役員 〕			〔 P T A 委員会 〕	
会 長		1 名	会員研修委員会	13名
副 会 長		2 名	保健体育委員会	10名
書 記		3 名	校外補導委員会	13名
会 計		3 名	交通安全委員会	9 名
会 計 監 査		2 名		
母 親 代 表		2 名		

校 章



1 教育方針

本校の歴史

- 1983年 南部中学校誕生・開校式・校旗樹立
校訓制定・校訓碑除幕式
学校新聞「南部」
- 1984年 学校文集「南峰」・校歌制定
武道館竣工式
- 1985年 PTA新聞「さずな」創刊
- 1986年 創立5周年記念南中祭
- 1992年 創立10周年記念事業
- 1997年 創立15周年記念事業
- 2001年 交流会活動開始
- 2002年 創立20周年記念事業
- 2007年 創立25周年記念事業
- 2012年 創立30周年記念事業
10/20 記念式典・南中祭
10/21 合唱コンクール
記念講演

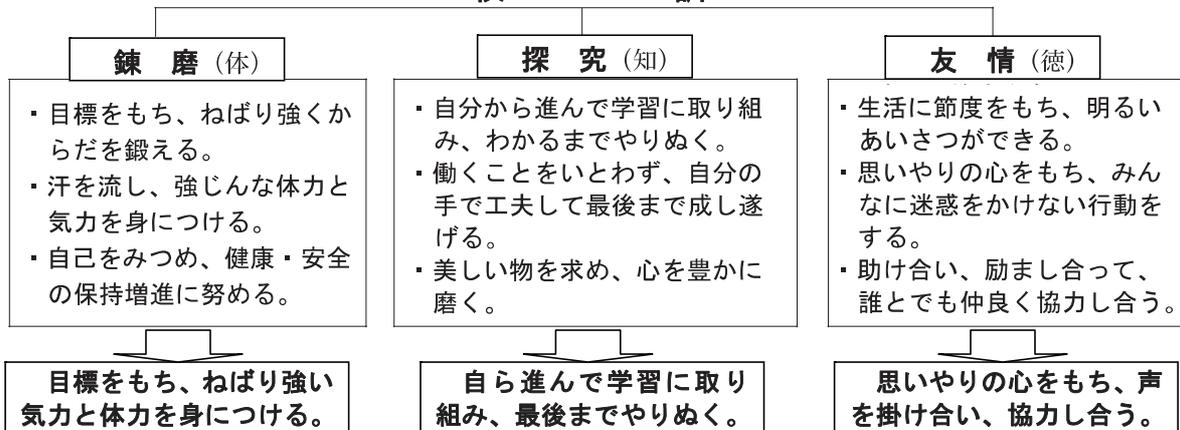


教育目標

人間味があり、たくましく生きぬくことのできる生徒の育成

開校精神「やりぬく心」

校 訓



『めざす生徒像』

声を出し 自ら進んで 全員で 汗を出して

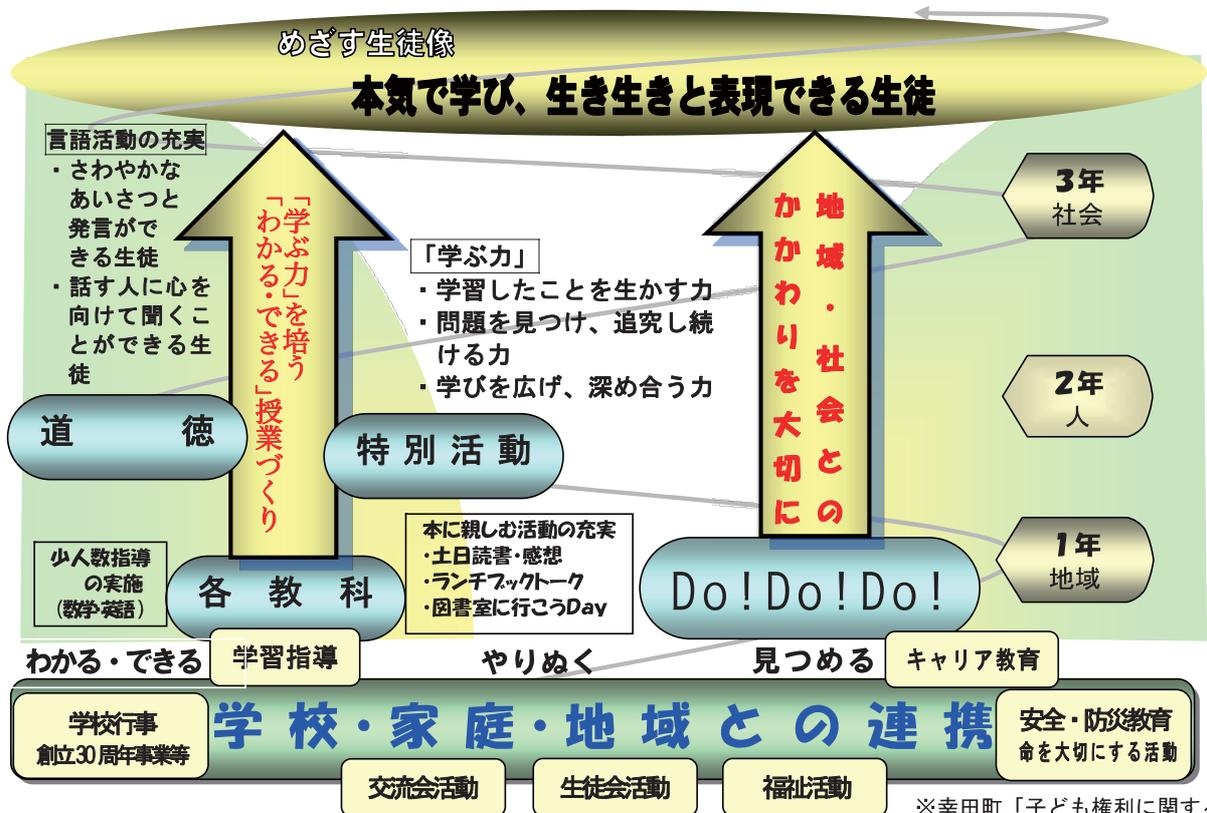
知恵を出し

やりぬく 南中生

<p>重点目標 声↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にこやかなあいさつと高らかな歌声を響かせる ・相手の気持ちを思いやる温かな心で言葉を掛け合う ・自分の思いや考えを自信をもって友達や周りの人へ伝える 	<p>知恵↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の課題をもち、解決するまでねばり強く追究する ・命の大切さを尊び、将来への夢や希望をもち、自分の生き方を考える ・行事や生徒会活動などに自分から取り組み、さらなる向上を図る 	<p>汗↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動に真剣に取り組み、心と体を鍛える ・絆を深める福祉活動に取り組む ・全校が一丸となり、生徒による生徒会活動や行事などを行う
---	---	--

2 現職教育の研究課題・研究分野

研究主題 「本気で学び、生き生きと表現できる生徒の育成」
 ～「学ぶ力」を培う「わかる・できる」授業づくりを核として～



※幸田町「子ども権利に関する条例」を活用した人権教育

3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主査)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	介助員	カウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	13	1	0	1	1	4	1	1	0	1	1	29

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	特別支援	計
学級数	2	3	2	2	9
人数	63	97	78	5	243
実家庭数	48	94	78	5	225

5 部活動等の編制状況

H24.5.22 現在の人数

名称	野球	卓球	バレーボール	剣道	弓道	弦楽	科学	工芸
人数	41	62	19	29	41	28	10	13

6 特色ある活動

○ 生徒会活動 《「自ら吹かせろ！ 243の南風」 ～チャレンジ30～》

自分から、243名全員で100%達成をめざす「30」

募金参加率100%・行事達成感100%・完食全校100%・忘れ物ゼロ100%・チャイム前着席100%

◇ あいさつ

・心を開きあうあいさつ運動 ・地域の人々との交流による心づくり

◇ 福 祉

- ・「ちょボラ募金」「アルミ缶回収運動」……東日本大震災被災地・カンボジアへの援助活動
- ・「エコキャップ回収運動」……途上国の子どもたちへの援助活動
- ・「あいさつ運動」「地域清掃」……全校生徒による地域への感謝の活動

◇ 歌 声

- ・さわやか歌声タイム……朝の会・帰りの会、各集会等での歌声
- ・南中祭（合唱コンクール）や交流会等での歌声活動…地域へのさわやかな歌声の発信

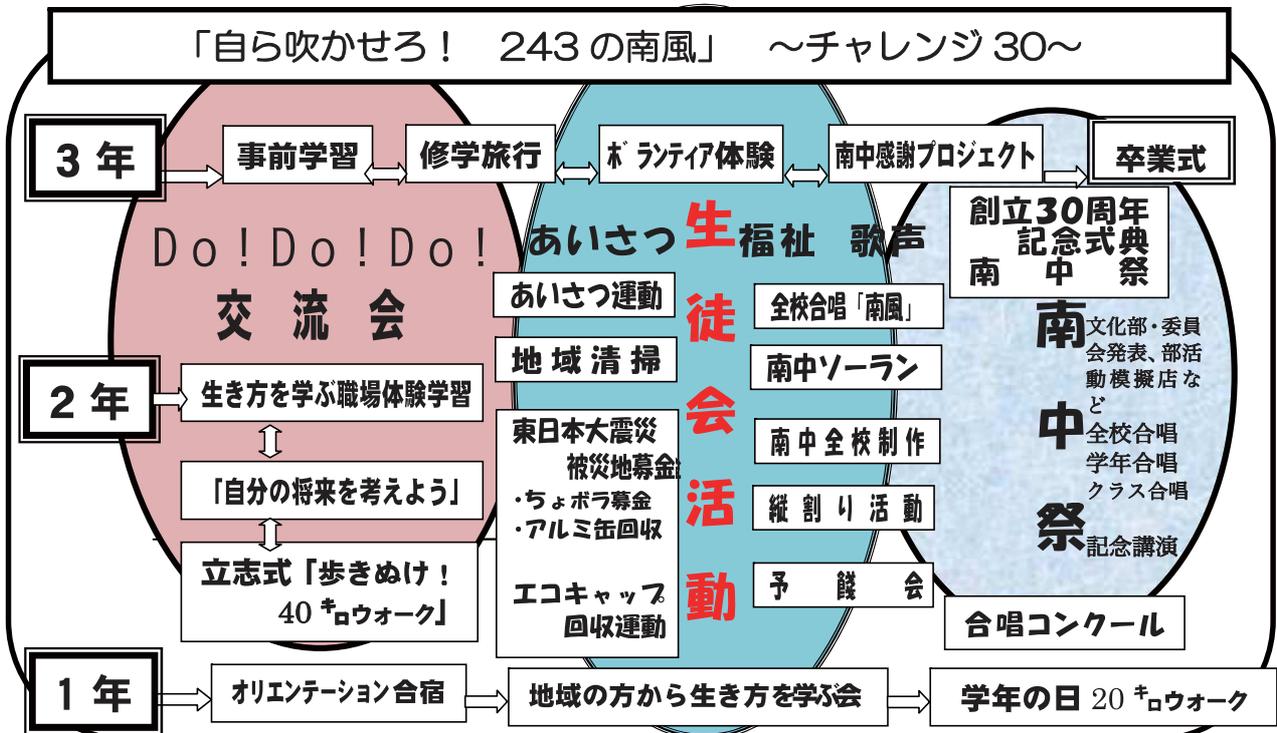
○ 交流会活動（年4回計画）

- ・地域から講師の先生を招き、全校生徒が共通の目的や関心をもって自主的に参加する活動
- ・地域の方々から文化だけではなく『生き方』についても学ぶ活動
小物作り・ゲートボール・陶芸
将棋・粘土・和太鼓・茶道・華道
ぞうり作り・福祉（盲人スポーツ・手話）
ちぎり絵（12講座実施予定）

た 高らかに 歌声を響かせよう
し 真剣に 清掃をしよう
か 固い絆をつくる 温かい言葉遣いをしよう
な 南中生らしい 身なりをしよう
に にこやかな あいさつと返事をしよう
ち チェックして 忘れ物をしないようにしよう
じ 時間を守って チャイムスタートをしよう
よ よく話を聞き 考えを伝え合おう
う 動き出すぞ！南中

○南中「確かな日常」

日々の生活や学習を大切にし、勢いのある・温かな「南風」を吹かす活動



7 PTAの組織（役員・委員会の名称及びその人数）

会 長	1名	副 会 長	3名	会員研修委員会	9名
書 記	3名	会 計	3名	生徒育成委員会	8名
会計監査	2名	母 親 代 表	2名	安全福祉厚生委員会	8名

所在地 幸田町大字高力字越丸34番地 電話 62-9451 FAX 62-9452

E-mail hokubujh@town.kota.aichi.jp

校訓

志を高く
学 び
修 め て
健やかに

校章



新入生歓迎レクリエーションの合唱より

1 教育方針

(1) 教育目標

校 訓	め ざ す 生 徒 像
志を高く 学び	大志を抱き、日々奨励する生徒 自ら学び、確かな学力をもつ生徒 (知) 教科の内容はもとより、生きる姿勢を学ぶ。
修めて	豊かな心をもつ生徒 (徳) 礼節を重んじ、自他の心を大切にする。
健やかに	健やかな心身をもつ生徒 (体) 命を尊び、心身を鍛え、勤労を重んじる。

豊かな心と確かな学力を修め、健やかな心身をもつ生徒の育成

(2) 経営方針

- ア 生徒の知・徳・体の調和のとれた成長を目指す。
- イ 生徒と職員の信頼関係を大切にして、教育活動を推進する。
- ウ 学級・学年経営・部活経営を基盤として、何気ない日常をこそ大切にする。
- エ 学校・家庭・地域の信頼関係を大切にし、一体となって生徒の成長を図る。
- オ 魅力ある教師（情熱と指導力と人間性を備えた教師）を目指し日々努力する。
- カ 地域の役に立ち、期待される学校・北中生を目指す。
- キ 生徒訓の「一生懸命はかっこいい」の実現に向けて全力で応援する。
- ク 生徒の安全確保に努める。特に安全教育、防災教育の推進を図り生徒が自らを守るすべを身に付けさせる。

(3) 本年度の重点努力目標

- ア 豊かな心を修得した生徒……『思いやる心を大切にする生徒を育成する。』
 - ・その場の雰囲気、友達の様子を敏感に感じる感性を養う。
 - ・生徒の心の壁（ひだ）を振るわず体験活動を意図的・計画的に展開する。
- イ 確かな学力を修得した生徒……『意欲的に授業に取り組む生徒を育成する。』
 - ・生徒の目と心を惹きつける魅力ある授業づくりに努める。
 - ・問題解決的な分かる過程を大切にした単元構想・授業展開を心がける。
 - ・生徒のつぶやき・表情を鋭く感じ取り、指導に生かす教師の感性を磨く。
 - ・聴く姿勢を大切にした授業を展開する。
- ウ 健やかな心身をもつ生徒……『しなやかでたくましい心身をもつ生徒を育成する。』
 - ・自ら進んで自分を鍛えるたくましい心と健康な体を育成する。
 - ・生徒の心と体の健康管理・相談活動に気を配り、情報交換を密にする。
 - ・生徒の食生活を把握し、特に朝食の内容・量を充実させる。

2 現職教育の研究課題・研究分野

(1) 本年度の方針

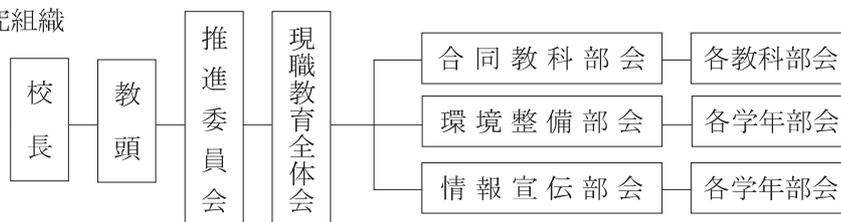
全職員の共通理解のもとに、教育方針の具現化を図るとともに、研究を推進する。また、教師としての資質の向上を図る研修活動の充実に努める。

(2) 研究課題 知・徳・体の調和を図る教育活動の創造

～『一生懸命はかっこいい』を実践する活力ある北中生の育成～

(3) 研究分野 全教科、道徳、特活、総合的な学習

(4) 研究組織



3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主査)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	介助員	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	21	1	0	1	0	4	1	1	0	1	1	35

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	特別支援	計
学級数	4	4	4	2	14
人数	118	122	124	5	369
実家庭数	92	116	124	4	336

5 部活動等の編制状況

(1) 運動系

名称	野球(男)	ソフトボール(女)	ソフトテニス(女)	卓球(男)	バレーボール		バスケットボール(女)	剣道(男・女)	弓道(男)
	(男)	(女)	(男)	(男)	(女)				
人数	46	23	40	33	31	28	23	18・14	31

(2) 文化系

名称	吹奏楽(男・女)	コンピュータ(男・女)
人数	13・52	8・9

6 教育課程の特色

(1) 総合的な学習の時間

ア 学校のテーマ「未来をよりよく生きる力を身につけよう」

イ ねらい

- ・ 自ら課題を見つけ、考え、主体的に判断し、よりよく課題を解決する資質や能力を育てることによって生きる力を培う。
- ・ 学び方やものの考え方を身につけ、課題の解決や探究活動に主体的・創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができる生徒を育てる。

ウ 各学年の内容

- 1年：「いろいろな人たちの生き方に学ぼう」 地域を中心に、様々な方面で活躍する方々から話を聞いたり、体験活動をしたりして、将来を見つめるきっかけ作りとする。
- 2年：「開け!明日への扉 ～職業・生き方～」 職場体験学習や、専門家や達人の話を聞く活動等を通して、その道で生きる人の姿や考えに学び、自分の生きる道を考える。
- 3年：「夢の手がかりをさがして」 修学旅行先で、見る、体験活動をすることで、将来に対する視野を広げ、今後の生き方を考える。(1学期)
学校生活や地域での暮らしを見つめ直し、学校や学区、幸田町のよりよいあり方について考える。(2～3学期)

(2) 地域講師さんから学ぶ

- ア 「いろいろな人たちの生き方に学ぼう」
地域を中心に、様々な方面で活躍する方々から話を聞く。
- イ 音楽の授業で、学年別に講師を招聘し、全学級で合唱力向上に努めていく。
- ウ 総合的な学習の時間に講話を聞いたり、体験的な活動をしていく。

(4) 少人数指導授業

英語と数学の授業で、年間を通して少人数指導を行っている。

7 その他特色ある活動

ア 福祉活動

- ・ 生徒会の委員会を中心としてペットボトルのキャップを集め、ワクチンにかえて、発展途上国におくことで社会貢献の意識を養う。
- ・ 福祉施設へ訪問し、交流活動や奉仕活動をする。
- ・ 「こうた夏まつり」などの地域の行事に、ボランティアとして参加していく。
- ・ 福祉実践教室で障害をもった方と接し、講座を体験することで福祉活動に対する理解を深める。

イ 読書に親しむ活動

- ・ 多目的ホールに図書館の分室（読書の森）を設置している。
- ・ 朝の会に読書タイムを設け、読書の習慣化を図っている。

ウ 学年の日

- ・ 1年に1回、学年ごとに内容を工夫し、終日をのびのびと活動させる。
- ・ 2年生は「立志 40 キロチャレンジウォーク」を実施し、立志の会を行う。

エ 学校保健委員会活動

- ・ 各学年ごとに年間1回ずつ、外部講師を招聘して、生徒と保護者を対象にした保健学習会を開催する。

オ 生徒会縦割り活動

- ・ 生徒会や学年リーダー会の呼びかけで、異学年交流を深めていく。
- ・ 北中タイム、陸上大会、文化祭で交流する。

8 P T A の組織（役員・委員の名称及びその人数）

会 長	1名	—	広報委員会	8名
副 会 長	2名		研修委員会	7名
書 記	3名		保健委員会	8名
会 計	3名		生活委員会	8名
会 計 監 査	2名			
母 親 代 表	2名			

幸田町教育相談室・適応指導教室

1 設置目的

悩み等の相談及び助言並びに不登校で悩む児童生徒等に対する個々の状態に応じた指導を行うことにより、非行を防止し、集団生活に適応できるよう、自立や学校生活へ復帰及び援助を図る。

2 職員



※ () 数字は人数

3 活動時間

火曜日から金曜日と室長が別に定める土曜日の午前 10 時～午後 6 時

4 活動場所

幸田町大字菱池字黒方78番地 幸田町中央公民館

5 活動業務

- (1) 相談室での個別による助言及び指導に関すること。
- (2) 適応指導教室による適応指導に関すること。
- (3) 訪問又は訪問依頼等による個別の助言及び指導に関すること。
- (4) 不登校となる原因並びに問題の究明及び解消のための必要な措置に関すること。
- (5) 不登校の予防のための活動に関すること。
- (6) 相談内容に応じた関係学校との連絡調整及び関係機関の紹介等に関すること。
- (7) その他教育相談事業に関すること。

6 平成 23 年度の月別相談者数

(人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	実数	
小学生	16	16	22	17	20	18	28	19	28	26	33	29	272	32	
中学生	7	2	13	8	9	16	21	15	15	13	32	13	164	9	
保護者	小	16	8	15	21	15	17	13	14	13	12	9	7	160	34
	中	9	10	9	4	2	6	8	5	11	5	6	10	85	22
教員	10	4	1	2	4	3	5	3	3	3	1	2	41	17	
その他	2	1	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	7	4	
計	60	41	60	53	50	62	75	56	71	59	81	61	729	120	

地域に根ざした学校づくり事業

1 事業目的

本町の学校教育の指導方針及び各学校の経営方針に基づき、各学校の伝統、地域性、環境等の特殊性、独自性等を十分に考慮し、児童及び生徒の学習意欲の高揚及び心身の発達に寄与する事業を展開する。

2 平成23年度事業実績

学 校 名	事 業 内 容
坂 崎 小	テーマ 坂崎を愛する子どもの育成 地域探検や、農業体験等を通して、坂崎のすばらしさに気づき、地域に愛着を持つ。 ① 学区を歩いて取材したことを、写真や絵、文章に表す。 ② 取材して分かったことをパソコンで整理し、情報交換をする。 ③ ウサギの飼育活動やイチゴの栽培活動を通して、その道の専門家と接し、工夫や気持ちを知る。 ④ 里山の間伐や枝打ち活動に参加し、地域の方々と交流を重ねることで、その思いに触れる。
	テーマ 感性豊かな子どもの育成 ～体験活動を通して～ 体験活動を通して「豊かに感じ、考え、表現できる子」を育成する。 ① 「ほなみ親の会」が広く参加者を呼びかけて、「最明山登山」を実施し、地域の自然に親しみ、相互の親睦を深める。 ② 「花いっぱい運動」にて、パンジーの「一人一鉢」栽培を実施し、子どもたちの豊かな心を育てる。 ③ 親子奉仕作業の充実を図る。
中 央 小	テーマ 中央小(学区)の自然や人々とふれあい、地域に積極的に貢献しよう 学区の自然や地域の人々との交流を図る活動を展開する。 ① 学級園を利用して野菜栽培に取り組み、地域の方々と交流をする。 ② 間伐した木材や地域の方から寄付していただいた木材を利用し、様々な物作りに取り組み、地域と交流する。 ③ 伝統芸能継承のため、クラブ活動の時間に講師を招いて「三河万歳」を学ぶ。
	テーマ 校内の自然環境や「つばき活動」を充実しよう ① 地域の方や子どもたちが自然と触れ合う校内自然環境を整備充実する。 ・ 東門付近の新用地を整備する。 ・ 校内花壇やプランターで草花を栽培する。 ② 「つばき活動（マーチング・和太鼓）」を充実させる。 ・ 地域の行事等でよりよい演奏を披露するために、講師を招いて指導を受ける。
深 溝 小	テーマ ①校庭の芝生化 ②ビオトープ周辺の整備 ① 「よく遊び、よく学ぶ」子どもの育成に努め、子どもたちが思い切り遊べる環境をつくる。 ・ 校庭の芝生を維持するための整備 ② 人と生き物が共生できる循環型の環境をつくる。 ・ ビオトープ周辺を整備し、多様な生き物の保護、観察活動を行う。 ・ 憩いの場所として、水車小屋内部の整備を行う。 ・ 植物の栽培や実のなる木を植樹する。

学 校 名	事 業 内 容
豊 坂 小	テーマ つたえよう とどけよう とよさかのよさ 学区の良さを再確認し、地域に向けてその良さを発信できる子どもの育成をめざす。 ① 地域を見つめる体験活動 ・ナスや米を地域の方に指導を受け、栽培する。 ② 校内の環境をよりよくする活動 ・鉢花づくりや花壇の整備を進める。 ③ 子どもたち同士がよりよい演技や練習ができるための活動 ・講師の演技指導を受け、学芸会の場で発表する。
	テーマ 大きく伸びよ「幸中すてきハート」 ① 合唱コンクールのレベル向上をめざして、各学年一人ずつ講師を依頼する。 ② 花いっぱい運動に取り組む。 ・マリーゴールドを手作りペットボトル植木鉢で栽培し、町内公共施設に届ける。 ・花の世話を通して、慈しむ尊さや責任の重さを味わい、協力して成し遂げる。 ③ 「幸中カレンダー」の作成し、各家庭・地域に配布する。
南 部 中	テーマ Step Up ! 南中 ～南中の伝統、その一歩先へ～ ① 交流会活動において、地域の方々から多様な文化と知識、「生き方」を学ぶ。 ・点字、華道、茶道、伝承遊び、陶芸、和太鼓、ちぎり絵、箏、など。 ② 南中祭で、生徒会三本柱であるあいさつ・福祉・歌声を、地域に広める。 ③ 総合的な学習の時間に、地域の方から学ぶ。 ・地域講師による1年生「生き方を学ぶ」講演会を実施し、「生き方」を学ぶ。 ・全校「心はぐくむ俳句」講座を実施し、地域で活躍されている方から指導を受ける。
	テーマ 築こう「北中文化」～知・徳・体の調和のとれた生徒の育成～ ① 学年に一人ずつ、地域から講師を招き、合唱練習の指導を受ける。 ・クラス合唱、全校合唱等で、美しい歌声の響く北中づくりを進める。 ② 地域の伝統文化・芸能・工芸に携わる方を、選択教科の講師として招く。 ・絵手紙、幸田町大凧、着付け、琴など。 ③ たてわり活動を通し、生徒同士の団結を図る。

幸田町奨学金制度

1 目的

高等学校や専修学校等に在学し、心身が健全で且つ修学の意欲があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難なかたに対し、奨学金を支給することによって、教育の機会均等及び有能な人材を育成支援することを目的とする。

2 奨学金の額

月額 5,000 円（奨学金支給審査委員会による審査により支給を決定し、8月と10月に支給）

3 実績

	件 数	支 給 額
H 2 2	1 8	1, 0 7 5, 0 0 0 円
H 2 3	1 5	9 0 0, 0 0 0 円

平成23年度 就学援助費受給者内訳表

1 学年別内訳

(平成24年3月31日現在) (人)

学校 \ 学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
坂崎小	1		1		2	3	7
幸田小	7	6	5	9	10	9	46
中央小	2	4	4	3	5	4	22
荻谷小	1	4		4	2	6	17
深溝小	2	6	7	2	2	3	22
豊坂小	2	4	3	5	6	2	22
小学校計	15	24	20	23	27	27	136
幸田中	13	13	10				36
南部中	8	7	9				24
北部中	9	8	13				30
中学校計	30	28	32				90
						合計	226

2 申請理由別

(人)

学校 \ 申請番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
坂崎小			2			3			2	7
幸田小	1		5		3	30			7	46
中央小			7		1	10			4	22
荻谷小			4			7			6	17
深溝小	1		11			3			7	22
豊坂小			7		2	7			6	22
小学校計	2	0	36	0	6	60	0	0	32	136
幸田中			10		2	21			3	36
南部中	2		3		1	10			8	24
北部中	1		7			18			4	30
中学校計	3	0	20	0	3	49	0	0	15	90
									合計	226

母子家庭:163 その他:63

申請理由番号	1 生活保護	2 生活保護停止・解除	3 市町村民税非課税	4 固定資産税減免	5 国民年金掛金等減免	6 児童扶養手当支給	7 生活福祉資金貸付	8 職業安定所登録日雇労働者	9 その他(生活困窮)

3 継続・新規/世帯数

	坂崎小	幸田小	中央小	荻谷小	深溝小	豊坂小	幸田中	南部中	北部中	計
合計	7	46	22	17	22	22	36	24	30	226
新規	2	17	4	2	10	8	3	5	4	55
継続	5	29	18	15	12	14	33	19	26	171
世帯数	6	35	18	12	17	17	34	20	24	183
	小学校世帯:105		中学校世帯:78		全世帯数(小中全体)				153	

4 認定者累計/解除者数

(人)

	坂崎小	幸田小	中央小	荻谷小	深溝小	豊坂小	幸田中	南部中	北部中	計
認定者累計	7	49	22	17	24	22	37	25	31	234
解除者数		3			2		1	1	1	8

学 校 給 食

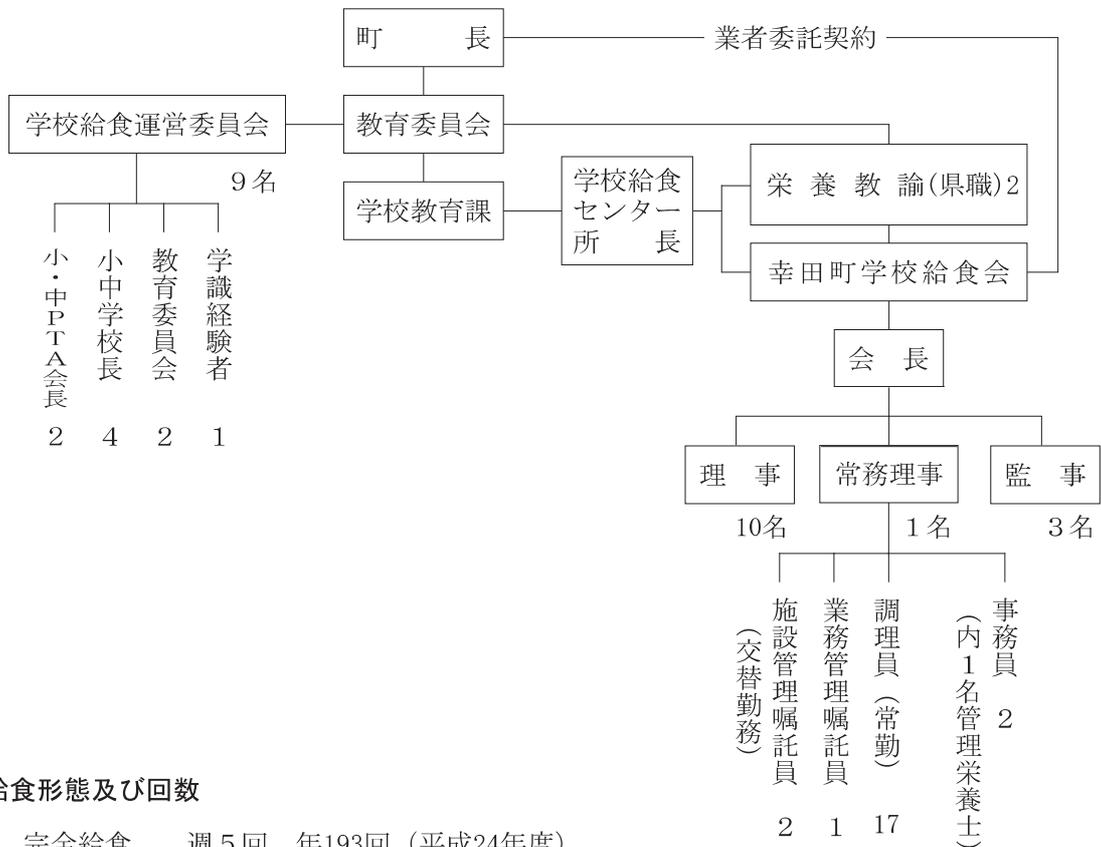
1 施設概要

名 称 幸田町学校給食センター
 所在地 〒444-0113 幸田町大字菱池字桜塚180番地
 電話62-6681
 開 設 平成21年 7月22日
 面 積 敷地 4,691,00m²
 建物、下水排水

種 別	構 造	面 積
本 館 棟	鉄骨造 2階建	2,404.37m ²
機 械 棟	鉄骨造平屋建	84.00m ²
駐 輪 棟	鉄骨造平屋建	14.14m ²
厨房除外排水		75.00m ² / 日
生ゴミ処理排水		9.00m ² / 日

給食能力 4,000食/日 (将来5,000食/日)
 配 送 2 t車 3台
 発電装置 太陽光発電設備 10.08kW/h

2 組 織



3 給食形態及び回数

完全給食 週5回 年193回 (平成24年度)
 (内 米飯給食 週3.5回程度)

- 4 運営目標 (1) 衛生管理の徹底
 (2) 給食多様化
 (3) 職員の資質向上
- 5 給食費 小学校 240円 (1食あたり) 中学校 270円 (1食あたり)
- 6 給食数 (平成24年5月1日現在)

	学校数	児童生徒数
小学校	6校	2,534人
中学校	3校	1,150人

○ 学校給食の推移

昭和 52年 4月	給食センター業務開始 小学校(5校)の共同調理
52年 9月	中学校(1校)の共同調理
53年 5月	小学校のみ弁当持参給食開始 実施日:(第2・第4水曜日)
53年 9月	中学校弁当持参給食開始 小中学校とも 実施日:(毎週水曜日)
53年 12月	弁当箱保温庫導入(小中学校各教室へ設置)
54年 5月	愛情弁当 週2回実施 実施日:(毎週水曜日・金曜日)
55年 4月	委託米飯実施 小学校のみ(6校) 実施日:(第2・第4火曜日)
55年 6月	中学校委託米飯開始 実施日:(第2・第4火曜日)
59年 4月	委託米飯 週1回実施(毎週火曜日)
平成 9年 3月	持参弁当廃止
9年 4月	委託米飯週3回実施(毎週火・木・金曜日)
21年 7月	新給食センター竣工式(業務開始)

○ 学校給食費の推移

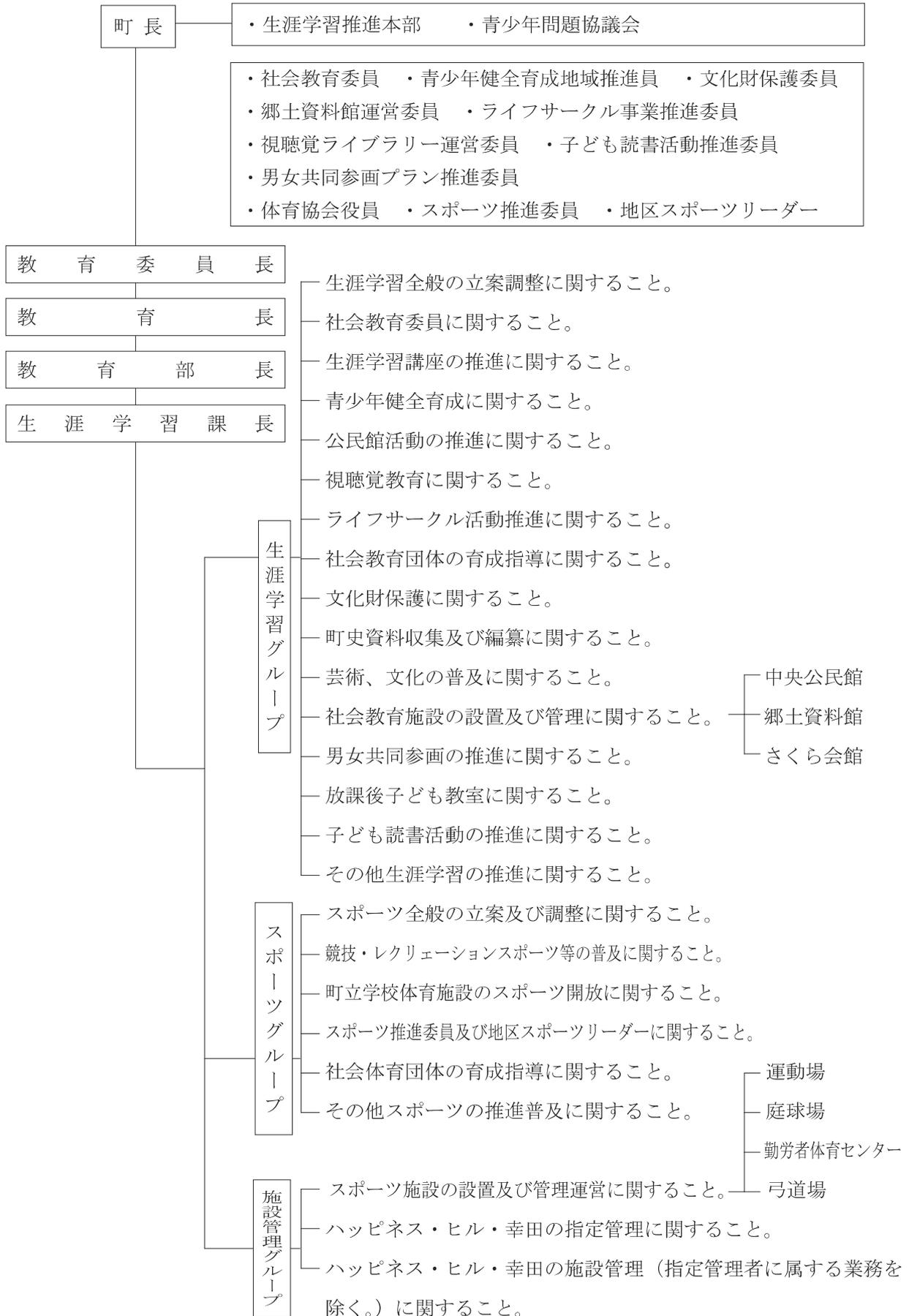
年 月	給食単価 (円)	
	小学校	中学校
昭和 52年 4月	115	単独調理
52年 6月	120	135
52年 9月	120	145
53年 5月	135	160
55年 10月	150	175
57年 4月	160	185
61年 4月	170	195
平成 5年 4月	200	230
11年 4月	220	250
21年 4月	240	270

平成 24 年度 幸田町学校給食 主食別実施計画表

幸田町学校給食センター

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	
4月									①小型ロール	白飯	サンドパンズ	赤飯	麦飯			クロスロール	白飯	白飯	白飯	麦飯			スライスパン	白飯	中華めん	白飯	麦飯						15
5月	バターロール	白飯						スライスパン	白飯	白飯	麦飯			サンドロール	白飯	ソフトめん	白飯	白飯			クロスロール	白飯	わかめ飯	白飯	白飯			ツイストロール	白飯	中華めん	白飯		21
6月	白飯			小型ロール	白飯	白飯	白飯	麦飯			黒ロールパン	白飯	白玉うどん	白飯	麦飯			サンドパンズ	白飯	白飯	白飯	麦飯			クロスロール	白飯	ソフトめん	白飯	麦飯			21	
7月		サンドロール	白飯	白飯	白飯	麦飯			かぼちヤロール	白飯	中華めん	白飯	麦飯				白飯	白飯	小型ロール														13
9月					白飯	白飯	麦飯			スライスパン	白飯	ソフトめん	白飯	麦飯				白飯	白飯	白飯	麦飯			ソフトフランス	白飯	白玉うどん	白飯	麦飯					17
10月	バターロール	白飯	白飯	白飯	麦飯				白飯	ソフトめん	白飯	麦飯			レーズンロール	白飯	白飯	白飯	麦飯			ツイストロール	白飯	中華めん	白飯	麦飯			小型ロール	白飯	小型ロール		22
11月	白飯	麦飯			スライスパン	白飯	白飯	白飯	麦飯			サンドパンズ	白飯	白玉うどん	白飯	麦飯			クロスロール	白飯	白飯	白飯				リンゴパン	白飯	ソフトめん	さつまいも飯	麦飯		21	
12月			スライスパン	白飯	白飯	白飯	麦飯			サンドロール	白飯	白玉うどん	白飯	発芽玄米飯			かぼちヤロール	白飯	白飯	白飯													14
1月									クロスロール	白飯	麦飯				白飯	白飯	白飯	麦飯			サンドパンズ	白飯	愛知の米粉パン	白飯	麦飯			ソフトフランス	白飯	中華めん	白飯		16
2月	白飯			レーズンロール	白飯	白飯	白飯	麦飯				白飯	スライスパン	白飯	麦飯			ソフトめん	白飯	白飯	白飯	麦飯			リンゴパン	白飯	白玉うどん	白飯				19	
3月	麦飯			クロスロール	赤飯	白飯	白飯	麦飯			中華めん	白飯	サンドロール	白飯	麦飯			ソフトフランス	白飯		白飯												14
備考	主食別回数		米飯……………137回 (米飯実施率 71%)		パン……………39回		ソフトめん……6回		中華めん………6回		白玉うどん……5回																給食予定実施回数 193回						

生涯学習機構



生涯学習

1 重点目標

国民総生涯学習時代を迎え、社会教育の指針である「幸田町民憲章」をもとに、近年の国際化、高齢化及び多様化に伴い、生涯にわたる学習要求に対応する生涯学習推進体制、学習場所等を提供し、人間性豊かな生活を求め社会教育の推進を図る。

(1) 生涯学習の推進

生涯学習推進体制の充実

(2) 生涯学習の観点に立った学習計画の推進

- ① 生涯学習講座の充実
- ② 地域での学習活動の推進

(3) 青少年健全育成の推進

- ① 家庭教育の充実
- ② 青少年団体の育成
- ③ 青少年健全育成事業の充実

(4) 女性教育の推進

- ① 女性団体の育成
- ② 女性活動の推進
- ③ 男女共同参画社会の推進

(5) 文化の振興及び文化財保護推進

- ① 町内文化財保護推進
- ② 埋蔵文化財の調査
- ③ 郷土資料館の施設充実
- ④ 町史資料編販売促進
- ⑤ こうたの民話販売促進

(6) 視聴覚教育の促進

視聴覚教材の充実及び利用促進

(7) 心豊かで、ふれあいのある町づくりの推進

ライフサークル事業の充実

(8) 社会教育施設の整備充実

公民館等の充実と利用促進

(9) 子どもの安全で健やかな活動場所の確保

放課後子ども教室

平成24年度 生涯学習事業計画

月	生涯学習・総務一般	家庭教育	青少年育成
4		家庭教育学級 (6小学校)(年間)	「家庭の日」啓発 (毎月) 防犯パトロール (随時) 青少年健全育成 地域推進員会議 (第1回)
5	第1回社会教育委員会	親子ふれあいひろば(春の部) (未就園児とその親) 5月～7月 2教室 40組	青少年非行防止啓発活動 (小学校運動会にて実施)
6			
7		こうたっ子の発行	啓発事業(彦左まつり歩行者天国)7/28(土)
8			
9	文化講演会 講師 紺野美沙子 9/28(水)	地区公民館講座 親子体操 9月～11月 1教室 20組 親子ふれあいひろば(秋の部) (未就園児とその親) 9月～11月 2教室 40組 こんなときどうしますか? 9月～10月 15名	成人式運営委員会 (随時)
10			青少年健全育成地域推進員会議 (第2回) 啓発事業(町民大運動会) 10/28(日)
11			啓発事業(産業まつり) 11/11(水)
12	男女共同参画社会 テーマイベント 講師 田部井淳子 講演会 12/2(日)	親子ふれあいクリスマス会 12/7(金) こうたっ子の発行	
1			成人式 1/14(月・祝)
2	第2回社会教育委員会 生涯学習推進本部委員会	親子ふれあい春まつり 2/28(木)	
3			

月	生涯学習講座	視聴覚ライブラリー	ライフサークル事業	文化振興
4	初級ヨガ講座 4月～6月 (全10回)	運営委員会 (随時)	ライフサークル事業推進委員会	文化財保護委員会 (年4回以上随時) 郷土資料館企画展 (端午の節句) 4月～6月
5	シルベスタークワレ 5月～11月 (全6回)			
6	歴史講座 6月～7月 (全4回)		ホテルを観る会 6/8(金) (深溝学区)	
7	夏休み子ども教室 7月～8月 全5教室			文化振興展
8	勾玉教室 8月～12月 (全2回)		第15回こうた夏まつり 8/18(土)	
9	実用雑筆講座 9月～11月 (全10回)			
10	親子写生大会 ※10/20(土)予備日21(日)			
11				
12	カラーセラピー講座 12/8(土)			
1			第16回こうた風揚げまつり 1/13(日)	郷土資料館企画展 (おひなさま) 1月～3月
2	愛知大学短期大学部公開講座 2月～3月 (全4回)			
3				

2 生涯学習事業の概要

(1) 生涯学習の推進

健康で心豊かに生きがいのある人生を送り、夢と活気にあふれる地域社会を築く原動力となるよう、乳幼児から高齢者までがいつでも、どこでも学べる生涯学習体制の推進を図る。

生涯学習推進本部

- ① 生涯学習のあり方を調査及び研究する。
- ② 学校教育と社会教育との連携を図る。

(2) 生涯学習の観点に立った学習の推進

1) 幼児教育

- ① 親子ふれあいひろば
5月～7月（春の部） 2グループ
9月～11月（秋の部） 2グループ
1グループ各20組 全5回
- ② 親子体操
9月～11月 20組 全10回
- ③ 親子ふれあいクリスマス会
12月7日（金） 80組 1回
- ④ 親子ふれあい春まつり
2月28日（木） 80組 1回

2) 青少年教育

- ① 家庭教育学級事業
年間 6学級（町内全小学校）
- ② 親子写生大会
10月20日（土） ※予備日 10月21日（日）
- ③ 夏休み子ども教室
7～8月 全5教室
- ④ 勾玉教室
8月～12月 各回10人 全2回
- ⑤ 成人式
1月14日（月・祝）
- ⑥ 青少年育成事業
 - ・青少年健全育成非行防止パトロール活動
 - ・「家庭の日」の推進 毎月第3日曜日
- ⑦ ボーイスカウト・ガールスカウト等青少年団体の育成

3) 女性教育

男女共同参画テーマイベントの開催 12月2日（日）

4) 成人教育

- ① カラーセラピー講座
12月8日 20名
- ② 実用細筆講座
9月～11月 全10回 20名
- ③ 歴史講座
6月～7月 全4回 40名
- ④ 愛知大学短期大学部公開講座
2月～3月 全4回 100名
- ⑤ こんなときどうしますか？
9月～10月 全3回 15名

5) 高齢者教室

シルバースクール 5月～11月 全6回 75名

(3) ライフサークル事業の推進

心豊かで笑いと楽しさいっぱいの町づくり運動事業を推進する。

平成24年度ライフサークル事業計画

事業名	期日(予定)	会場	対象
ホテルを観る会	6月8日(金)	拾石川周辺	深溝学区
こうた夏まつり	8月18日(土)	ハピネス・ヒル・幸田	町民一般
こうた凧揚げまつり	1月13日(日)	菱池地内	町民一般

(4) 公民館活動

町民ふれあいの場及び生涯学習の拠点となる公民館活動の充実を図る。

(1) 地区公民館講座

① 初級ヨガ講座 4月～6月 全10回 50名

(2) 公民館サークル活動の育成

(3) 楽しく気軽に集まれる公民館の整備及び充実

(5) 視聴覚教育活動

1) 視聴覚機材の充実及び視聴覚教材の利用促進を図る。

町民会館 (幸田町大字大草字丸山60番地 電話 63-1111)

☆スライド映写機 1台	☆オーバーヘッドプロジェクター(OHP) 1台
☆三脚 3台	☆デジタルビデオカメラ 2台

図書館 (幸田町大字大草字丸山8番地 電話 63-0001)

☆ビデオテープ 530本	☆レーザーディスク 54本
☆16ミリフィルム 108本	☆8ミリフィルム 103本
☆液晶プロジェクター 2台	☆レーザーディスクプレーヤー 1台
☆16ミリ映写機 1台	☆8ミリ映写機
☆スクリーン 2台	☆VHSビデオデッキ
☆スピーカー	

2) 事業の概要

視聴覚教材、フィルムの貸出し

(6) 文化振興、文化財保護活動

豊かな個性と創造性の育成及び町独自の生活、文化の土壌を培う文化財の保存並びに活用を図り、文化財保護意識の高揚に努める。

1) 文化財保護 (幸田町の文化財)

① 国指定重要無形民俗文化財「三河万歳」

幸田町三河万歳保存会

指定年月日 第324号 平成7年12月26日

② 県指定天然記念物「三河地震による地震断層」

深溝断層 1,806m²

指定年月日 天第60号 昭和50年12月26日

③ 町指定文化財 …………… 幸田町指定文化財一覧表参照

2) 深溝松平文化財の調査

島原藩主深溝松平家墓所の国指定を目指し、文化財総合調査を実施。平成25年度の史跡指定を目指す。

3) 文化振興展の開催

① 平成24年度予定事業 内容 : 「岩堀万歳から三河万歳へ 一伝承される祝福芸」

会期 : 平成24年7月7日(土)～7月16日(月・祝)

② 実績

文化振興展入館実績

回数	年度	内容	期間	来館者数	会場
第1回目	平成10年	幸田の文化財展	5日間	1,270	図書館ギャラリー
第2回目	平成11年	99美へのいざない	6日間	1,050	図書館ギャラリー
第3回目	平成12年	蘇る原始・古代・中世の幸田	8日間	1,504	図書館ギャラリー
第4回目	平成13年	菱池とその周りに生きた人々	7日間	682	図書館ギャラリー
第5回目	平成14年	暮らしの流れをみつめて	7日間	1,094	図書館ギャラリー
第6回目	平成15年	世界の昆虫展	5日間	3,550	図書館ギャラリー
第7回目	平成16年	魅力いっぱい凧の世界	9日間	1,117	図書館ギャラリー
第8回目	平成17年	深溝断層-三河地震の遺した爪痕-	8日間	1,104	図書館ギャラリー
第9回目	平成18年	こうた焼き物-万年	42日間	398	郷土資料館
第10回目	平成19年	幸田の文化財展	6日間	842	図書館ギャラリー
第11回目	平成20年	「書」美へのいざない	6日間	685	図書館ギャラリー
第12回目	平成21年	深溝本光寺は墳墓の地なり	3日間	3,791	図書館ギャラリー
第13回目	平成22年	南城坊-瑠璃山浄土寺-	8日間	1,112	図書館ギャラリー
第14回目	平成23年	菩提寺と廟守-深溝松平家の葬儀事情-	8日間	1,055	図書館ギャラリー

4) 町史資料編の販売促進

① 第1巻「中・近世」(文治元年～明治4年) 発刊 …… 平成6年8月
4,000円/冊

② 第2巻「近代」(明治5年～昭和19年) 発刊 …………… 平成7年10月
5,000円/冊

③ 第3巻「現代」(昭和20年～昭和64年) 発刊 …………… 平成8年11月
5,000円/冊

5) 民話・文化財誌販売促進

「こうたの民話」(32話) 発刊……………平成8年8月 2,000円/冊
 「幸田文化財めぐり」 発刊……………昭和59年12月 200円/冊

(7) 幸田町郷土資料館

- 1) 所在地 幸田町大字深溝字清水36番地1 電話62-6682
 2) 開館時間 午前10時～午後5時
 3) 休館日 毎週月・木曜日(ただし、祝日の場合は翌日以後の休日でない日)、年末年始
 4) 入場料 無料

5) 館内展示物

- ① 考古資料 東光寺遺跡出土品等 約10点
 ② 農機具 機織り機 ふいご 畜力用 田船 足踏み脱穀機
 ずりまんが いくぐるま 万石等 約50点
 ③ 昔の台所 農家のたんす 飯びつ入れ 洗面器等 約50点

6) 館外常設展示場

- ① 蒸気機関車主動輪
 ② 菱池排水ポンプ
 ③ 広報用航空機H-13(ヘリコプター「ひばり」)
 ④ MK-2型航空機
 ⑤ 機材展示機(F86Fジェット機)
 ⑥ 潜水艦「おやしお」イカリ、スクリュー
 ⑦ 105mm無反動砲 外

7) 郷土資料館季節展示

- ① 「端午の節句」 平成24年4月3日(土)～6月3日(日)
 ② 「おひなさま」 平成25年1月26日(土)～3月10日(日)
 ③ 実績 (単位:人)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
端午の節句	0	469	150	152	1,108	1,101
おひなさま	845	153	294	437	720	524

8) 建築年度及び面積 S52 438㎡

(8) 幸田文化広場・さくら会館

- 1) 所在地 幸田町大字芦谷字蒲野25番地1 電話 62-7080
 2) 開館時間 午前9時～午後10時
 3) 休館日 毎週月曜日(ただし、祝日の場合は翌日以後の最初の休日でない日)、年末年始
 4) 主な施設 さくら会館 希望の塔 テニスコート(照明付)2面 はなの木広場
 5) 建築年度及び面積 S58 560㎡

(9) 公民館

1) 中央公民館

- ① 所在地 幸田町大字菱池字黒方78番地 電話 63-1618
- ② 開館時間 午前9時～午後10時
- ③ 休館日 毎週月曜日(ただし、祝日の場合は翌日以後の最初の休日でない日)、年末年始
- ④ 建築年度及び面積 H19 1,416.1㎡

2) 地区公民館

建築年度	公民館名	所在地(幸田町大字)	構造	面積(㎡)
昭和47	須美公民館	須美字向屋敷88番地2	RC	386.08
48	鷺田公民館	菱池字野々宮102番地1	RC	580.38
49	坂崎公民館	坂崎字御屋敷22番地1	RC	624.10
50	芦谷公民館	芦谷字神ノ前27番地3	RC	545.09
51	六栗公民館	六栗字本郷5番地1	RC	510.48
58	市場公民館	深溝字会下後37番地	RC	446.71
60	海谷公民館	深溝字上一木16番地	RC	473.13
平成2	岩堀公民館	菱池字昆沙門1番地1	RC	1,046.53

3 幸田町指定文化財一覧表

平成 24 年 4 月現在

番号	指 定 物 件			所 有 者		
	種別	物 件 名	員数	所在地	氏 名	住 所
1	絵画	松平紀伊守 源光重像	1 幅	大草字寺西6 (正楽寺)	宗教法人 正楽寺 代表役員 天野信行	大草字寺西6
2	歴史資料	足 役 御 免 状	1 通	深溝字誉師9	池 野 千 市	深溝字誉師9
3	彫刻	木 造 薬師如来坐像	1 軀	大草字山寺3 (浄土寺)	宗教法人 浄土寺 代表役員 飯田大全	大草字山寺3
4	工芸	懸 仏	1 面	菱池字鷺取1 (鷺田神明宮)	鷺田神明宮 代表役員 大須賀久人	岡崎市上地町字 宮脇57
5	彫刻	木 造 阿弥陀如来坐像	1 軀	久保田字下田23 (西方寺)	宗教法人 西方寺 代表役員 中村浩正	久保田字下田23
6	工芸	鱧 口	1 口	深溝字清水33 (三光院)	宗教法人 三光院 代表役員 鈴木健祐	深溝字清水33
7	史跡	青 塚 古 墳	501㎡	坂崎字弁天12	幸田町 (土地)	菱池字元林1-1
8	史跡	須美6号墳 (平松)	33㎡	須美字平松6-1	佐 野 眞 治	須美字下野38
9	絵画	紙本著色 蓮如上人絵伝	2 幅	荻字下66 (玄好寺)	宗教法人 玄好寺 代表役員 山科知端	荻字下66
10	絵画	家忠・忠利 ・忠一像	3 幅	深溝字内山17 (本光寺)	宗教法人 本光寺 代表役員 鶴田悦章	深溝字内山17
11	絵画	京洛諸国名所図 一日暮屏風一	1 双	深溝字内山17 (本光寺)	宗教法人 本光寺 代表役員 鶴田悦章	深溝字内山17
12	彫刻	木 造 阿弥陀如来坐像	1 軀	須美字遺水1 (如意寺)	須 美 区	
13	史跡	百 皿 古 窯 跡 群	2 窯	久保田字百皿41-2 久保田字一ノ小屋2-4	杉 浦 敏 治 鈴 木 光 明	久保田字本郷36 久保田字柴崎45
14	史跡	野 場 西 城 土 塁	1 基	野場字城10・11・12	伊 沢 泉	野場字城12
15	史跡	丸 山 古 墳	1,208㎡	野場字大岩11-1	左 右 田 和 夫	野場字清水60
16	彫刻	木 造 十二神将立像	1 2 軀	大草字山寺3 (浄土寺)	宗教法人 浄土寺 代表役員 飯田大全	大草字山寺3
17	古文書	中根家所蔵文書	134通	横落字郷中42	中 根 秋 男	横落字郷中42
18	工芸	大 太 刀	1 振	高力字熊谷67 (高力神明宮)	高力神明宮 代表役員 大須賀吉政	岡崎市上地町 字宮前35-50
19	絵画	西 郷 稠 頼 像	1 幅	大草字寺西6 (正楽寺)	宗教法人 正楽寺 代表役員 天野信行	大草字寺西6
20	古文書	大久保彦左衛門忠教の自筆 釈教和歌釈義及び和歌二首	1 幅	久保田字本郷50-2	大 久 保 忠 恭	久保田字本郷 50-2
21	工芸	梵 鐘	1 口	深溝字内山17 (本光寺)	宗教法人 本光寺 代表役員 鶴田悦章	深溝字内山17
22	絵画	春 日 曼 荼 羅 図	1 幅	深溝字内山17 (本光寺)	宗教法人 本光寺 代表役員 鶴田悦章	深溝字内山17
23	史跡	日 向 山 古 墳	400㎡	深溝字日向山 47・48・49・54	本多敏浩・幸南工業(株)・ 長谷安雄・長谷藤一	芦谷字仲田154・六栗字八幡1-8 深溝字寺田19・深溝字長田4
24	工芸	子 持 ち 壺	1 口	菱池字元林1-1	幸 田 町	菱池字元林1-1
25	考古	青塚古墳出土品	一括	深溝字清水36-1	幸 田 町	菱池字元林1-1
26	史跡	深溝松平家墓所	2,090㎡	深溝字内山3・27	松平忠貞	東京都世田谷区玉 川田園調布1-11-9
27	考古	松平忠雄墓所 出土品一括	162種類 841点	深溝字内山17	松平忠貞	東京都世田谷区玉 川田園調布1-11-9

4 平成 23 年度利用実績

(1) 視聴覚ライブラリー備品貸出件数

(単位：回数)

月	教材フィルム・ソフト			機 材										小 計	前 年 度	前 年 比 較							
	16mm	8mm	ビデ オ	L D	映写 機	ビデオ カメラ	プロジェ クター	スク リーン	スピー カー	ビデオ デッキ	DVD デッキ	L D	OHP				スライド	CD ラジカセ	トラン シューバー	デジタル カメラ	デジタル ビデオカメラ	付属 機材	
4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	+2
5	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	2	+3
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	-1
7	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	7	0	+7	
8	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	5	-2	
9	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	+1	
10	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	15	-11	
11	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	13	-7	
12	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3	10	9	+1	
1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	-5	
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	-3
3	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	±0	
計	0	0	3	0	0	0	21	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	15	46	61	-15	
前年度	0	0	0	0	0	0	24	10	8	0	0	0	0	4	3	0	0	7	5	61			
前年比較	±0	±0	+3	±0	±0	±0	-3	-8	-8	±0	±0	±0	±0	-3	-3	±0	±0	-3	+10	-15			

※付属機材は、編集機材、三脚

(2) 中央公民館利用状況

(上段：利用団体数 下段：利用人数)

室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第1会議室	19	21	22	19	14	13	24	14	10	8	15	19	198
人数	155	213	226	184	126	122	221	128	98	84	135	198	1,890
第2会議室	19	18	19	24	17	20	18	22	18	11	20	23	229
人数	168	211	260	233	178	208	182	216	179	141	223	279	2,478
第3会議室	23	25	25	30	19	24	27	30	22	17	29	30	301
人数	231	302	331	287	197	241	278	306	214	203	319	347	3,256
第5会議室	22	14	19	21	17	14	21	17	13	14	26	15	213
人数	176	129	198	222	167	157	183	159	115	119	221	119	1,965
研修室	12	10	16	16	12	18	17	12	11	10	9	17	160
人数	189	126	355	283	248	322	320	275	278	211	145	249	3,001
防音室	31	36	33	35	32	34	31	39	22	29	36	35	393
人数	224	250	245	265	224	243	237	247	136	214	253	239	2,777
講座室	0	1	2	1	1	3	3	6	4	0	0	0	21
人数	0	12	22	11	20	42	33	102	53	0	0	0	295
ホールA	103	27	33	34	36	35	35	34	26	24	28	33	448
人数	377	491	454	583	592	617	712	587	391	336	475	642	6,257
ホールB	122	49	57	50	54	49	56	50	41	38	45	48	659
人数	543	785	789	827	900	882	997	807	593	547	593	765	9,028
ギヤラリ一	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
人数	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	16
合計	351	201	226	233	202	210	232	224	167	151	208	220	2,625
人数	2,063	2,519	2,880	2,911	2,652	2,834	3,163	2,827	2,057	1,855	2,364	2,838	30,963

(3) さくら会館利用状況

(上段：利用団体数 下段：利用人数)

室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第1研修室	26	24	27	19	15	18	15	20	4	6	16	8	198
団体人数	442	607	689	446	281	450	368	412	51	130	371	187	4,434
第2研修室	5	17	15	18	10	8	12	7	2	6	9	9	118
団体人数	52	106	91	215	121	117	129	89	70	74	120	104	1,288
椿の間	4	9	23	22	19	21	19	14	2	10	14	13	170
団体人数	28	208	213	166	121	166	143	215	14	64	103	120	1,561
計	35	50	65	59	44	47	46	41	8	22	39	30	486
団体人数	522	921	993	827	523	733	640	716	135	268	594	411	7,283
ふれあいホール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修・会議	7	22	34	20	15	19	20	19	3	5	14	13	191
文化教室	28	28	31	39	29	28	26	22	5	17	25	17	295
合計	35	50	65	59	44	47	46	41	8	22	39	30	486

注) 団体及び人数は利用実績

(単位：人)

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第1研修室	442	607	689	446	281	450	368	412	51	130	371	187	4,434
第2研修室	52	106	91	215	121	117	129	89	70	74	120	104	1,288
椿の間	28	208	213	166	121	166	143	215	14	64	103	120	1,561
計	522	921	993	827	523	733	640	716	135	268	594	411	7,283
ふれあいホール	26,082	354	342	347	258	196	357	581	153	218	328	581	29,797
研修・会議	97	392	502	302	157	286	257	327	23	50	200	237	2,830
文化教室	425	529	491	525	366	447	383	389	112	218	394	174	4,453
合計	26,604	1,275	1,335	1,174	781	929	997	1,297	288	486	922	992	37,080

注) 人数は利用実績

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
多目的広場	79,685	649	771	617	427	493	881	1,364	319	354	796	1,070	87,426

注) 人数については、目視により計算

(4) 郷土資料館利用状況

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
館内	小・中学生	6	36	23	5	18	13	37	36	17	17	122	27	357
	男													
	女	8	23	10	5	25	12	26	31	11	3	109	13	276
	高・大学生	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	男													
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
一般	男	63	71	478	35	31	32	47	43	29	16	65	47	957
	女	43	61	326	15	32	22	22	23	16	17	90	39	706
計		124	191	837	60	106	79	132	134	73	53	386	126	2,301
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
館外	小・中学生	7	60	34	6	8	16	42	42	18	13	72	16	334
	男													
	女	7	47	18	3	6	9	21	34	5	5	62	3	220
	高・大学生	4	0	0	0	0	0	0	24	0	0	3	0	31
	男													
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	15
一般	男	60	47	696	19	28	23	34	42	28	15	33	35	1,060
	女	66	53	434	12	11	17	14	26	10	16	24	14	697
計		144	207	1,182	40	53	65	111	183	61	49	194	68	2,357

小・中学 計	28	166	85	19	57	50	126	143	51	38	365	59	1,187
高・大学 計	8	0	0	0	0	0	0	40	0	0	3	0	51
一 般 計	232	232	1,934	81	102	94	117	134	83	64	212	135	3,420
合 計	268	398	2,019	100	159	144	243	317	134	102	580	194	4,658

注) 人数については、目視により計算

(5) ライフサークル事業実績

事業名	期 日	会 場	事業内容
ホタルを観る会 (参加者 約500名)	H23. 6. 9(金) PM7:30～PM9:00	深溝小学校	深溝小学校体育館にてホタルの話 拾石川沿いを歩きホタル観察
こうた夏まつり (来場者約25,000人)	H23. 8. 20(土) PM2:00～PM8:30	ハッピネス・ヒル 幸田	キャラクターショー、町民総踊り、打上げ花火等の催し物を実施
こうた凧揚げまつり (来場者約15,000人)	H24. 1. 8(日) AM9:00～PM1:30	菱池地内	凧揚げ大会、ステージイベントを実施。 大中小全国凧合わせて 154基参加

5 各種委員名簿

(1) 生涯学習推進本部委員

〔任期〕 平成23年4月1日～平成25年3月31日

番号	氏 名	所 属	同 職 名
1	水 野 武 至	学 識 経 験 者	代 表
2	黒 柳 恵 子	国 際 交 流 協 会	代 表
3	貝 吹 成 子	文 化 協 会	会 計
4	廣 間 義 康	幸 田 小 学 校	校 長
5	天 野 広 子	南 部 中 学 校	校 長
6	星 野 末 夫	体 育 協 会	副 理 事 長
7	岩 渕 初 子	ス ポ ー ツ 推 進 委 員 会	代 表
8	平 野 昌 子	坂 崎 保 育 園	園 長
9	原 田 夏 代	保 育 園 父 母 の 会 、 母 の 会	代 表
10	市 川 正	老 人 ク ラ ブ 連 合 会	会 長
11	谷 川 今 朝 春	ラ イ フ サ ー ク ル 事 業 推 進 委 員 会	副 委 員 長
12	近 藤 美 代 子	中 央 公 民 館	代 表

(2) 社会教育委員

〔任期〕 平成23年4月1日～平成25年3月31日

氏 名	所 属	同 職 名
廣 間 義 康	幸 田 小 学 校	校 長
天 野 広 子	南 部 中 学 校	校 長
中 村 勝 英	幸 田 高 等 学 校	校 長
林 明 美	里 保 育 園	園 長
松 井 伸 市	あ け ぼ の 幼 稚 園	園 長
小 山 亮 二	子 ども 会 連 絡 協 議 会	会 長
本 多 日 出 男	身 障 者 福 祉 協 会	代 表
土 屋 善 也	ラ イ フ サ ー ク ル 事 業 推 進 委 員 会	委 員 長
岩 瀬 泰 子	国 際 交 流 協 会	代 表
市 川 正	老 人 ク ラ ブ 連 合 会	会 長
横 山 登 一	P T A 連 絡 協 議 会	会 計 監 査
齋 藤 日 出 子	こ う た 女 性 の 会	会 長
羽 根 潤 悟	体 育 協 会	理 事 長
高 須 悟	文 化 協 会	会 長
大 久 保 勝 彦	ス ポ ー ツ 推 進 委 員 会	委 員 長
石 原 修 宏	区 長 会	会 長
神 尾 義 貴	学 識 経 験 者	代 表
水 野 武 至	生 涯 学 習 推 進 本 部	代 表

(3) ライフサークル事業推進委員

〔任期〕 平成23年4月1日～平成25年3月31日

学 区	氏 名	備 考
坂 崎 学 区	山 本 優 裕	
坂 崎 学 区	小 野 政 文	
坂 崎 学 区	平 岩 重 之	副委員長
幸 田 学 区	亀 山 勤	
幸 田 学 区	谷 川 今 朝 春	副委員長
幸 田 学 区	澤 田 尚 佳	
中 央 学 区	松 田 保 市	
中 央 学 区	清 水 勝 利	
中 央 学 区	土 屋 善 也	委員長
荻 谷 学 区	山 登 一 臣	
荻 谷 学 区	山 崎 勝 利	
荻 谷 学 区	兼 原 栄 一	
深 溝 学 区	齋 藤 國 一	
深 溝 学 区	保 田 正 一	
深 溝 学 区	鈴 木 澄 彦	
豊 坂 学 区	市 川 道 男	
豊 坂 学 区	本 田 計 得	
豊 坂 学 区	稲 吉 基 宏	

(4) 視聴覚ライブラリー運営委員

〔任期〕 平成23年4月1日～平成25年3月31日

学 区	氏 名	備 考
坂 崎 小 学 校	草 次 正 登	
幸 田 小 学 校	稲 垣 守	
中 央 小 学 校	長 坂 重 徳	
荻 谷 小 学 校	中 野 勝 二	
深 溝 小 学 校	山 田 泰 介	
豊 坂 小 学 校	清 水 健 一	

(5) 青少年問題協議会委員

〔任期〕 平成23年4月1日～平成25年3月31日

所 属	氏 名	備 考
区 長 会 会 長	石 原 修 宏	
教 育 委 員 長	柴 田 早 苗	
小 学 校 校 長	近 藤 正 義	
中 学 校 校 長	小 野 伸 之	
幸 田 高 校 長	中 村 勝 英	
西三河児童・障害者相談センター	北 野 純 子	
岡 崎 警 察 署	成 瀬 博 文	
こ う た 女 性 の 会 会 長	齋 藤 日 出 子	
町 P T A 連 絡 協 議 会 長	大 熊 隆 之	
民 生 児 童 委 員 長	天 野 和 彦	
青 少 年 地 域 推 進 員 代 表	永 井 善 王	
人 権 擁 護 委 員 長	平 野 郁 孝	
保 護 司	加 藤 雅 敏	

(6) 青少年健全育成地域推進員

〔任期〕 平成23年4月1日～平成25年3月31日

役職名	学 区	氏 名	備 考
委 員	坂 崎	佐 橋 正 司	
委 員		石 川 敏 夫	
副 委 員 長	幸 田	林 久 美 子	
委 員		野 沢 恵 津 子	
委 員	中 央	中 瀬 脩	
委 員		池 田 準 次	
委 員 長	荻 谷	永 井 善 王	
委 員		西 村 力 也	
委 員	豊 坂	志 賀 竜 市	
委 員		左 右 田 文 芳	
委 員	深 溝	三 浦 敏 男	
委 員		村 越 浩 幸	

(7) 文化財保護委員，幸田町郷土資料館運営委員

〔任期〕 平成23年4月1日～平成25年3月31日

役 職	氏 名	備 考
委 員 長	貝 吹 敏 行	
副 委 員 長	徳 村 琢 磨	
委 員	藪 田 清 参	
委 員	吉 本 一 三	
委 員	神 尾 義 貴	
委 員	志 賀 秀 夫	
委 員	近 藤 守	
委 員	齋 藤 忠 雄	

(8) 子ども読書活動計画推進委員

〔任期〕 平成24年4月1日～平成25年3月31日

役 職	氏 名	所 属	同 職 名
委 員 長	伊 藤 秀 雄	町 立 図 書 館	館 長
委 員	内 藤 美 貴 子	町 立 図 書 館	グ ル ー プ リ ー ダ ー
委 員	長 谷 川 三 重 子	読 み 聞 か せ グ ル ー プ	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア
副 委 員 長	山 田 富 久	小 学 校	坂 崎 小 学 校 長
委 員	小 野 伸 之	中 学 校	北 部 中 学 校 長
委 員	岡 田 潤 子	教 育 研 究 会	図 書 主 任
委 員	岡 田 真 理	教 育 研 究 会	図 書 主 任
委 員	伊 奈 須 真 子	学 校 図 書 館	嘱 託 指 導 員
委 員	竹 本 弥 生	保 育 園	深 溝 保 育 園 長
委 員	加 藤 寿 美	子 育 て 支 援 セ ン タ ー	所 長 補 佐
委 員	加 藤 恵 子	児 童 館	児 童 厚 生 員
委 員	松 井 伸 市	幸 田 あ け ぼ の 第 一 幼 稚 園	園 長

(9) 男女共同参画プラン推進委員

〔任期〕 平成24年4月1日～平成25年3月31日

所 属	氏 名	備 考
社 会 教 育 委 員	神 尾 義 貴	
人 権 擁 護 委 員	三 浦 敏 男	
民 生 委 員 児 童 委 員	清 水 絹 子	
青 少 年 健 全 育 成 地 域 推 進 員	永 井 善 王	
子 育 て ネット ワ ー カ ー	近 藤 ひ さ よ	
こ う た 女 性 の 会	藤 江 三 代 子	
南 部 中 学 校 校 長	天 野 広 子	
町 関 係 部 局 総 務 部 総 務 課	石 川 純 子	
町 関 係 部 局 総 務 部 企 画 政 策 課	小 林 美 也 子	
町 関 係 部 局 環 境 経 済 部 産 業 振 興 課	吉 本 百 合 江	
町 関 係 部 局 健 康 福 祉 部 こ ど も 課	本 田 京 子	

ス ポ ー ツ

1 重点目標

「健康の町」宣言に伴う町民の体力づくり事業を推進するため、体育施設の整備充実と各種スポーツ・レクリエーション行事を開催し又、地区スポーツ大会の開催を奨励していく。

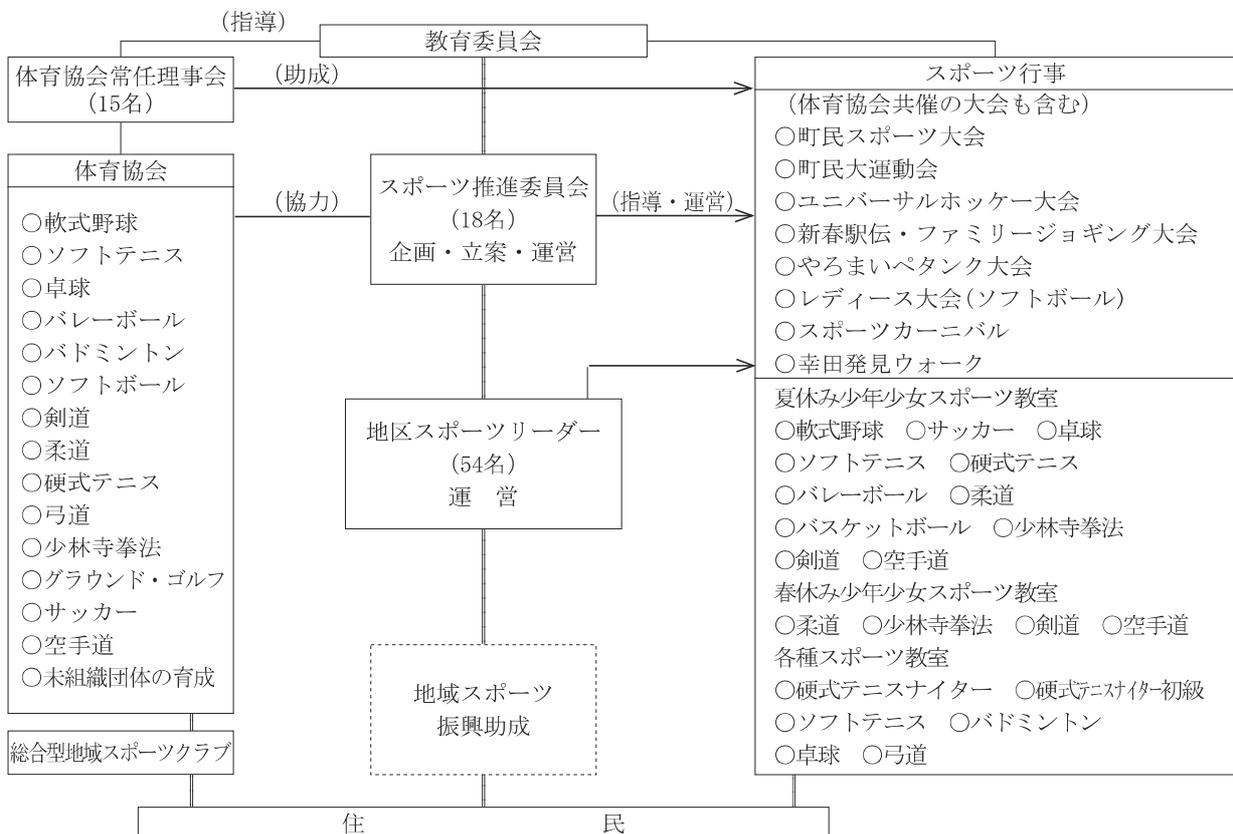
(1) 社会体育施設の整備充実と効率的活用

- ① 町民運動場等の適切な管理と施設整備
- ② 学校体育施設の効率的な活用

(2) 各種スポーツ活動の振興と指導の充実

- ① 町民大運動会、新春駅伝・ファミリージョギング大会、町民スポーツ大会、各種レディーススポーツ大会等を開催する。
- ② スポーツ推進委員及び地区スポーツリーダーの指導体制の強化、地域スポーツの振興を図る。
- ③ スポーツの普及と技術向上のため、各種スポーツ教室を開催する。
- ④ スポーツ推進委員を中心に、ブームラン等のニュースポーツの普及に努める。
- ⑤ 社会体育指導者育成のため、ルール及び審判講習会を開催する。
- ⑥ 総合型地域スポーツクラブの創設に努める。

2 社会体育組織図



3 社会体育事業の概要

(1) スポーツ教室の開催

① 種目別スポーツ教室の開催

(硬式テニスナイター、硬式テニスナイター初級、卓球、バドミントン、ソフトテニス、弓道)

② 少年少女スポーツ教室の開催

(2) 各種スポーツ大会の開催

① 第46回町民スポーツ大会

(軟式野球、ソフトボール、卓球、バレーボール、ソフトテニス、硬式テニス、バドミントン、弓道、柔道、少林寺拳法、グラウンド・ゴルフ、サッカー、ソフトバレーボール)

② 第57回町民大運動会

③ 第35回新春駅伝・ファミリージョギング大会

④ レディース大会の開催 (ソフトボール)

⑤ 第36、37回ユニバーサルホッケー大会、第8回やろまいペタンク大会、第7回幸田発見ウォーク、スポーツカーニバル2012

(3) スポーツ団体の育成

① 加盟団体の育成強化

(軟式野球、ソフトボール、卓球、バレーボール、ソフトテニス、硬式テニス、バドミントン、弓道、剣道、柔道、少林寺拳法、グラウンド・ゴルフ、サッカー、空手道)

② 総合型地域スポーツクラブの創設

③ 未組織スポーツクラブの育成

④ 少年スポーツクラブの育成 (剣道、柔道、少林寺拳法、サッカー、空手道)

(4) 県が主催する大会への参加

① 愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル2012西三河地区大会への参加

② 愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル2012県大会への参加

③ 愛知万博メモリアル第7回愛知県市町村対抗駅伝競走大会への選手団参加

(5) その他

① 地区スポーツ大会等の奨励、助成

② 学校体育施設のスポーツ開放 町内小中学校、県立高校

平成24年度 社会体育事業計画

月	日	曜日	行事名	月	日	曜日	行事名
4	1	日	学校体育施設スポーツ会報利用代表者会議	9	22	土	愛知万博メモリアル 第7回愛知県市町村対抗駅伝競走大会 幸田町代表選手選考会(幸田中央公園) 予備日9/23
	7	土	スポーツ推進委員・体育協会常任理事・地区スポーツリーダー合同会議		22～	土	バドミントン教室(毎週土曜日、勤体) 全10回、11/24まで
	7～	土	硬式テニスナイター教室(毎週土曜日、雨天順延、豊坂) 全8回、6/2まで		23	日	第46回町民スポーツ大会(少林寺拳法=幸中)
	8	日	スポーツ推進委員定例会		30	日	第7回幸田町発見ウォーク(予備日11/4))
	12	木	体育協会常任理事会(総会・夏休みスポーツ教室について)		30	日	第46回町民スポーツ大会(サッカー=幸田中央公園、予備日10/7 柔道=幸中 軟式野球=坂崎G・とぼねG)
	22	日	第36回レディースソフトボール大会(深溝G予備日5/6)		10	6	土
5	12～	土	ソフトテニス教室(毎週土曜日、雨天順延、文化広場) 全8回、6/30まで	7		日	第46回町民スポーツ大会(硬式テニス・シングルス=豊坂・文化広場、予備日10/21 軟式野球準決・決勝=坂崎G、予備日10/14)
	12	土	体育協会総会	14		日	第46回町民スポーツ大会(硬式テニス・ダブルス=豊坂・文化広場 予備日10/21)
	13	日	第46回町民スポーツ大会(グラウンド・ゴルフ=大日蔭GG場、大日蔭G 予備日5/20)	14		日	スポーツ推進委員定例会
	13～	日	卓球教室(毎週日曜日、幸中) 全8回、7/1まで	20		土	第57回町民大運動会区対抗種目別組合せ抽選会
	13	日	スポーツ推進委員定例会	20		土	第57回町民大運動会運営委員打ち合せ
6	3	日	スポーツ推進委員定例会	28	日	第57回町民大運動会(幸田中央公園、予備日なし) 毎年第4日曜日開催	
	5	火	弓道教室(毎週火・金曜日、町弓道場) 全16回7/31まで	11	3	土	スポーツ推進委員・体育協会常任理事・地区スポーツリーダー合同会議(新春駅伝・ファミリージョギング大会について)
	15	日	学校体育施設スポーツ開放運営委員会		4	日	第46回町民スポーツ大会(ソフトボール男女=とぼねG・深溝G 予備日11/11、弓道=町弓道場、ソフトテニス(小学生以外)=幸中・文化広場 予備日11/18)
	17	日	第46回町民スポーツ大会(ソフトバレーボール=デンソー体育館、抽選会6/10)		11	日	スポーツ推進委員定例会
	30	土	第13回レディースカップソフトボール大会(とぼねGナイター、予備日7/7)		11	日	第46回町民スポーツ大会(ソフトテニス小学生大会=文化広場、予備日11/17、卓球=幸中)
6/30・7/1	土・日	第36回ユニバーサルホッケー大会(豊坂小学校体育館・勤体) 6/30(土):3・4年、5・6年 7/1(日):1・2年、中学生、ジュニア、シニア	25		日	第46回町民スポーツ大会(バドミントン=幸中)	
7	8	日	スポーツ推進委員定例会	12	1	土	愛知万博メモリアル 第7回愛知県市町村対抗駅伝競走大会(愛・地球博記念公園)
	夏季休業中		夏休み少年少女スポーツ教室(軟式野球=とぼねG、卓球=勤体、バレーボール=幸中、サッカー=坂崎G、ソフトテニス=文化広場、剣道=幸中、柔道=南中、少林寺拳法=幸中、バスケットボール=荻小、硬式テニス=豊坂、空手道=Aコープ2階)		8・9	土・日	第37回ユニバーサルホッケー大会(豊坂小学校体育館・勤体) 8(土):3・4年、5・6年 9(日):1・2年、中学生、ジュニア、シニア
	12	日	スポーツ推進委員定例会		9	日	スポーツ推進委員定例会
	18～	土	硬式テニスナイター初級教室(毎週土曜日、雨天順延、豊坂) 全8回、10/6まで		1	19	土
8	26	日	愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル2012 西三河地区女子ソフトボール大会(とぼねG 予備日9/2)	20		日	スポーツ推進委員定例会
	9	1	土	スポーツ推進委員・体育協会常任理事・地区スポーツリーダー合同会議(町民大運動会・町民スポーツ大会について)	27	日	第35回新春駅伝・ファミリージョギング大会(幸田中央公園 予備日なし)
2		日	第46回町民スポーツ大会(バレーボール男女=豊坂小・勤体)	2	7	木	体育協会常任理事会
8		土	スポーツカーニバル2012(幸田中央公園)		10	日	スポーツ推進委員定例会
9		日	スポーツ推進委員定例会	17	日	学校体育施設スポーツ開放利用登録(次年度)	
13		木	体育協会常任理事会(体育表彰について)	3	10	日	スポーツ推進委員定例会
春季休業中		春休み少年少女スポーツ教室(柔道=南中、少林寺拳法=幸中、剣道=幸中 空手道=Aコープ2階)					

子ども会ドッジボール大会6/10(日)・11/4(日)、ソフトボール大会(とぼね) 7/22(日)・29(日)・予備日8/5(日)
彦左まつり7/28(土)・予備日7/29(日)、夏まつり8/18(土)・予備日8/19(日)、防災訓練9/1(土)、産業まつり11/11(日)、
ソフトボールジュニア大会(とぼね) 11/18(日)・11/25(日)・予備日12/2(日)、凧揚げまつり1/13(日)、成人式1/14(月)

4 平成23年度事業実績

(1) 体育協会の育成

① 加盟団体の育成強化

幸田町軟式野球連盟、幸田町ソフトボール協会、幸田エイティ、幸田バドミントン協会、
幸卓会、幸田町バレーボール連盟、幸田町弓道連盟、幸田ローンテニスクラブ、
幸田町グラウンド・ゴルフ協会 計9団体

② 少年スポーツクラブの育成

幸田町剣道スポーツ少年団、幸田町柔道会、幸田町少林寺拳法連盟、幸田Jr. FC
幸田町組討道会 計5団体

(2) スポーツ教室の開設

- ① 夏休み少年少女スポーツ教室 (507名) [柔道、空手道5日間、その他各8日間]
軟式野球 (61名)、バレーボール (63名)、卓球 (50名)、バスケットボール (45名)
柔道 (19名)、ソフトテニス (43名)、少林寺拳法 (30名)、サッカー (131名)
硬式テニス (25名)、剣道 (10名)、空手道 (30名)
- ② 硬式テニスナイター教室 (22名) [4月2日～8日間]
- ③ 硬式テニスナイター初級教室 (16名) [8月27日～8日間]
- ④ 卓球教室 (30名) [5月8日～8日間]
- ⑤ ソフトテニス教室 (10名) [5月7日～8日間]
- ⑥ 弓道 (8名) [6月7日～16日間]
- ⑦ バドミントン教室 (21名) [9月24日～10日間]
- ⑧ 春休み少年少女スポーツ教室 (25名) [各5日間]
剣道 (8名)、柔道 (9名)、少林寺拳法 (8名)

(3) 各種スポーツ大会等の開催

① 第45回町民スポーツ大会

- ・グラウンド・ゴルフ 5月8日 (356名) ・少林寺拳法 10月9日 (78名)
 - ・硬式テニス シングルス 10月2日 (56名) ダブルス 10月9日 (68名)
 - ・軟式野球 10月2日・9日 (180名) ・ソフトボール男子 10月30日 (167名)
 - ・ソフトボール女子 10月30日 (67名) ・バレーボール男子 11月27日 (49名)
 - ・バレーボール女子 11月27日 (56名) ・卓球 11月13日 (54名)
 - ・ソフトテニス 10月30日・11月13日 (84名) ・弓道 11月6日 (101名)
 - ・柔道 10月30日 (116名) ・バドミントン 11月27日 (46名)
 - ・サッカー 9月25日 (97名) ・ソフトバレーボール 6月19日 (282名)
- 以上総参加数 (1,857名)

② レディーススポーツ大会

- ・第12回レディースカップソフトボール大会 7月2日 4チーム (70名)

③ ペタンク大会

- 10月1日 22チーム (66名)

- ④ ユニバーサルホッケー大会
- ・第34回大会 7月 2日・3日 125チーム (927名)
 - ・第35回大会 12月10日・11日 130チーム (945名)
- ⑤ 第56回町民大運動会
- 10月23日 幸田中央公園 (参加者約8,000名)
- ⑥ 第34回新春駅伝・ファミリージョギング大会
- 平成24年 1月22日 駅伝の部 169チーム (1,014名)
- ジョギングの部 (656名)
- ⑦ スポーツカーニバル 2011
- 9月10日 5名 (中央公園)
- ⑧ 幸田発見ウォーク
- 11月5日 39名 (コース：豊坂方面)
- ⑨ 紙ブーメラン飛行大会
- 7月 9日 幸田小学校 15名
- 8月27日 坂崎小学校 25名
- 9月17日 豊坂小学校 33名
- 1月28日 深溝小学校 39名
- 2月 4日 荻谷小学校 30名
- 2月25日 中央小学校 36名 合計178名
- ⑩ 講習会
- ・ソフトバレー審判講習 6月12日 (13名)
 - ・ユニバーサルホッケー審判講習 6月26日 (15名)、7月 1日 (26名)、
12月 4日 (21名)、12月 9日 (7名)

(4) 国、県等が開催する大会への参加

- ① 愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル2011西三河地区大会への参加
軟式野球、グラウンド・ゴルフ、弓道、ソフトテニス、バドミントン、卓球
以上196名
- ② 愛知万博メモリアル 第6回愛知県市町村対抗駅伝競走大会
12月3日(土) 参加チーム：54チーム (愛知県内全市町村)
成績：町村の部3位 (タイム：1時間42分42秒)
区間・距離：9区間・29.7km
選手団
- | | | | |
|-----|--------------|-------|-------------|
| 監督 | 羽根渕 悟 | コーチ | 鴨下 克巳、岡田 雅春 |
| 第1区 | 2.9km 中学生女子 | 田口友喜子 | 山本 菜月 |
| 第2区 | 5.7km ジュニア男子 | 鈴木 太基 | 平岩 篤弥 |
| 第3区 | 3.5km 40歳以上 | 村越 好晴 | 渡辺 義文 |
| 第4区 | 1.1km 小学生女子 | 難波 佑衣 | 澤田 桃香 |
| 第5区 | 3.2km 中学生男子 | 山本 航也 | 渡邊 康介 |
| 第6区 | 1.1km 小学生男子 | 金澤 克明 | 山本 佳湜 |

第7区 2.9km 一般女子 中島真由美 小山 莉加
 第8区 4.2km ジュニア女子 稲吉 見咲 鈴木 千恵
 第9区 5.1km 一般男子 油井 一成 近藤 高弘
 幸田町代表選手選考会 9月23日 幸田中央公園にて開催(126名)

(5) 体育表彰

- ① 特別栄光章（国際競技大会などに出場、全国大会で3位以内に入賞された選手及び監督）
鈴木颯太、天野裕稀、天野義人、高橋英俊
- ② 栄光章（県または東海大会で優勝または全国大会に出場された選手）
鳥居真由、三浦竜樹、三浦竜磨、床和真、宿谷律月、中根溪、星野恭兵
山崎紗菜、堀田理愛、西垣菜花、加古瑞季、鈴木崇央、中村友哉、相川哲也
山崎晟矢、大竹拓海、菅沼文太、三浦宏保、山本修平、高須貴一、爾見健太
河口和樹、小林拓海、伊藤汐里、志賀夏鶴、塩田胡桃、山口友美、谷川水木
武内良平、松元愛佳、幸実咲、鈴木悠加、山本帆波、鈴木結香、山本采和
竹谷圭祐、今川香澄、秋田恵、橋本ナツエ、吉永香、森田華奈恵
- ③ 功 勞 賞（本町のスポーツの振興に10年以上貢献された方）
黒木 敦、近藤 均、小野寺雄二
- ④ 特 別 賞（体育協会常任理事会において、その活動の成果がふさわしいと認められた方）
浅井 賞也 以上49名

(6) 学校体育施設一般開放の現況

- ① 利用状況（平成23年度）
P72 参照
- ② 学校体育施設のスポーツ開放に関する規則の制定
昭和54年6月1日
- ③ 学校体育施設利用登録スポーツ団体数及び登録人数

（平成24.4.1現在）

学 校	坂崎小	幸田小	中央小	荻谷小	深溝小	豊坂小	幸田中	南部中	北部中	計
登録団体数	7	9	10	11	6	8	14	12	11	88
登録人数	237	149	172	236	238	283	685	324	285	2,609

※子ども会、各区・学区のスポーツ推進委員は除く

(7) スポーツクラブの現況 体育協会加盟団体人数 総計2,227名 （平成24.4.1現在）

種 目	軟式野球	バレーボール	柔 道	少林寺拳法	ソフトボール	バドミントン	剣 道
チーム数	14	16	1	1	29	8	1
人 数	251	350	70	88	569	90	23

種 目	ソフトテニス	硬式テニス	弓 道	卓 球	グラウンド・ゴルフ	サッカー	空手道
チーム数	1	1	1	1	1	1	1
人 数	31	75	53	64	451	75	37

(8) 社会体育施設の状況

① 社会体育施設の建設状況

竣工年度	施設名	内容
昭和48年度	坂崎運動場	造成・建設
53年度	坂崎運動場	ナイター照明設置
54年度	中央運動場・横落公共広場	造成・建設
55年度	勤労者体育センター	造成・建設
57年度	文化広場庭球場	造成・建設
〃	豊坂庭球場	造成・建設
61年度	とぼね運動場・庭球場	造成・建設
62年度	とぼね運動場	管理棟建設
平成元年度	とぼね運動場	ナイター照明設置
2年度	勤労者体育センター	休憩室増設
3年度	坂崎運動場	倉庫・トイレ改修
5年度	とぼね運動場	Bコートダッグアウト建設
6年度	坂崎遊水地	県河川敷借地
〃	文化広場庭球場	ナイター照明設置
9年度	文化広場庭球場	砂入人工芝張
10年度	坂崎運動場	バックネット改修
12年度	豊坂庭球場	砂入人工芝張、ナイター照明設置
〃	中央運動場・横落公共広場	廃止
13年度	とぼね運動場	第2駐車場新設、倉庫・トイレ新設
〃	大日蔭グラウンド・ゴルフ場	造成・建設
15年度	大日蔭グラウンド・ゴルフ場	トイレ・東屋新設、調整池埋め立て
16年度	勤労者体育センター	管理移管、豊坂小体育館との連絡通路新設
17年度	弓道場	造成・建設
18年度	大日蔭運動場	用地測量
19年度	深溝運動場	造成・建設
20年度	大日蔭運動場	倉庫新設
〃	深溝運動場	倉庫新設
〃	豊坂庭球場	人工芝張替え
〃	勤労者体育センター	音響設備設置
〃	弓道場	観覧席防矢ボード設置、進入路舗装
〃	坂崎運動場	ネットフェンス設置
21年度	とぼね運動場	電気設備改修
〃	勤労者体育センター	補修工事（床、小窓等）
22年度	とぼね運動場	キュービクル内主幹開閉器取付、Aコートバックネット塗装
〃	坂崎運動場	照明灯不点修繕、防球ネット塗装
〃	豊坂庭球場	防風ネット設置

竣工年度	施設名	内容
23年度	とぼね運動場	音響設備設置
〃	文化広場庭球場	コート修繕工事
〃	豊坂庭球場	フェンス修繕工事
〃	勤労者体育センター	休憩室床張り替え、カーテン取り替え

② 社会体育施設の概要と使用料

名 称	内 容	使 用 料
坂 崎 運 動 場	坂崎字天神山23-1	1面につき3時間で 1,000円 夜間照明時 坂 崎=6,000円 とぼねA=8,000円 とぼねB=7,000円
	延面積18,642㎡ 軟式野球1面 ソフトボール1面 (サッカーも可) ナイター可	
とぼね運動場	萩字奥入61-1 TEL62-9150	
	延面積28,277㎡ 軟式野球1面 ソフトボール1面 ナイター可	
大日蔭運動場	野場字大日蔭33	
	延面積12,000㎡ ソフトボール1面 (サッカーも可)	
大日蔭グラウンド・ゴルフ場	延面積31,800㎡ グラウンド・ゴルフ場：80ホール常設(5面)	専用貸し出しは3時間で1,300円 ただし、20人以上の団体に限る 南芝生広場2ホールは専用貸し出しをせず 一般開放
とぼね庭球場	延面積2,032㎡ クレイコート2面	1面につき2時間で 400円 夜間照明時3時間で 1,600円
文化広場庭球場	芦谷字蒲野25-1	
	延面積1,732㎡ 砂入人工芝2面 ナイター可	
豊坂庭球場	野場字井戸田57-1	
	延面積1,675㎡ 砂入人工芝2面 ナイター可	
坂崎遊水地	坂崎字馬頭90	無料
	延面積18,000㎡ サッカー・グラウンドゴルフ	
勤 労 者 体 育 セ ン タ ー	野場字鶏島50-1 TEL62-2684	9:00～12:00 700円(半面350円) 13:00～15:00 500円(半面250円) 15:00～17:00 500円(半面250円) 17:00～19:00 1,000円(半面500円) 19:00～22:00 1,500円(半面750円)
	延面積720㎡ バレーボール2面 バスケットボール1面 バドミントン3面	
弓 道 場	菱池字黒方46-10 TEL63-2005	9:00～12:00 専用利用 1,500円 個人利用 小人150円 大人200円 12:00～15:00 専用利用 1,500円 個人利用 小人150円 大人200円 15:00～18:00 専用利用 1,500円 個人利用 小人150円 大人200円 18:00～21:00 専用利用 2,500円 個人利用 小人200円 大人300円 ※半面専用利用の場合は専用使用料の 半額 「小人」は中学生以下、「大人」は高校 生以上
	延床面積423.69㎡ 和弓近的(距離28m) 6人立ち	
深溝運動場	深溝字大池 8	1面につき3時間で1,000円
	延面積 13,446㎡ ソフトボール2面 ※平成20年9月1日より供用開始	

平成23年度 社会体育施設利用状況

(単位：回、人、円)

施設名	面数	区分	合計												前年度		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		H22年度	
坂	2面	昼間	53	34	36	51	52	65	62	47	81	20	28	33	562	591	95.1
		回数 人数	679	616	630	595	956	1,994	1,265	833	2,130	232	220	320	10,470	11,171	93.7
とぼね	2面	ナイター	7	7	10	16	31	17	10	6					104	120	86.7
		回数 人数	110	135	193	540	1,350	348	220	100					2,996	2,596	115.4
とぼね	2面	昼間	47	94	41	69	89	70	57	57	38	32	42	40	676	659	102.6
		回数 人数	790	1,216	649	1,744	1,102	969	1,240	895	507	303	467	843	10,725	11,667	91.9
運	2面	ナイター	4	9	14	20	16	13	4	4					84	91	92.3
		回数 人数	78	195	338	464	457	285	60	78					1,955	2,390	81.8
動	2面	昼間	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	15	26.7
		回数 人数	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	100	105	95.2
大	1面	昼間	15	33	27	33	23	22	25	27	17	6	8	11	247	214	115.4
		回数 人数	235	685	670	565	550	320	690	375	226	111	131	265	4,823	2,787	173.1
場	3面	昼間	23	44	39	21	10	29	68	79	46	24	18	21	422	361	116.9
		回数 人数	950	1,404	1,707	1,067	726	963	2,629	2,718	2,013	1,029	829	1,458	17,493	15,298	114.4
深	2面	昼間	54	75	32	11	5	12	42	17	15	2	7	11	283	337	84.0
		回数 人数	820	1,426	848	185	65	145	1,159	1,030	380	20	145	265	6,488	7,602	85.4
小	計	昼間	192	280	175	185	183	198	254	227	197	84	103	116	2,194	2,177	100.8
		回数 人数	3,474	5,347	4,504	4,156	3,499	4,391	6,983	5,851	5,256	1,695	1,792	3,151	50,099	48,630	103.0
とぼね	2面	ナイター	11	16	24	36	47	30	14	10					188	211	89.1
		回数 人数	188	330	531	1,004	1,807	633	280	178					4,951	4,986	99.3
とぼね	2面	昼間	35	45	43	48	19	22	36	27	42	37	29	34	417	441	94.6
		回数 人数	106	170	194	195	48	97	125	115	186	120	97	131	1,584	1,980	80.0
文化広場	2面	昼間	126	137	135	185	144	124	179	146	172	163	132	159	1,802	1,767	102.0
		回数 人数	533	610	683	730	588	529	682	568	764	716	571	543	7,517	7,210	104.3
二	2面	ナイター	23	23	31	40	28	30	17	21					213	230	92.6
		回数 人数	140	127	174	337	278	158	125	159					1,498	1,515	98.9
ス	2面	昼間	137	121	118	135	138	121	110	102	49	99	77	83	1,290	1,396	92.4
		回数 人数	404	339	302	329	404	310	462	448	217	451	420	368	4,454	4,563	97.6
コ	2面	ナイター	19	29	30	31	37	28	36	26					236	190	124.2
		回数 人数	139	191	209	230	293	176	213	137					1,588	1,575	100.8
ト	計	昼間	298	303	296	368	301	267	325	275	263	299	238	276	3,509	3,604	97.4
		回数 人数	1,043	1,119	1,179	1,254	1,040	936	1,269	1,131	1,167	1,287	1,088	1,042	13,555	13,753	98.6
小	計	ナイター	42	52	61	71	65	58	53	47					449	420	106.9
		回数 人数	279	318	383	567	571	334	338	296					3,086	3,090	99.9
総	計	昼間	490	583	471	553	484	465	579	502	460	383	341	392	5,703	5,781	98.7
		回数 人数	4,517	6,466	5,683	5,410	4,539	5,327	8,252	6,982	6,423	2,982	2,880	4,193	63,654	62,383	102.0
ナイター	計	回数	53	68	85	107	112	88	67	57					637	631	101.0
		人数	467	648	914	1,571	2,378	967	618	474					8,037	8,076	99.5
合計	計	回数	543	651	556	660	596	553	646	559	460	383	341	392	6,340	6,412	98.9
		人数	4,984	7,114	6,597	6,981	6,917	6,294	8,870	7,456	6,423	2,982	2,880	4,193	71,691	70,459	101.8
体育館	2面	使用料金(円)	391,000	624,200	440,900	561,400	552,400	670,200	435,000	334,000	158,600	262,100	213,500	474,800	5,118,100	4,689,800	109.1
		回数 人数	110	126	132	97	101	106	124	135	107	100	127	116	1,381	1,500	92.1
勤労者体育センター	2面	使用料金(円)	1,380	1,730	1,783	2,032	1,391	1,336	1,804	2,243	1,805	1,538	1,670	1,831	20,543	22,517	91.2
		回数 人数	66,350	95,750	85,400	64,550	69,550	89,800	94,450	86,900	59,800	118,750	95,600	66,450	993,350	886,850	112.0

弓道場	個人	回数	利用中止分を除き、利用申請書を収集したものです。屋内施設は、利用実績を収集したものです。												合計	H22年度	前年対比									
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月												
幸田町弓道場	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大人	10	7	14	13	24	21	13	10	8	7	13	10	8	7	5	23	6	110	163	67.5	84.0	231	194	166	66.3
	小計	26	17	12	21	24	21	24	10	7	13	13	10	8	7	12	28	110	173	81.5	91.9	298	238	186	81.5	
	専用	31	41	14	14	13	24	24	13	27	35	27	16	16	10	19	41	298	333	89.5	97.8	263	269	263	97.8	
場	全面	492	488	451	610	372	364	445	359	436	310	339	503	516	310	339	503	516	310	339	503	516	310	339	503	516
	小計	31	31	27	33	25	30	32	26	25	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
	合計	549	546	477	644	420	401	487	399	462	326	397	553	561	326	397	553	561	326	397	553	561	326	397	553	561
	使用料金(円)	52,650	47,250	43,500	58,400	59,600	58,200	59,800	48,900	47,400	54,100	62,650	59,200	65,160	511	511	550	8,173	8,433	96.9	98.2	8,173	8,433	96.9	98.2	
総利用回数	694	815	722	804	735	694	807	728	599	511	511	550	8,173	8,433	96.9	98.2	8,173	8,433	96.9	98.2	8,173	8,433	96.9	98.2		
総利用人数	6,913	9,390	8,857	9,657	8,728	8,031	11,161	10,098	8,690	4,846	4,947	6,577	97,895	99,667	98.2	98.2	97,895	99,667	98.2	98.2	97,895	99,667	98.2	98.2		

注) 本表において屋外施設は、雨天等の利用中止分を除き、利用申請書を収集したものです。屋内施設は、利用実績を収集したものです。

平成23年度学校体育施設スポーツ開放利用状況

(単位：人、回)

学校名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H22年度	前年対比
坂崎小学校	体育館	33	31	39	32	27	26	38	18	37	29	39	32	381	346	110.1%
	運動場	650	542	793	708	512	552	750	310	774	622	730	716	7,659	6,179	124.0%
幸田小学校	体育館	569	549	488	630	241	488	554	336	504	392	689	488	5,928	5,440	109.0%
	運動場	36	46	52	55	49	48	53	16	33	44	49	20	501	496	101.0%
中央小学校	体育館	593	917	899	1,039	827	811	887	255	636	729	848	332	8,773	9,275	94.6%
	運動場	17	14	16	25	24	12	19	14	18	18	16	14	207	170	121.8%
荻谷小学校	体育館	496	352	488	755	638	450	519	427	549	549	488	427	6,138	5,313	115.5%
	運動場	32	48	46	54	44	38	57	27	37	39	47	28	497	0	-
深溝小学校	体育館	756	1,064	1,158	1,034	843	815	1,212	928	722	716	993	497	10,738	0	-
	運動場	17	24	15	27	24	19	21	21	9	12	15	23	227	208	109.1%
深溝小学校	体育館	458	619	561	1,027	716	606	625	706	309	420	477	625	7,149	5,926	120.6%
	運動場	36	50	41	39	28	34	31	16	34	34	38	25	406	475	85.5%
深溝小学校	体育館	780	976	815	711	489	642	608	310	624	576	680	457	7,668	7,898	97.1%
	運動場	4	33	33	50	38	20	26	23	22	17	20	30	316	182	173.6%
深溝小学校	体育館	149	1,308	1,088	1,940	1,333	720	936	908	862	662	780	1,080	11,766	7,350	160.1%
	運動場	19	27	32	29	34	24	33	17	29	28	29	31	332	238	139.5%
深溝小学校	体育館	474	559	773	656	604	428	707	337	545	586	659	701	7,029	4,989	140.9%
	運動場	10	13	7	14	11	11	9	9	7	8	6	10	115	111	103.6%
深溝小学校	合計	400	543	307	594	431	481	369	439	307	338	276	400	4,885	5,267	92.7%

学校名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H22年度	前年対比
豊坂小学校	体育館	回数 42	45	55	42	42	51	53	29	39	39	42	35	514	494	104.0%
	人数	1,284	1,570	1,720	1,069	1,081	1,278	1,722	893	1,238	1,284	1,426	1,331	15,896	12,207	130.2%
	運動場	回数 14	17	13	25	19	23	17	14	10	15	14	6	187	170	110.0%
	人数	552	668	518	960	714	803	707	614	570	585	554	306	7,551	7,063	106.9%
幸田中学校	体育館	回数 34	35	42	36	30	39	33	33	34	27	28	26	397	405	98.0%
	人数	473	550	666	603	481	591	615	486	679	386	491	398	6,419	6,048	106.1%
	武道場	回数 16	18	21	21	18	18	18	20	17	16	22	21	226	222	101.8%
	人数	616	763	881	1,082	791	768	681	780	757	636	902	899	9,556	11,064	86.4%
南部中学校	卓球場	回数 8	9	8	10	7	8	10	7	8	6	5	8	94	91	103.3%
	人数	318	369	328	390	237	308	370	257	288	216	190	288	3,559	3,626	98.2%
	運動場	回数 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
北部中学校	体育館	回数 29	31	33	33	25	31	30	32	29	25	21	23	342	432	79.2%
	人数	619	672	700	857	446	658	575	660	712	403	380	417	7,099	7,775	91.3%
	武道場	回数 11	14	17	15	18	12	16	15	11	14	12	15	170	158	107.6%
	人数	253	318	364	306	430	227	332	264	236	269	212	256	3,467	3,309	104.8%
豊坂小学校	卓球場	回数 3	4	3	5	3	4	4	4	4	4	4	5	47	47	100.0%
	人数	37	46	34	57	31	45	45	45	42	48	46	55	531	476	111.6%
	運動場	回数 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
北部中学校	体育館	回数 37	33	34	36	36	39	33	36	31	32	31	28	406	409	99.3%
	人数	653	613	649	575	528	635	552	587	458	483	526	486	6,745	6,341	106.4%
	武道場	回数 10	13	10	12	14	16	18	19	17	16	18	18	181	119	152.1%
	人数	257	399	281	357	387	461	558	554	499	481	474	528	5,236	3,118	167.9%
豊坂小学校	卓球場	回数 0	0	0	0	1	2	2	1	0	1	1	0	8	9	88.9%
	人数	0	0	0	0	17	28	40	17	0	10	8	0	120	118	101.7%
	運動場	回数 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	体育館	回数 298	346	374	356	315	330	361	224	303	297	324	248	3,776	3,195	118.2%
	人数	6,282	7,463	8,173	7,252	5,811	6,410	7,628	4,766	6,388	5,785	6,733	5,335	78,026	58,066	134.4%
	武道場	回数 37	45	48	48	50	46	52	54	45	46	52	54	577	400	144.3%
	人数	1,126	1,480	1,526	1,745	1,608	1,456	1,571	1,598	1,492	1,386	1,588	1,683	18,259	15,887	114.9%
総計	卓球場	回数 11	13	11	15	11	14	16	12	12	11	10	13	149	143	104.2%
	人数	355	415	362	447	285	381	455	319	330	274	244	343	4,210	4,201	100.2%
	運動場	回数 71	110	92	151	117	93	101	87	75	77	80	91	1,145	898	127.5%
	人数	2,624	4,039	3,450	5,906	4,073	3,548	3,710	3,430	3,101	2,946	3,264	3,326	43,417	36,247	119.8%
総計	回数 417	514	525	570	493	483	530	377	435	431	466	406	5,647	4,636	121.8%	
人数	10,387	13,397	13,511	15,350	11,777	11,795	13,364	10,113	11,311	10,391	11,829	10,687	143,912	114,401	125.8%	

注) 本表において屋外施設は、利用申請を集計したものです。屋内施設は、利用実績を集計したものです。

5 各種委員名簿

(1) 体育協会役員 (21名) (平成24年度) ※任期 平成23年5月7日～ 2年間

職 名	所 属 等	氏 名	備 考
会 長	町長	大須賀 一 誠	
副 会 長	町議会議長	池 田 久 男	
〃	教育長	内 田 浩	
〃	校長会代表	福 田 安 彦	
理 事 長	幸卓会	羽 根 渕 悟	
副理事長	幸田町軟式野球連盟	星 野 末 夫	
〃	幸田町少林寺拳法連盟	須 原 清 俊	
会 計	幸田町剣道スポーツ少年団	夏 目 守 雄	
常任理事	幸田町ソフトボール協会	小 山 忠 義	
〃	幸卓会	野 田 英 樹	
〃	幸田町バレーボール連盟	鳥 居 靖 久	
〃	幸田エイティ	足 立 恵 美	
〃	幸田バドミントン協会	川 口 佳 男	
〃	幸田町柔道会	向 井 修	
〃	幸田ローンテニスクラブ	望 月 英 喜	
〃	幸田町弓道連盟	越 山 和 紘	
〃	幸田町グラウンド・ゴルフ協会	河 田 敏 男	
〃	幸田 J r . F C	露 重 一 雄	
〃	幸田町組討道会	近 藤 真 吏	
監 事	幸田町バレーボール連盟	牧 原 艶 子	
〃	幸田エイティ	山 本 寔	

(2) スポーツ推進委員 (18名) [任期] 平成24年 4 月 1 日～平成26年 3 月31日

学 区	氏 名	経験年数	備 考
坂 崎	中 村 祐 治	12	企画研究部長
	金 子 忠 則	0	
	畔 柳 会 里 子	0	
幸 田	羽 根 渕 恵 子	12	
	清 水 圭 司	6	
	湯 口 智 広	0	
中 央	竹 下 清 孝	10	広報部長
	神 谷 昌 美	4	
	山 崎 多 恵 子	2	
荻 谷	岩 渕 初 子	16	
	平 岩 政 昭	12	
	浦 山 岩 夫	8	
深 溝	大 久 保 勝 彦	30	会長
	杉 本 裕 昭	13	
	宇 都 聖 子	0	
豊 坂	天 野 福 三	14	
	山 本 秋 夫	12	
	杉 浦 由 美	0	

(3) 幸田町地区スポーツリーダー

(平成24年度)

◎=学区代表

学区	地区名	正・副	氏 名	学区代表	学区	地区名	正・副	氏 名	学区代表
坂 崎	長 嶺	正	山 本 隆 由		荻 谷	荻	正	内 田 守	
		副	安 藤 尚 弘				副	大 須 賀 秀 行	
	久保田	正	有 馬 誠			芦 谷	正	三 浦 智 香	
		副	揚 野 宏 昭				副	榊 原 文 恵	
	坂 崎	正	小 野 茂 公	◎		幸 田	正	名 和 清 人	
副		三 浦 秋 等		副			尼 丁 靖		
幸 田	大 草	正	山 口 真 一			桜 坂	正	浅 見 克 志	◎
		副	志 賀 敏 弘				副	古 本 敦 司	
		副	丸 山 保 次			里	正	村 越 政 人	◎
	高 力	正	谷 川 成 史	◎			副	笹 野 英 一	
		副	谷 川 弘 樹		市 場	正	三 浦 滋 芳		
	鷺 田	正	吉 永 高 志			副	三 浦 孝 義		
		副	上 沼 善 雪		海 谷	正	蜂 須 賀 幹 雄		
		副	石 川 卓 也			副	伊 奈 武		
	新 田	正	志 賀 英 明		逆 川	正	稲 吉 和 博		
		副	本 多 友 和			副	稲 吉 稔 也		
副		早 坂 明 徳		野 場	正	永 井 春 男			
岩 堀	正	品 川 久 徳	◎		副	床 哲 也			
	副	加 藤 信 一		永 野	正	山 本 好 広	◎		
	副	山 本 秀 幸			副	山 本 正 之			
横 落	正	栗 本 学		須 美	正	田 境 毅			
	副	池 田 裕 史			副	杉 浦 一 任			
	副	黒 川 格 也		六 栗	正	川 口 実			
中 央	岩 堀	正	品 川 久 徳		◎	副	今 泉 太		
		副	加 藤 信 一			副	高 橋 勝 久		
		副	山 本 秀 幸		上六栗	正	大 須 賀 弘 樹		
	横 落	正	栗 本 学			副	黒 石 照 夫		
		副	池 田 裕 史		桐 山	正	稲 吉 悟		
	副	黒 川 格 也		副		長 谷 博 史			

施 設 管 理

1 重点目標

ハッピネス・ヒル・幸田（町民会館、図書館、町民プール並びに屋外施設）は、幸田町の総合的な文化・体育の拠点空間として中心的役割を担っています。多くの人に利用いただけるよう質の高いサービスの提供、多様なニーズへの柔軟な対応、施設間の連携を持ちながら一体的な効率運営を図るため、平成18年度から指定管理者制度を導入しました。施設の適正な管理運営への評価及び今後の指定管理の在り方を念頭に指定管理者への検査・指導等を行っていきます。

また、公の施設として安全かつ利用しやすい施設を目指し、ハッピネス・ヒル・幸田の修繕工事を行います。

2 平成24年度事業計画

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| (1) 町民会館管理運営事業 | ・ 指定管理者指定管理料(181,000,000円) |
| (2) 図書館管理運営事業 | ・ 指定管理者指定管理料(78,000,000円) |
| (3) 町民プール管理運営事業 | ・ 指定管理者指定管理料(61,000,000円) |

3 ハッピーネス・ヒル・幸田 施設の概要

(1) 町民会館

施設概要

施設名称	幸田町民会館		地下1階	1,694.19㎡
所在地	幸田町大字大草字丸山60番地		地上1階	5,557.94㎡
電話	63-1111		地上2階	2,337.23㎡
FAX	63-5186		地上3階	330.92㎡
建築面積	6,096.59㎡		地上4階	72.62㎡
延床面積	9,992.92㎡		開館日	平成8年8月30日
建築構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上4階建			
設備概要	さくらホール	固定席1,004席、車椅子席6席、親子席6席		
	つばきホール	固定席 400席、車椅子席4席、親子席6席		
	あじさいホール	345.8㎡	和室	28畳
	大会議室	105.4㎡	談話室	70.8㎡
	第一中会議室	53.8㎡	スタジオ	26.0㎡
	第二中会議室	36.4㎡	喫茶室	143.8㎡
	小会議室	37.0㎡	衣裳展示室	
	その他	管理事務室、エントランス、機械室 他		

利用概要

利用時間	午前9時～午後10時
休館日	毎週月曜日（ただし、国民の祝日にあたるときはその翌日） 特別清掃日、年末年始（12月28日～1月4日）
使用申込みの手順	
利用施設の空き状況を電話で確認してください。	
①利用申請…	直接会館で申請書の記入をしていただきます。
②利用申請の審査…	2～3日で申請の内容を審査いたします。
③利用許可書の発行…	お電話で許可の旨ご連絡いたします。
④使用料の納入…	許可書のお受け取り時にお支払いください。
⑤使用の打ち合わせ…	ホール利用の際は必ず打ち合わせを行います。
⑥諸官公署等への届出…	使用内容によって必要な場合があります。
⑦使用（当日）…	責任者が許可書を持って事務所にてご提示ください。

利用料金体系

ホール等施設の利用には、施設使用料（事前に支払う）と設備使用料（当日支払う）の合計額が必要となります。

① 施設使用料（抜粋）

（単位：円）

区分	午前		午後		夜間		全日		
時間区分	9:00～12:00		13:00～17:00		18:00～22:00		9:00～22:00		
利用区分	平日	土日祝	平日	土日祝	平日	土日祝	平日	土日祝	
ホール	さくら	13,000	16,600	17,500	22,000	20,800	25,500	46,200	27,700
	つばき	5,900	7,000	9,500	11,600	11,700	14,300	24,400	29,600
	あじさい	2,800	3,300	3,800	4,400	4,000	4,800	10,600	12,500
大会議室	1,400		1,800		2,100		4,800		
第1中会議室	800		1,000		1,200		2,700		
第2中会議室	500		700		800		1,800		
小会議室	400		600		700		1,500		
和室	800		1,000		1,200		2,700		

〔備考〕 営利宣伝での利用は1.5倍。1,001円～3,000円の入場は1.5倍。3,001円以上の入場は2倍とする。

② 設備使用料（抜粋）

（単位：円）

種類又は品目	単位	さくら	つばき	種類又は品目	単位	さくら	つばき
演台	1台	500	200	ピアノ	1台	5,000	3,000

〔備考〕 午前・午後・夜間それぞれの時間区分ごとの使用料とする。

(2) 図書館

施設概要

施設名称	幸田町立図書館	地下1階	537.38㎡
所在地	幸田町大字大草字丸山8番地	地上1階	1,369.71㎡
建築面積	1,591.88㎡	地上2階	1,063.58㎡
延床面積	2,970.67㎡		
電話	63-0001 (FAX)63-0654	開館日	平成8年1月5日
建築構造	鉄筋コンクリート造、地下1階地上2階建		
設備概要	地下1階	閉架書庫、図書整理作業室、公用車庫 他	
	地上1階	おはなしのへや、児童コーナー、視聴覚コーナー、レストルーム 休憩・雑誌コーナー、ブラウジングコーナー、ギャラリー 事務室、対面朗読室、和室閲覧室、コントロールカウンター 他	
	地上2階	ブラウジングコーナー、サテライトカウンター、一般閲覧室 特別閲覧室、学習閲覧室 (ハイビジョンシアター)、会議室 他	
蔵書収容能力：17万冊 (開架9万冊、閉架8万冊)			

利用概要

開館時間	午前9時～午後7時		
休館日	毎週月曜日 (ただし、国民の祝日にあたるときはその翌日)		
	館内整理日 (7、8、9、12月を除く月末平日) 特別整理期間 (年間15日以内)、年末年始 (12月28日～1月4日)		
貸出	個人	幸田町在住・在勤・在学者 岡崎市、蒲郡市、西尾市在住者 図書5冊、視聴覚資料2点以内、期間15日以内	
	団体	館長が認める各種団体：図書100冊以内、期間30日以内	
返却	閉館中の場合、本に限りブックポストの利用も可能		

(3) 町民プール

施設概要

施設名称	幸田町民プール	本体建物	3,064.91㎡
所在地	幸田町大字大草字丸山89番地	機械室	63.52㎡
建築面積	2,806.90㎡	屋外便所	16.74㎡
延床面積	3,328.29㎡	観覧所	40.98㎡
電話	56-8111 (FAX)56-8112	売店	28.28㎡
建築構造	鉄骨造2階建 (一部平屋建)	休憩所	58.43㎡
開館日	平成10年7月2日	駐輪場	55.44㎡
設備概要	事務管理棟1階	エントランスホール、事務室、更衣室、シャワー室 医務室、監視員室、清掃員室、障害者更衣室及び便所 ラウンジ、採暖室 他	
	事務管理棟2階	トレーニング室、会議室、機械室、便所、観覧所 他	
	屋内温水プール	25m競泳用プール (7コース)、キッズプール リラクゼーションプール 他	
	屋外プール	流水プール (125m)、造波プール、キッズプール ウォータースライダー2基 (70m、30m) クジラスライダー1基、飲食販売所 他	
	その他	濾過器置場 (3基)、駐車場 (50台) 駐輪場 (100台) 他	

利用概要

利用時間	日曜日：午前10時～午後6時 土曜日、祝日、夏休みの平日：午前10時～午後9時 平日（夏休み以外）：午後1時～午後9時 屋外プール：午後6時まで、トレーニング室：午前10時～					
利用期間	屋外プール開場期間は6月第4土曜日から9月第1（2）日曜日まで					
休館日	毎週月曜日（ただし、国民の祝日にあたるときはその翌日） 特別清掃日、年末年始（12月28日～1月4日）、夏休み期間中は無休					
使用料金	区 分			個人料金	団体料金	
	一般利用	大人（高校生又は義務教育終了以上の方）		500円	400円	
		小人	小学4年生以上（中学生を含む）		300円	200円
			小学3年生以下（幼児を含む）		200円	100円
	特別利用	高齢者（満65歳以上の方）		200円	100円	
障害者等		大人（高校生又は義務教育終了以上の方）		200円	100円	
		小人（中学生を含む）		100円	50円	

(4) 思索の森、センタープラザ及びその他の屋外施設

施設概要

ハッピーネス・ヒル施設 幸田	敷地面積	84,424.3㎡
	玄関ロータリー	モニュメント「しあわせの希求」、タクシー乗り場他
	センタープラザ	屋外ステージ、センターサークル他
	思索の森	約4,120㎡（東屋、池、滝、橋他）
	芝生広場	上面約30m×60m、下面約30m×100m
	こどもひろば	ブランコ、滑り台、スプリング遊具他
	屋外トイレ	3箇所（身障者用2箇所）
	親水ゾーン	約1,220㎡（親水用岩場他）
	展望台	2箇所（図書館事務室横、会館事務室横）
	駐輪場	約200台（図書館、会館、プール）
	調整池	3箇所（雨水排水調整機能）
	駐車場	約650台（図書館、会館、プール、北駐車場他）
	その他	建物やエリアを結ぶカスケード、エントランスコート他

※詳しくは、ホームページでも、ご覧いただけます。

(5) その他

利用料金制度

これまでの施設の利用に伴う使用料などは、指定管理者制度の導入に伴い指定管理者の収入として収納事務等取扱いがされます。

（利用料金の主なもの：プール入場料、町民会館施設使用料、その他実費徴収金など）

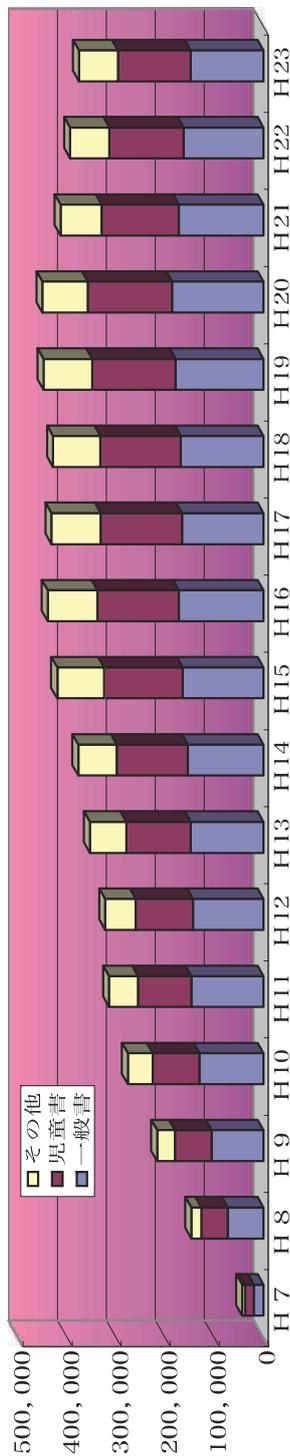
図書館 利用実績比較 グラフ

図書資料貸出冊数

(単位:冊)

種別\年度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
一般書	20,376	72,999	106,748	130,749	147,662	144,087	149,044	154,612	165,390	172,862	167,048	169,318	179,868	186,963	172,847	163,761	149,297
児童書	17,754	54,504	74,856	96,116	108,765	116,786	131,638	145,326	160,667	166,792	165,639	163,891	170,511	172,020	158,053	151,298	148,466
その他	5,788	20,171	35,825	50,669	59,387	63,184	74,327	78,713	95,628	101,419	100,631	96,848	99,021	93,043	83,715	80,487	79,252
貸出冊数	43,918	147,674	217,429	277,534	315,814	324,057	355,009	378,651	421,685	441,073	433,318	430,057	449,400	452,026	414,615	395,546	377,015

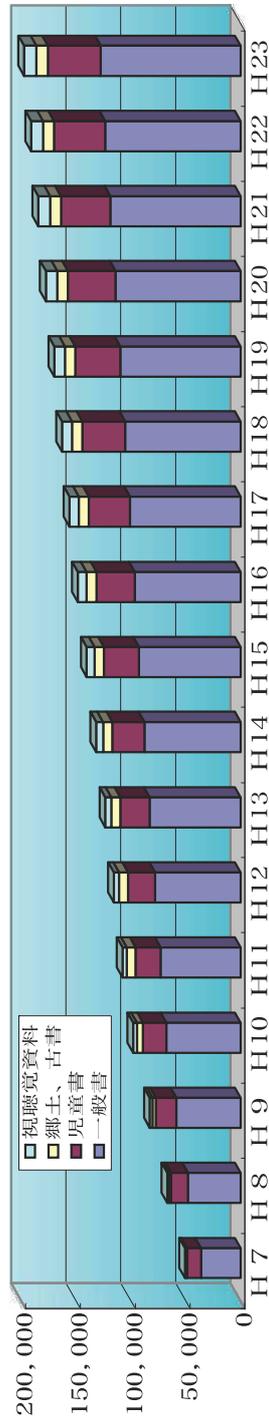
※その他 : 雑誌、視聴覚資料



図書資料蔵書冊数

(単位:冊)

種別\年度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
一般書	36,138	48,047	58,591	67,740	72,965	77,999	82,996	87,797	92,451	96,464	101,016	105,148	109,615	114,183	118,783	123,324	127,588
児童書	12,593	15,454	18,861	21,309	22,844	24,659	26,773	29,276	32,131	34,898	37,206	39,008	40,970	43,171	45,023	46,619	48,139
郷土、古書	835	1,254	2,638	5,465	7,884	8,039	8,134	8,262	8,771	9,130	9,284	9,497	9,519	9,893	9,919	10,160	10,468
視聴覚資料	1,274	1,967	2,789	3,489	4,115	4,851	5,389	6,280	7,068	7,788	8,466	9,079	9,682	10,234	10,841	11,063	11,306
蔵書総数	50,840	66,722	82,879	98,003	107,808	115,548	123,292	131,615	140,421	148,280	155,972	162,732	169,786	177,481	184,566	191,166	197,501

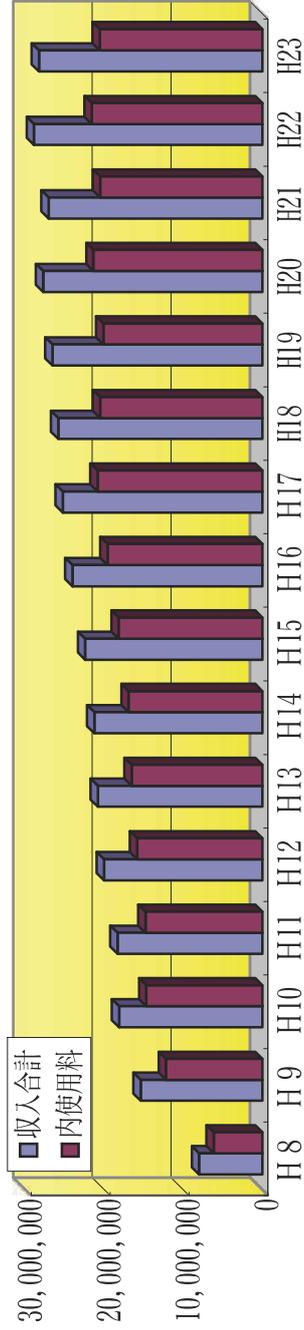


町民会館 利用実績 比較グラフ

収入合計及び使用料比較

(単位：円)

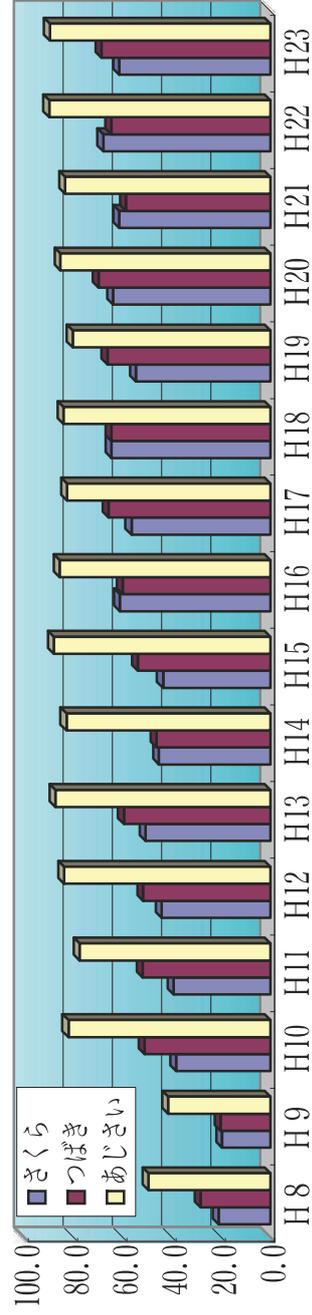
年度	H 8	H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
収入合計	8,035,394	15,484,921	18,374,177	20,104,358	20,864,620	21,303,530	24,079,603	25,490,506	24,079,603	25,329,607	25,904,374	26,652,544	27,792,564	27,116,383	28,963,821	28,369,747
内使用料	6,171,470	12,253,360	14,726,200	14,849,680	15,892,900	16,578,900	16,986,990	18,252,670	19,653,530	20,915,610	20,600,910	20,175,720	21,443,100	20,595,550	21,645,000	20,650,200



各ホール稼働率

(単位：%)

年度	H 8	H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
さくら	21.0	19.6	38.2	39.3	44.1	50.7	45.2	43.6	61.2	56.4	64.4	54.6	63.8	61.3	67.8	61.3
つばき	28.4	20.3	51.0	51.8	51.6	46.2	53.8	59.9	59.9	65.7	64.4	66.1	69.7	58.7	64.5	68.5
あじさい	49.4	41.5	82.0	77.4	83.6	87.2	82.8	87.9	85.5	82.5	84.0	80.3	85.2	83.3	89.8	89.5

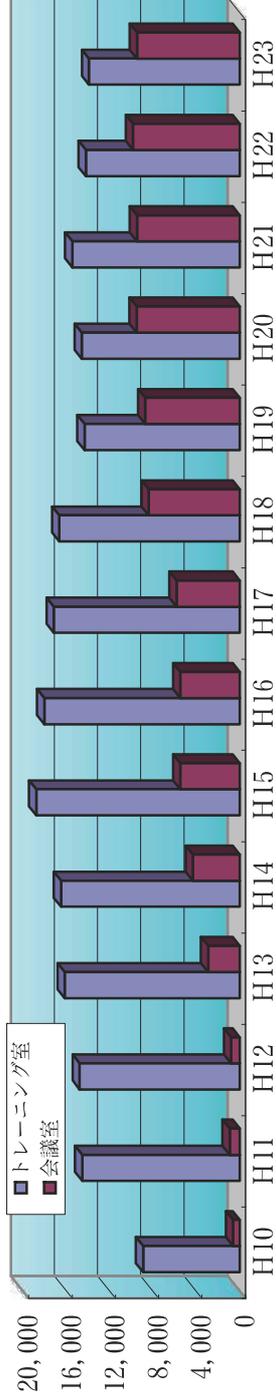


町民プール 利用実績 比較グラフ

トレーニング室、会議室利用者数

(単位:人)

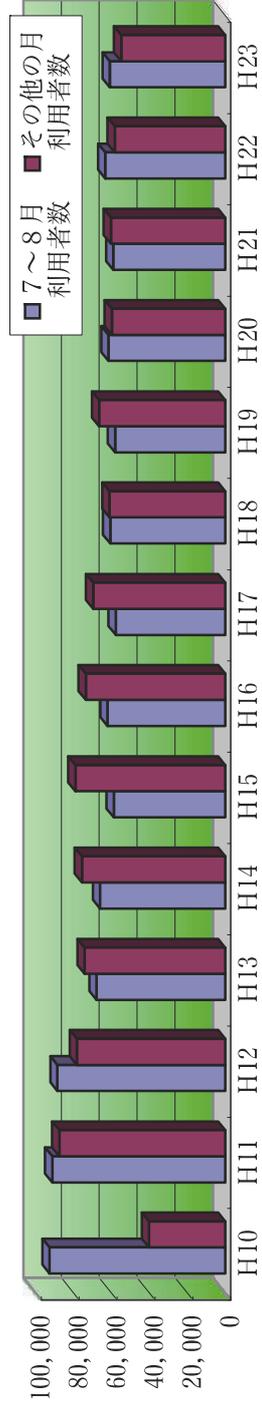
年度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
トレーニング室	8,957	14,570	14,800	16,187	16,543	18,817	18,082	17,202	16,700	14,362	14,615	15,494	14,237	13,952
会議室	633	937	816	2,933	4,370	5,517	5,513	5,861	8,417	8,757	9,534	9,504	9,892	9,502



シーズン別(7~8月)利用者数

(単位:人)

区分\年度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
7~8月利用者数	92,940	91,417	88,726	67,991	66,260	58,948	62,305	57,895	60,922	58,231	61,729	59,238	63,445	61,033
その他の月利用者数	40,369	87,780	78,489	74,362	75,841	79,185	73,681	69,812	61,231	66,662	60,038	60,514	58,417	55,077
年度計	133,309	179,197	167,215	142,353	142,101	138,133	135,986	127,707	122,153	124,893	121,767	119,752	121,862	116,110
プール入場料総計(円)	51,791,300	67,145,900	60,299,200	51,766,200	51,624,500	49,893,600	47,946,800	45,188,900	43,339,750	43,379,200	42,038,000	41,143,700	40,976,900	39,185,900



(2) 町民会館
平成23年度 町民会館 利用実績表
(単位:人)

利用状況 開館日数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		平均		稼働日数		稼働率	
	26日	29回	10回	1,140	29回	4,187	47回	6,248	47回	2,647	41回	6,108	39回	9,010	30回	5,937	44回	5,859	34回	4,541	27回	3,800	46回	8,602	423回	35.3回	1.4回	187日	61.3%			
ホール	6,595	28回	1,591	24回	910	38回	6,248	41回	2,647	35回	2,295	45回	3,236	44回	3,508	32回	2,048	30回	4,541	37回	3,800	41回	8,602	434回	36.2回	1.4回	209日	68.5%				
つばき	2,759	51回	2,854	48回	2,712	41回	3,373	56回	1,550	63回	3,442	63回	3,442	62回	4,152	50回	2,804	48回	1,776	39回	2,915	63回	2,923	624回	52.0回	2.0回	273日	89.5%				
あじさい	2,333	13回	98	16回	160	18回	302	10回	188	11回	107	11回	105	13回	137	11回	158	16回	205	7回	78	12回	142	159回	13.3回	0.5回	135日	44.3%				
リハーサル室	167	20回	265	27回	419	35回	412	23回	433	46回	297	46回	559	39回	467	27回	450	21回	277	22回	245	42回	539	360回	30.0回	1.2回	①稼働率= 稼働日数÷ 開館日数	15.6	4.6			
大 会議室	382	15回	146	15回	91	20回	112	14回	120	23回	76	23回	140	19回	111	18回	90	19回	124	13回	74	16回	187	217回	18.1回	0.7回	②1日は3単 位として集 計。	118.0	0.7回	3.3		
第1中 会議室	145	17回	112	16回	91	10回	38	10回	95	23回	121	22回	71	14回	113	18回	78	14回	77	11回	63	11回	54	210回	17.5回	0.7回	83.6	1.0回	5.0			
第2中 会議室	90	24回	87	22回	122	24回	139	10回	100	21回	139	33回	152	23回	142	24回	117	21回	109	20回	115	30回	161	291回	24.3回	1.0回	127.6	0.4回	79.3	3.1		
小 会議室	148	8回	56	9回	60	4回	32	18回	94	10回	98	16回	116	16回	163	13回	81	8回	85	0回	0	18回	112	135回	11.3回	0.4回	189.8	7.5				
和 室	55	31回	188	35回	212	35回	165	25回	285	29回	172	43回	172	43回	200	38回	211	36回	179	42回	212	28回	73	496回	41.3回	1.6回	189.8	0.1回	0.8			
茶屋 単独利用	274	9回	5	1回	13	2回	25	3回	200	0回	0	0回	0	0回	0	1回	11	0回	0	0	0	2回	2	21回	1.8回	0.1回	258	21.5	0.8			
ヒ7/庫、ホ7/工 単独利用	2	226回	239回	284回	284回	356回	284回	284回	356回	258回	11,796	332回	17,003	312回	14,930	269回	11,907	247回	9,933	214回	9,501	326回	14,731	3,370回	280.8回	11.0回	456.5					
(回数) 合計(人数)	12,950	226回	6,542	239回	8,977	13,442	13,442	13,442	7,531	11,796	11,796	17,003	14,930	14,930	11,907	11,907	9,933	247回	9,933	214回	9,501	326回	14,731	3,370回	280.8回	11.0回	456.5					

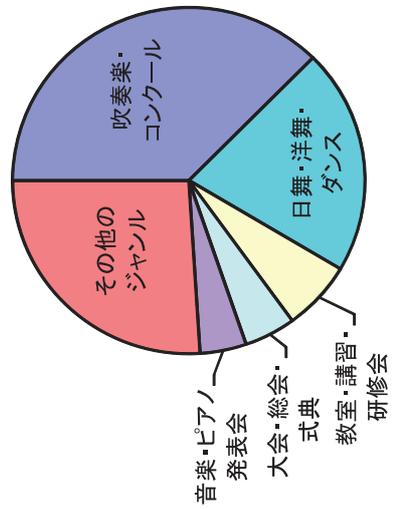
実績比較 (回数)	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		平均	
	297回	235回	8,506	304回	13,388	354回	14,774	352回	10,966	13,234	250回	328回	12,469	330回	15,814	268回	14,962	283回	14,968	226回	11,597	299回	11,838	3,526回	293.8回	11.6回		
H22	12,598	8,506	13,388	304回	14,774	352回	10,966	13,234	250回	328回	12,469	330回	15,814	268回	14,962	14,962	14,962	283回	14,968	226回	11,597	299回	11,838	3,526回	293.8回	11.6回		
(回数) 差	352	-9回	-1,964	-65回	-4,411	-70回	-1,332	-3,435	8回	4回	4回	-18回	-884	1回	-3,055	-884	-3,055	-36回	-5,035	-12回	-2,096	2,893	-156回	510.2	510.2	510.2		
前年度 比較(%)	103.4%	96.2%	78.6%	78.6%	80.2%	80.2%	101.1%	103.2%	103.2%	101.2%	101.2%	94.5%	94.4%	100.4%	100.4%	100.4%	87.3%	87.3%	94.7%	94.7%	109.0%	109.0%	95.6%	95.6%	95.6%	95.6%		
	102.8	76.9	67.1	67.1	91.0	91.0	68.7	89.1	89.1	136.4	136.4	94.4	94.4	79.6	79.6	79.6	66.4	66.4	81.9	81.9	124.4	124.4	89.8	89.8	89.8	89.8		

ジャンル別 利用実績表

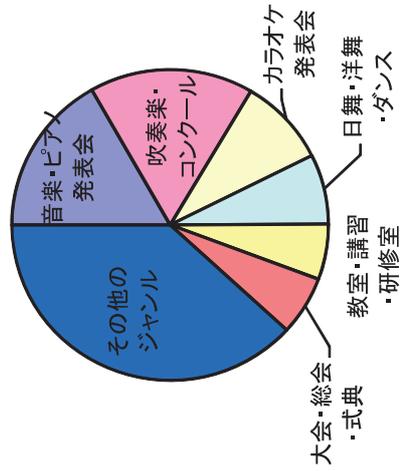
(単位：回数)

ジャンル	月 別												合計 (3ホール)	構成比 (%)	内 訳		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			さくら	つばき	あじさい
吹奏楽・コンクール	10	12	24	34	52	18	27	14	39	31	27	30	318	21.4	167	90	61
演劇	0	3	0	0	0	3	0	0	6	3	11	5	31	2.1	15	11	5
音楽・ピアノ発表会	21	8	6	17	13	17	9	10	22	7	11	5	146	9.8	19	90	37
日舞・洋舞・ダンス	29	12	18	28	13	33	17	17	7	19	5	24	222	14.9	94	39	89
大会・総会・式典	6	5	4	4	7	4	13	13	1	12	11	16	96	6.5	21	33	42
展示・即売会	5	6	0	19	0	23	4	19	0	11	0	13	100	6.7	0	0	100
会議・説明会	8	4	6	11	7	4	6	4	4	4	4	6	68	4.6	4	9	55
教室・講習・研修会	4	4	11	6	0	11	10	16	0	5	6	2	75	5.1	29	31	15
和太鼓・大正琴・古典	9	11	7	6	6	5	4	8	7	4	5	6	78	5.3	9	34	35
カラオケ発表会	10	12	8	4	0	3	12	6	4	3	0	17	79	5.3	0	49	30
パーティー・懇親会	6	4	3	2	2	2	1	2	5	2	0	11	40	2.7	0	0	40
演歌・歌謡・コンサート	0	0	0	3	0	3	0	2	5	2	4	2	23	1.5	8	0	15
講演会	0	0	2	4	0	2	11	4	4	0	0	0	27	1.8	8	8	11
オペラ・声楽	0	0	0	0	3	4	10	2	0	0	10	5	34	2.3	9	16	9
映画	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0.3	0	4	1
結婚式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
その他	13	12	12	4	18	0	21	19	22	9	5	8	143	9.7	44	20	79
合計	121	93	101	142	126	132	147	136	126	112	99	150	1,485	100.0	427	434	624

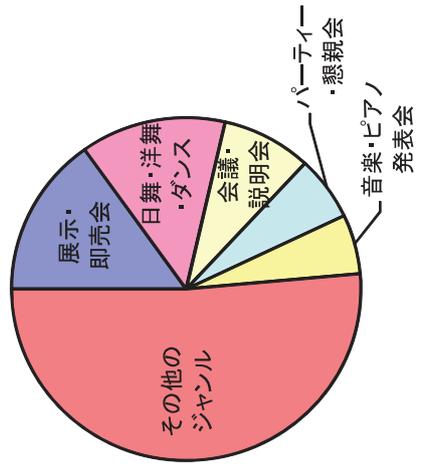
さくらホール



つばきホール



あじさいホール



(3) 図書館

蔵書構成

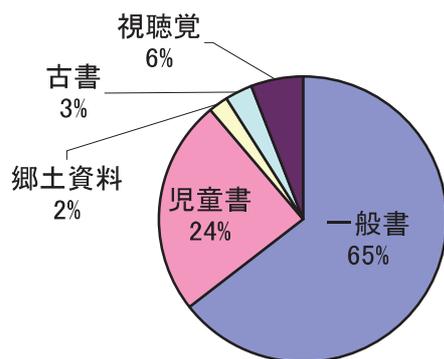
(単位：冊)

種 別	21年度末 蔵書数	22年度末 蔵書数	23年度末 蔵書数	23年度受入冊数			除籍	全資料 対比(%)
				購入	寄贈他	計		
0 総 記	4,089	4,259	4,277	119	11	130	2	2.2
1 哲 学	4,398	4,584	4,759	152	23	175	0	2.4
2 歴 史	11,338	11,681	12,002	322	4	326	4	6.1
3 社会科学	17,939	18,705	19,480	742	37	779	2	9.9
4 自然科学	9,280	9,711	10,200	461	29	490	1	5.2
5 技 術	11,367	11,908	12,513	587	21	608	3	6.3
6 産 業	4,960	5,220	5,434	209	9	218	4	2.8
7 芸 術	10,376	10,730	11,065	330	8	338	3	5.6
8 言 語	2,160	2,227	2,299	72	0	72	0	1.2
9 文学+小説	30,292	31,411	32,445	1,052	14	1,066	4	16.3
文 庫	12,584	12,888	13,114	216	17	233	7	6.6
一般書 計	118,783	123,324	127,588	4,262	173	4,435	30	64.6
0 総 記	622	642	662	20	1	21	1	0.3
1 哲 学	293	301	321	20	1	21	1	0.2
2 歴 史	2,091	2,168	2,205	30	9	39	2	1.1
3 社会科学	1,867	1,914	1,970	58	0	58	2	1.0
4 自然科学	4,032	4,169	4,347	183	3	186	8	2.2
5 技 術	1,303	1,367	1,443	76	5	81	5	0.7
6 産 業	755	792	818	27	0	27	1	0.4
7 芸 術	2,106	2,166	2,237	81	0	81	10	1.1
8 言 語	534	540	552	12	0	12	0	0.3
9 文 学	14,132	14,645	15,077	430	7	437	5	7.6
絵 本	15,901	16,494	17,055	674	76	750	161	8.8
紙 芝 居	1,387	1,421	1,452	29	3	32	1	0.7
児童書 計	45,023	46,619	48,139	1,640	105	1,745	197	24.4
点 字	-	-	176	4	0	4	0	0.1
郷土資料	3,939	4,180	4,312	12	123	135	0	2.2
古 書	5,980	5,980	5,980	0	0	0	0	3.0
図書合計	173,725	180,103	186,195	5,914	401	6,315	227	94.3
C D	5,383	5,680	6,000	327	0	327	7	3.0
C T	562	575	591	0	16	16	0	0.3
V T	2,547	2,117	1,730	0	0	0	387	0.9
L D	228	228	228	0	0	0	0	0.1
DVD	2,121	2,463	2,757	293	14	307	13	1.4
視聴覚合計	10,841	11,063	11,306	620	30	650	407	5.7
総 計	184,566	191,166	197,501	6,534	431	6,965	634	100.0

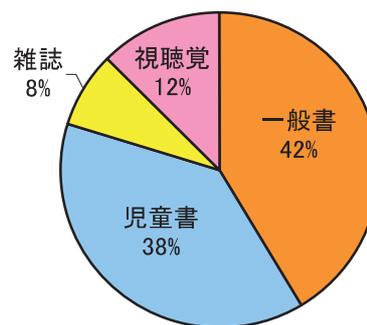
月別利用状況

月	開館日数	貸出者数	貸 出 冊 数				
			合 計	一般書	児童書	雑誌	視聴覚
4	25	8,372	32,930	13,844	11,954	2,804	4,328
5	25	8,100	31,976	13,669	11,576	2,628	4,103
6	25	9,011	31,367	12,480	12,460	2,586	3,841
7	27	10,878	38,432	13,539	17,754	2,687	4,452
8	26	10,883	38,198	13,972	17,266	2,603	4,357
9	20	6,535	22,642	9,253	8,669	1,799	2,921
10	25	8,624	32,777	13,180	12,828	2,833	3,936
11	25	8,230	30,473	11,727	12,324	2,631	3,791
12	23	8,089	27,632	10,945	10,281	2,449	3,957
1	22	7,978	26,954	10,845	9,963	2,410	3,736
2	24	9,101	30,345	12,449	10,871	2,691	4,334
3	26	9,901	33,289	13,394	12,520	2,858	4,517
合計	293	105,702	377,015	149,297	148,466	30,979	48,273
1日平均		361	1,287	510	507	106	165

蔵書構成グラフ



貸出総数内訳グラフ



校区別利用状況

校区	年代	幼児	小中高生	一 般			合 計
		～6才	7～18才	19～40才	41～60才	61才～	
坂崎小	貸出者数	218	592	1,404	938	784	3,936
	〃 冊数	1,019	1,954	4,908	3,000	2,462	13,343
幸田小	貸出者数	1,536	3,720	5,373	3,703	2,829	17,161
	〃 冊数	6,423	13,174	19,305	12,413	7,692	59,007
中央小	貸出者数	1,480	3,466	4,165	3,793	2,420	15,324
	〃 冊数	6,112	11,908	14,360	12,093	6,773	51,246
荻谷小	貸出者数	600	1,342	2,106	1,912	1,037	6,997
	〃 冊数	2,795	4,849	7,669	6,087	3,104	24,504
深溝小	貸出者数	524	1,364	1,532	1,608	1,079	6,107
	〃 冊数	2,268	5,052	5,302	4,856	3,135	20,613
豊坂小	貸出者数	499	1,241	2,050	1,749	1,132	6,671
	〃 冊数	2,446	4,418	7,589	5,478	3,269	23,200
合 計	貸出者数	4,857	11,725	16,630	13,703	9,281	56,196
	〃 冊数	21,063	41,355	59,133	43,927	26,435	191,913

(4) 町民プール

平成23年度町民プール利用状況調査書

区分	別 月 別 利 用 者 数												平均利用者数等		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	日平均
一 般 大 人	1,769	2,116	2,474	6,832	8,434	1,429	1,608	1,522	1,226	1,694	1,637	1,676	32,487	2,707	107
女	1,260	1,474	1,771	3,884	5,138	1,001	1,261	1,138	842	1,016	1,152	1,004	20,941	1,745	69
計	3,029	3,590	4,245	10,716	13,572	2,430	2,869	2,730	2,068	2,710	2,789	2,680	53,428	4,452	175
一 般 小 人	174	420	460	3,594	3,307	134	152	132	153	170	144	195	9,035	753	30
使 用 (小4年以上)	170	471	553	3,284	3,259	116	92	101	84	92	122	131	8,475	706	28
女	344	891	1,013	6,878	6,566	250	244	233	237	262	266	326	17,510	1,459	57
計	388	600	810	3,999	5,276	206	421	439	236	462	537	421	13,795	1,150	45
使 用 (小3年以下)	811	1,177	1,583	7,833	10,501	409	846	814	488	936	1,016	861	27,275	2,273	89
合 計	4,184	5,658	6,841	25,427	30,639	3,089	3,959	3,777	2,793	3,908	4,071	3,867	98,213	8,184	322
特 別 高 齢 者	763	905	762	1,159	1,411	661	823	748	681	716	808	716	10,153	846	33
女	398	360	423	575	606	375	442	384	313	308	303	309	4,796	400	16
計	1,161	1,122	1,328	1,734	2,017	1,036	1,265	1,132	994	1,024	1,111	1,025	14,949	1,246	49
使 用 (大 人)	110	92	108	158	167	86	68	61	56	57	75	65	1,103	92	4
女	72	74	92	140	164	85	76	76	75	77	58	46	1,056	88	3
計	182	166	200	298	331	171	165	137	131	134	133	111	2,159	180	7
使 用 (小4年以上)	18	13	26	90	121	23	13	8	9	15	12	12	360	30	1
女	5	3	12	70	71	10	5	1	4	5	4	4	194	16	1
計	23	16	38	160	192	33	18	12	13	20	16	13	554	46	2
使 用 (小3年以下)	1,366	1,304	1,566	2,192	2,540	1,240	1,448	1,281	1,138	1,178	1,260	1,149	17,662	1,472	58
合 計	0	0	0	66	169	0	0	0	0	0	0	0	235	20	1
大 人	0	0	0	4	8	0	0	0	0	0	0	0	12	1	0
(含65歳以上)	0	0	0	9	22	0	0	0	0	0	0	0	31	3	0
小 人	0	0	0	19	83	0	0	0	0	0	0	0	102	9	0
(小4年以上)	0	0	0	10	13	0	0	0	0	0	0	0	23	2	0
小 人	0	0	0	19	33	0	0	0	0	0	0	0	52	4	0
(小3年以下)	0	0	0	5	10	0	0	0	0	0	0	0	15	1	0
障害者等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(大人・小人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	3,257	3,980	4,746	15,709	18,789	2,536	3,089	2,916	2,377	3,126	3,155	3,104	66,784	5,565	219
女	2,293	2,982	3,661	11,976	14,559	1,793	2,318	2,142	1,554	1,960	2,176	1,912	49,326	4,111	162
計	5,550	6,962	8,407	27,685	33,348	4,329	5,407	5,058	3,931	5,086	5,331	5,016	116,110	9,676	381
日平均利用者数	213	268	323	989	1,076	197	208	195	171	221	213	218	381	—	—

(トレーニング室利用状況) *プール利用者の内数である。(単位：人)

男	845	850	832	839	841	589	690	706	649	792	882	814	9,329	777	31
女	395	430	459	418	358	316	407	368	302	380	444	346	4,623	385	15
計	1,240	1,280	1,291	1,257	1,199	905	1,097	1,074	951	1,172	1,326	1,160	13,952	1,163	46
日平均利用者数	48	49	50	45	39	41	42	41	41	51	53	50	46	—	—

(会議室利用状況) (単位：人)

利用団体	67	63	64	68	61	45	65	65	45	52	67	50	712	59.3	1回平均
及び人員	879	817	846	999	884	657	973	938	646	603	801	459	9,502	792	13.3

(5) 幸田町文化振興協会

平成23年度 幸田町文化振興協会 自主事業実施一覧表 (抜粋)

	事業名	年月日	開演	会場	入場者(人)
町 民 会 館 自 主 事 業	音楽宅配事業	随 時	—	各小学校	
	あじさいコンサート 12回/年	月 1回	19:00～	あじさい	1,700
	ハピネス・ヒル ワンコインコンサート	月 1回	11:30～	つばき	705
	うたごえ喫茶 あじさい	月 1回	13:30～	あじさい	1,204
	米村でんじろうサイエンスショー	4月23日(土)	13:00～ 16:00～	さくら	1,735
	ベンチャーズジャパントア-2011	7月24日(日)	16:00～	さくら	948
	宝塚歌劇花組全国ツアー幸田公演	10月27日(木)	14:00～ 18:00～	さくら	1,989
	T A O Tour2011「浮世絵幻打楽～参の絵巻～」	11月 3日(木)	18:30～	さくら	889
	V i v a !!名フィル親子で楽しむオーケストラ	1月15日(日)	15:00～	さくら	471
	合同発表会	2月 5日(日)	13:00～ 16:30～	さくら	790
ハピネス・ヒル寄席 その四 柳家さん喬独演会	2月18日(土)	14:00～	つばき	272	
プ ー ル 自 主 事 業	ワンポイント指導	通 年	—	2.5Mプール	43
	親子水泳講座①	6月 5日(日)	10:30～	プール	28
	25mプールタイム記録会	10月15日(土)	10:00～	2.5Mプール	55
	体力測定&トレーニングアドバイス	10月16日(日)	10:00～	会議室	18
	健康講座(全8回)	10月～11月	10:00～	会議室	186
	運動不足解消教室	11月11日(金)	10:40～	2.5Mプール	16
	親子水泳講座②	1月14日(土)	10:30～	プール	34
	フィットネスフラ講座	2月19日(日)	13:30～	会議室	23
アクアビクス無料体験会!	3月11日(日)	13:00～	プール	9	
図 書 館 自 主 事 業	おはなし会	4月～3月	—	おはなしのへや	1,936
	アウトリーチおはなし会	5月～3月	—	館外	325
	小学校図書館利用学習会 (町内小学校3年生)	5月～3月	—	学習閲覧室	428
	読み聞かせボランティア養成講座	6月、11月	10:30～	学習閲覧室	48
	ビジネス講座 「グローバルコミュニケーションと日本人」	6月12日(日)	10:00～	学習閲覧室	26
	点字絵本製作体験 「点字絵本をつくろう!」	8月3、4日 (全2回)	10:30～	会議室	27
	こうた夏まつり図書館イベント 「二連風車をつくろう!」	8月20日(土)	15:00～	玄関前	78
	文学講座「新古今時代の歌人たち」	10月5、12日	10:00～	学習閲覧室	58
	絵本作家 長谷川義史講演会	10月22日(日)	13:30～	つばき	355
はじめての大人のための朗読講座	2月(3回)	9:30～	会議室	31	

※ホームページに、過去事業一覧にて、お知らせしております。

5 指定管理者制度導入への経過

平成15年	9月	2日	地方自治法改正
平成16年	11月	2日	幸田町行財政事務改善委員会 指定管理者制度専門部会会議 第1回
平成17年	2月	3日	幸田町行財政事務改善委員会 指定管理者制度専門部会会議 第2回
	9月	30日	指定管理者関係条例制定及び一部改正
	10月	12日	「ハッピネス・ヒル・幸田」関係施設指定管理者 候補者募集要項の送付
	10月	29日	応募者申請
	11月	16日	選定委員会
	11月	17日	応募者選定結果通知
	12月	14日	幸田町議会文教福祉委員会
	12月	26日	平成17年第4回幸田町議会定例会 債務負担行為、指定管理者の指定（議会議決） 指定通知
平成18年	2月	1日	指定管理者制度に基づく基本協定書締結
	3月	27日	予算確定（議会議決）
	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営開始
平成19年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営2年目開始
平成20年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営3年目開始
平成21年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営4年目開始
平成22年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営5年目開始
	10月	27日	応募者申請
	11月	22日	選定委員会、応募者選定結果通知
	12月	14日	幸田町議会文教福祉委員会
	12月	22日	幸田町議会定例会 債務負担行為、指定管理者の指定（議会議決）
	12月	27日	指定管理者指定通知
平成23年	3月	24日	予算確定（議会議決）
	3月	30日	指定管理者制度に基づく基本協定書締結
	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営開始
平成24年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営2年目開始

幸田町子ども読書活動推進計画(概要)

平成22年3月策定

幸田町教育委員会

1 子ども読書活動の意義(抜粋)

平成13年12月に施行された「子どもの読書活動の推進に関する法律」の第2条基本理念に「子ども(おおむね18歳以下の者をいう。以下同じ。)の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。」と掲げられています。

子どもは一日一日が成長の過程にあります。そのため、一人ひとりの発達段階にあった読書活動が自由にできるよう、環境の整備や機会を与えることが必要です。

2 基本目標及び重点項目

幸田町では、子どもの読書活動を具体的に推進していくため、以下の基本目標と重点項目を設けました。

基本目標1 家庭・地域・学校における子ども読書活動の推進

重点項目と取り組み

- ①家庭における読書活動の推進…ブックスタートの継続・充実
- ②町立図書館における読書活動の推進…おはなし会の企画
- ③ボランティア団体の協力による推進…出張読み聞かせの充実
- ④児童館・子育て支援センターにおける読書活動の推進…「児童館だより」に絵本を紹介
- ⑤学校・保育園・幼稚園における読書活動の推進…全校一斉の朝読書・貸出絵本の充実

基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実

重点項目と取り組み

- ①児童館・子育て支援センターにおける読書環境の充実…図書資料の充実
- ②町立図書館のサービスの充実…子どもが読書を楽しめるようなスペースの整備.
- ③学校図書館の整備・充実…新しい図書を計画的に購入
- ④町立図書館・学校図書館間の連携等の推進…情報交換会の開催

基本目標3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

重点項目と取り組み

- ①「子ども読書の日」「子ども読書週間」「秋の読書週間」などにおける啓発事業の実施…啓発リーフレットの作成
- ②情報の収集・提供…「団体貸出制度」の周知
- ③優れた取り組みの奨励・優良な図書の普及…ブックリストの作成

3 計画の期間

平成22年度から概ね5年間

幸田町男女共同参画プラン(概要)

一男女が協力し、支えあうまちづくり

平成21年3月策定

幸 田 町

1 基本理念(抜粋)

幸田町が、今後も住みやすく、活力のある町として発展していくためには、町民一人ひとりが、性別に関わりなく、それぞれの個性を輝かせ、様々な活動に取り組んでいくことが重要です。

そこで、「男女が協力し、支えあうまちづくり～理解と協力、まちぐるみの推進～」を基本理念に掲げ、男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいきます。

2 基本目標

基本目標1 男女共同参画の意識づくり

男女共同参画に関する各種啓発活動を行うとともに、学校教育・生涯学習等を通じた男女共同参画を推進する教育を充実し、男女共同参画社会への町民の理解を深めます。また、女性に対するあらゆる暴力についての予防と根絶のための支援体制の確立に努めます。

基本目標2 あらゆる分野での男女共同参画の推進

町の審議会・委員会等への女性の積極的な登用を通じて、政策・方針決定の場における男女共同参画を推進します。また、地域活動等への参加促進により、地域においても男女共同参画を推進します。

基本目標3 男女ともに働きやすい環境づくり

企業や農林漁業・商工自営業等の「働く場」において、男女が平等に個性や能力を発揮して働けるような環境の整備に努めます。また、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など様々な活動について調和のとれた生活がおくれるよう努めます。さらに、育児・介護等に対する支援策の充実を図ります。

基本目標4 福祉の充実と生涯を通じた健康づくり

高齢者や障害者が自立し、安心して暮らせるように支援の充実を図るとともに、男女の生涯を通じた健康づくりを支援します。

基本目標5 計画の推進

男女共同参画社会の実現に向け、条例制定や推進会議の設置、町職場における男女共同参画の推進、町民や事業所との連携により、総合的かつ効果的に推進するうえで必要な推進体制の整備を図ります。

3 施策体系

- ①人権の尊重
- ②男女共同参画意識を高める啓発活動
- ③男女共同参画を推進する教育・学習の充実
- ④女性等に対する暴力の根絶
- ⑤政策・方針決定の場における女性の参画の拡大
- ⑥家庭や地域活動への男女共同参画の促進
- ⑦雇用の分野における男女平等の推進
- ⑧農林業、商工自営業における労働環境の改善
- ⑨多様な働き方を可能にする労働条件の整備
- ⑩女性のチャレンジ支援
- ⑪仕事と家庭・地域活動との両立への支援
- ⑫高齢者や障害者の自立への支援
- ⑬生涯を通じた健康づくりへの支援
- ⑭施策推進体制の整備
- ⑮町民、町、事業者との連携

4 プランの期間

このプランは、平成21年度を初年度とし、平成30年度までの10か年とします。

ただし、期間内にあっても事業の進捗状況や社会情勢の変化等により、必要に応じて計画の見直しを行います。

幸田町子どもの権利に関する条例(抜粋)

平成23年4月策定

幸 田 町

(前文抜粋)

子どもは、一人の人として、かけがえのない価値と尊厳をもって、この世に誕生しました。子どもたち一人ひとり、独立した人格を持ち、自らの力で未来を切りひらく主人公です。そのためには、生きる権利、こころと体が大切にされる権利、子どもの意見が尊重される権利、学ぶ権利、差別や貧困から救済される権利等の保障が欠かせません。子どもは、その権利が保障される環境の中で、豊かな子ども時代を過ごすことができるのです。そのためには、家庭や学校・地域・行政がしっかりと手を結び合い、子どもたちのよきサポーターでなければなりません。

子どもは、大人とともに幸田町を創っていく大切なパートナーです。

子どもにやさしいまち、大人にとっても親しみ深いまちとなるはず。子どもが夢を育てること、それは、そこに住むすべての人の希望になります。

私たちは、このようなまちづくりを目指し、幸田町が子どもの権利を尊重するまちであることを明らかにし、幸田町子どもの権利に関する条例を制定します

(条例抜粋)

第2章 子どもにとって大切な権利

(安心して生きる権利)

第5条 子どもには、安心して生きる権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 命が守られ、尊い存在として大切にされること。
- (2) 愛情と理解をもって育まれること。
- (3) 年齢や発達にふさわしい環境のもとで生活すること。
- (4) 平和で安全な環境のもとで生活すること。
- (5) 健康を保ち、適切な医療が受けられること。
- (6) 安心できる場所で眠れること。

(自分らしく生きる権利)

第6条 子どもには、自分らしく生きる権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) ありのままの自分が認められること。
- (2) 子どもというだけで、不当に扱われないこと。
- (3) 自分の気持ちや考えを大切に、表現できること。
- (4) 自分のことを、年齢や発達に応じて自分で決めること。
- (5) こころの安らぐ居場所を持ち、自由な時間を過ごせること。

(学び育つ権利)

第7条 子どもには、学び育つ権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 必要な知識や情報が得られること。
- (2) 教育を受けたり、自ら学んだりする機会が得られること。
- (3) 文化、芸術及びスポーツを通じて豊かな人間性を育む経験が得られること。

(遊び育つ権利)

第8条 子どもには、遊び育つ権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 遊びが大切にされること。
- (2) 遊びの場、時間及び仲間が得られること。

(ともに育つ権利)

第9条 子どもには、ともに育つ権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 保護者とこころあたたまる時間を過ごすこと。
- (2) さまざまな世代の人々と触れ合うこと。
- (3) 地域や社会の活動に参加すること。
- (4) 異文化と交流し、対話すること。
- (5) 自然に親しむこと。

(自分を守り、守られる権利)

第10条 子どもには、自分を守り、守られる権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 本人の意思や行動が尊重され、見守られること。
- (2) プライバシーが守られること。
- (3) あらゆる差別を受けないこと。
- (4) いじめ、虐待、体罰その他あらゆるこころや体への暴力から守られること。
- (5) 薬物濫用、性的搾取、誘拐その他あらゆる危害から守られること。
- (6) 自分を守るための適切な情報が得られること。
- (7) 困っていることや不安に思っていることを安心して相談できること。

(参加する権利)

第11条 子どもには、参加する権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 参加に必要な情報が得られること。
- (2) 参加の場で自分の気持ちや考えを表明することができ、尊重されること。
- (3) 年齢や発達にふさわしい活動の機会が得られ、意思決定に参加すること。
- (4) 仲間をつくり、集まり、自治的な活動を行うことができ、適切な支援を受けられること。

